

第七十六回
帝國議會
貴族院

昭和十二年法律第九十號中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

昭和十六年二月二十一日(金曜日)午前十時十七分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) デハ是ヨリ委員會ヲ開會致シマス、開會ニ先立チマシテ申上ゲマスガ、大臣ハ本日貴族院ニ蠶絲業統制法案ガ上程サレマスノデ、其ノ際ニハ是非本議場ニ出テ居ナケレバナラス、斯様ナ御用件ガ御アリト、モウ一ツハ衆議院ニ於キマシテ木材統制ノ會社ニ付キマシテ決議事項カ何カガ附クト云フノデ、其ノ時ニオイデヲ願ハナケレバナライト云フ御話デゴザイマスガ、其ノ他ノ時ニ於キマシテハ都合シテコチラニ參ル、斯様ナ趣キデゴザイマス

○男爵坊城俊賢君 此ノ改正法律案ニ附隨致シマシテ、米穀ノ需給調節特別會計ノコトニ付キマシテ一應御伺ヒ致シタイト思ヒマスルガ、今度食糧農產物並ニ其ノ加工品ノ買入及賣渡ニ關スル一切ノ歳入歳出ハ、矢張り此ノ米穀需給調節特別會計ニ屬シテ居ルト云フコトニナルノデアリマスガ、今後ノ事情ノ推移ニ依ツテハソレヲ現在ノ發行限度十一億五千萬圓以上ニ買入ヲナサナケレバナライカラ、此ノ金額ヲ現在迄ハ米穀需給特別會計ノ負擔ニ屬スル證券及借入金ノ額ヲ通ズル最高金額八億五千萬圓ヲ今度改メテ、現在迄ハ、八億五千萬圓ヲ必要ニ應ジテ勅令ヲ以テ三億圓ノ範圍内ニ於テ増額シ得ルト現在迄規定サレテ居ルノデアリマスガ、今度改正ニ依リマシテ、更ニ二億五千萬圓ヲ増加シテ、結局五億五千萬

圓ノ範圍内ニ於テ増額シ得ルコトナッテ居ルト云フ風ニ改正サレクノデアリマスケレドモ、ドウモ此處ノ言ヒ廻シト申シマセウカ、ハッキリ分ラナイノデアリマス、是ハ何カ豫算編成ノ技術上ノ關係カラ、斯ウ云フ風ニ御書キニナツタノカト思ヒマスガ、一應此ノ點ヲ伺ツテ見タイト思ヒマス、ソレカラ第二ニ、現在迄此ノ特別會計ノ金ヲ、米穀トカ、或ハ米穀以外ノ穀物及穀粉ニ對シテ、ドレ位ニ使ハレテ居ラレルカ、又ドウ云フ種類ノ物ヲ買入レラレタカト云フコトヲ、第二ニ御開キシタイト思ヒマス、以上二點ダケヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 此ノ法律ノ附則ノ第三項デゴザイマスガ、此ノ改正ノ趣旨ハ、ソレカラ又解釋ハ、今坊城委員ノ仰シヤイマシタ通りナノデゴザイマシテ、別ニ其ノ外ニハゴザイマセズデスガ、少シ不必要カモ知レマセヌケレドモ御説明致シマスレバ、昭和九年法律第二十九號ト申シマスノハ、是ハ米穀需給調節特別會計法ヲ嘗テ一度改正致シマシタ時ノ法律ナノデゴザイマス、ソレデ今御話ノゴザイマシタヤウニ、米穀需給調節特別會計法ソレ自體ニ於キマシテ、此ノ借入金及證券ノ發行限度ヲ八億五千萬圓ト決メテ居ルノデゴザイマスガ、ソレヲ此ノ昭和九年法律第二十九號ノ附則第二項ヲ以テマシテ、政府ハ將來必要ガアル場合ニ於テハ、三億圓ヲ限ツテ、八億五千萬圓ヲ増額シ得ルト云フコトニ、昭和九年ニ法律ヲ直シタノデアリマス、サウシテ三

億圓増額ノ其ノ昭和九年ノ法律ノ適用ヲ、實ハ昨年ノ暮ニヤリマシテ、ソレデ只今ノ八億五千萬圓ガ十一億五千萬圓ニ只今相成ツテ居ルノデゴザイマス、ソコデ其ノ昭和九年法律第二十九號ト申シマスノハ、此ノ基本ノ八億五千萬圓ヲ、必要ニ應ジテ三億圓増額シ得ルト云フコトニナッテ居リマスガ、此ノ度ノ改正ハ其ノ増額シ得ル分ヲ、更ニ二億五千萬圓追加シテ戴キタイト云フ趣旨ナノデゴザイマシテ、只今御話ノ通りナノデゴザイマス、其ノ點ニ付キマシテ、モウ少シ申上ゲレバ、米穀需給調節特別會計ト云フモノハ、元來米穀統制法ノ運用ニ於キマシテ、政府ガ必要ニ應ジマシテ、米穀ノ買入、賣渡ヲスルコトヲ規定シテ居リマス、其ノ基本

ノ制度ニ伴ヒマス買入、賣渡ノ特別會計ニナッテ居リマス、ソレデ此ノ昭和九年法律第二十九號ト申シマスノハ、昭和九年ノ當時朝鮮米ノ移入ヲ調節致シマス爲ニ、政府ガ朝鮮米ノ買入、賣渡ヲスル必要ガゴザイマシタノデ、ソレデハ從來ノ特別會計法ノ本體デアリマス米穀統制法ノ買入、賣渡ノ以上ニ政府トシテハ朝鮮米ノ賣買ヲシナケレバナラスト云フノデ、ソレデハ足りナイカラ三億圓増額ヤサウト云フコトニナリマシタ、ソコデ昭和九年當時ニ於キマシテハ朝鮮米ノ輸入調節ニ付キマシテ、情勢上別段三億圓ノ増額ヲ實施致シマスル必要ガゴザイマセズデ過ギテシマッタノデアリマス、處ガ其ノ法律ガズツト生キテ居リマシタモノデスカラ、今度昨年即チ昭和十五年ノ暮ニナ

リマシテ、政府ガ應急措置法ヲ色々運用シテ參リマスル場合ニ、ドウモ從來ノ八億五千萬圓ノ程度デハ米ノ賣買ガ出來マセヌノデ、此ノ昭和九年ノ法律第二十九號ト増額シ得ルコトニナッテ居リマシタ、之ヲ其ノ當時ヤリマシタ、サウ云フ風ナ行掛リニナッテ居リマスノデ、我々ト致シマシテハ、現在ノ發行限度ハ十一億五千萬圓ニナッテ居ルノデスガ、之ヲ矢張り正當ニ解釋シマスレバ、本則ノ、基本ノモノガ八億五千萬圓ト、ソレカラ最近ニナッテ追加致シマシタ三億圓ト別々ニナッテ居リマシテ、此ノ三億圓ハ現在ニ於キマシテハ應急措置法のノ買入賣渡ニ伴ヒマシテ實ハ之ヲ使ツテ居ルノデゴザイマス、デゴザイマスカラ、今年應急措置法ノ内容ヲ擴張致シマシテ使ヒマスニモ、基本ノ八億五千萬圓ニ觸レマセズニ、此ノ三億圓ト云フ應急の技術的ニ増額致シマシタ分ニ對シマシテ、二億五千萬圓ヲ追加シテ戴キタイト云フコトニ實ハ致シマシタ次第デゴザイマス、甚ダゴタノ致シマシタガ、サウ云フ事情ニナッテ居ルノデゴザイマス、ソレデ此ノ政府ノ特別會計ノ狀況ガ現在トシナ風ニナッテ居ルカト云フコトニ付キマシテ御尋デゴザイマスルガ政府ハ此ノ特別會計ノ資金ヲ以テマシテ、只今買ツテ居リマスルモノハ、無論内地米、ソレカラ朝鮮米……朝鮮米ハ極ク二部ガゴザイマス、ソレカラ外米ガゴザイマス、ソレカラ麥ガゴザイマス、ソレカラ最近ニナリマシテハ豆、サウ云フモノヲ買ツテ居ルノデゴザイ

マス、デはハ政府ガ買上デマシテ又直グ右カラ左ニ賣渡シテ居ルノデゴザイマシテ、其ノ時々ノ手持ト申シマス、是ハ其ノ時ニ依ッテ色々ニ動イテ居リマス、極ク最近ノ情勢ガチヨット今手許ニゴザイマセヌガ、昭和十五年ノ十二月末ノ數字デ申シマスルト、其ノ當時ニ於キマシテハ、米穀トシテ買入レテ居リマシタモノハ一億三千百萬圓ト云フコトニ相成ッテ居リマス、サリナガラ當時米穀證券ノ發行餘力ハ尙五億四千四百萬圓ヲ實ハ殘シテ居リマシタヤウナ次第デアリマス、併シハ十二月末デゴザイマシテ、其ノ後、此ノ間モ申上デマシタヤウニ、内地米ノ政府米ノ買入ガズット急速ニ進ンデ來テ居リマスノデ、最近ニ於キマシテハ此ノ發行限度ハズット少クナッテ居リマス、デ只今チヨット手許ニ其ノ具體的ノ數字ヲ極ク最近ノハ持ッテ居リマセヌガ、御必要ニ依リマシテハ、取寄セマシテ御説明ヲ申上ガタイト思ヒマス

○男爵坊城俊賢君 次ニ御伺ヒ致シタイノハ、昨日モ小畑男爵カラ御指摘ガアリマシタガ、甘藷ト馬鈴薯ヲ今度御買ヒニナルヤウニナルノデアリマスガ、此ノ甘藷トカ馬鈴薯トカ申シマスモノハ非常ニ貯藏性ニ乏シイモノデアリ、又一面輸送性ニモ缺陷ガアルモノデアリマスルカラシテ、之ヲドウ云フ風ニ御捌キニナルカ、衆議院アタリデ大分問題ニナッテ居タヤウデアリマスルガ、縣内デソレヲ成ルベク使用サセ、或ハ東京大阪ノヤウナ大都市ニ於テハ其ノ隣接縣カラソレヲ持込ムヤウニナルノデアリマスガ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シタイノデアリマス、ソレカラハ是ハ又無水「アルコール」ノ原料ニナッテ居リマシテ、其ノ點ト抵觸ス

ルヤウナコトガアリハシナイカト云フコトヲ心配致スノデアリマスガ、昨日頂戴致シマシタ衆議院ノ參考資料ヲ見マス、非常ニ今年ハ甘藷モ馬鈴薯モ増産計畫ヲナスッテ居ラレルヤウデ、アリマスカラ、其ノ點ハ心配ナイト思ヒマスガ、一應御伺ヒ致シタイト思ヒマス、ソレカラ小畑男爵ノ仰シヤッタヤウニ、値段ノ點ガ非常ニ問題ダラウト思ヒマシテ、現在甘藷ノ切干ヲ出シテ居ルヤウデアリマス、アレハ割合ニ農家ガ餘剩ノ努力ヲ使ヒマシテ、比較的有利ニ出シテ居ルヤウデ、昨年アタリモ供出額ヲ遙カニ超エテ政府ノ方ニ納メラレテ居ルヤウニ聞及ンデ居ル關係ガゴザイマスノデ、果シテ今度生デ賣買ナサル場合ノ其ノ値段トノ釣合ガ非常ニムツカシイ問題デアラウト心配致シテ居ル次第デアリマスガ、其ノ點ニ關シマシテ御伺ヲ致シタイト思ヒマス、第一ガドウ云フ風ニ御買上ニナツタモノヲ處分ナサルカ、ソレカラ第二ニ無水「アルコール」トノ抵觸ハナイカ、第三ニ値段ノ點ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○男爵小畑大太郎君 チヨット御質問中御邪魔シマスガ、私ノ名前ガ出マシタノデ、昨日ノ私ノ質問ニ對シテチヨット訂正致シタイコトガアリマス、實ハ昨日御配付ニナリマシタ表ヲヨク拜見セズニ、自分ハ今迄大藏省ノ無水「アルコール」ノ原料トシテノ價格カラ推シテ、今度モ多分安イ價格デ御買上デハナカラウカト思ッテ質問シマシタガ、ドウモ此ノ表ヲ拜見シマス、甘藷ニシテモ、馬鈴薯ニシテモ、百匁四錢トカ、四錢五厘トカ云フノデアリマス、サウシマシテ、尙此處ニ甘藷、馬鈴薯ノ收穫平均高ト云フモノガ段當リ出テ居リマス、ソレヲ拜見ス

ルト百二十圓位ノ段當リニナルノデゴザイマス、サウシマス、私昨日質問ヲシタコトガ少し間違ッテ居タト思ヒマスノデ、ソレダケ申上ゲテ置キマス

○政府委員(湯河元威君) 甘藷、馬鈴薯ノ買入ニ付キマシテ、御説明致シマス、今度甘藷、馬鈴薯ヲ買入レルコトニナリマシタニ付キマシテ、色々我々モ心配シテ居ルノデゴザイマスガ、御話ノゴザイマシタヤウニ、腐レ易イモノデゴザイマスシ、又貯藏輸送共ニ誠ニ厄介ナモノナノデゴザイマス、之ヲドウ云フ風ニシテ集荷シ配給スルカト云フ、此ノ技術ハナカノムツカシイト實ハ思ッテ居リマス、只今迄色々技術官ナドト研究致シテ居リマシタノデゴザイマスガ、尙今後モ此ノ實施ノ時迄ニハ十分一ツ之ヲ研究ヲ遂ゲマシテ、實施上ニ誤リナキヲ期シタイト思フ次第デアリマス、只今迄ノ結論カラ申シマス、甘藷、馬鈴薯ハ之ヲ矢張り麥又ハ米、殊ニ米デゴザイマス、米ノ端境期前後ニ於キマシテ、非常ニ逼迫致シマス食糧事情ヲ緩和スル爲ニ用ヒタイト云フ考ヘカラ致シマシテ、之ヲ取扱フノデゴザイマスノデ、大體ノ豫定ト致シマシテハ、之ヲ生芋デ取扱フト云フコトヲ、其ノ當時ニ於テハ考ヘナケレバナラヌダラウト思ッテ居リマス、甘藷ハ十月頃カラ出廻リマシテ、大體翌年ノ一月頃迄ニハ出廻ッテシマフノデゴザイマス、馬鈴薯ノ方ハ七月頃カラ出廻リマシテ、十一月頃迄ノ範圍ニ是ガ出廻ルコトニナッテ居リマス、ソレデ矢張り斯ウ云フ時期ヲ見マス、端境期ノ非常ニ米ノカスレテ居リマス時ニ、之ヲ用ヒルト云フコトニナルノデゴザイマス、之ヲ配給致シマス場合ニハ、出來ルダケ一ツ計畫のニヤ

リマシテ、政府ガ芋ヲ抱ヘ込ンデ居ルト云フヤウナコトガナイヤウニ致シタイ、大體配給先ヲ豫定致シマシテ、豫定シタ配給先ニ集荷シタ物ヲ、右カラ左ニ手渡スト云フヤウニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、又只今御話ノゴザイマシタヤウニ、輸送モ誠ニ困難スルノデゴザイマスカラ、出來ルダケ短距離ニ捌キタイト云フ考ヘヲ持ッテ居ル次第デゴザイマス、サリナガラ矢張り甘藷、馬鈴薯デモ之ヲ切干ニ致シマスレバ、相當長イ期間貯藏モ出來ル譯デゴザイマスルカラ、情勢ニ依リマシテハ、此ノ應急のニ生芋トシテ配給致シマシタ後ニ、餘裕ガゴザイマスレバ切干トシテ政府ハ之ヲ保管シテ置クト云フコトモ第二ニハ考ヘラレルカト存ジテ居リマス、併シ地方ノ實情カラ致シマスルト、切干ニハ相當努力モ掛リマスルシ、又切干ノ機械モ備ヘ付ケナケレバナラナイト云フ風ナコトモゴザイマスノデ、切干ニシテ政府ガ保管スルト云フコトヲ本格的ニヤリマスノニハ、マダ相當研究ノ餘地ガアルノデハナイカト云フ風ニ申シテ居リマス、ソレデ甘藷、馬鈴薯ノ腐リ易イト云フコトニ付キマシテハ、吳々モ注意致シマシテ、特別會計ニ損失ヲ來スコトノナイヤウニ運用シテ参リタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ無水「アルコール」原料トノ間ニ抵觸シテ行クヤウナコトハナイカト云フ御懸念モゴザイマスヤウデヌガ、御話モゴザイマシタヤウニ、政府ト致シマシテハ相當増産計畫モ立テテ居リマスルノト、ソレカラ此ノ無水「アルコール」ノ原料ノ芋ト、ソレカラ食用、斯ウ云フ風ナモノハ是ハソレゾレ配給上ノ數量ヲ限定致シマシテ、ソレゾレ割當ヲスルト云フ風ナ處置ヲ執ッテ参リ

タイト考ヘテ居リマスガ、假ニモ其ノ間ニ
低觸スルヤウナコトノナイヤウニ計畫化
シテ参リタイト云フ風ニ思ッテ居リマス、御
承知ノ通りニ生産ノ各地域ノ割當ガ出来テ
居リマスルシ、無水「アルコール」ノ供出ニ
對スル割當ヲスルコトニナッテ居リマス、今
後其ノ取扱上ニ十分氣ヲ付ケマシテ齟齬ノ
ナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、ソ
レカラ價格ノ點ニ付テ御話ガゴザイマシ
タ、價格ハ時々御話モ出マスシ、無水「ア
ルコール」ノ價格ト食用、工業原料ノ芋トノ
間ニ價格ノ開キガアリ、ゴタ／＼シテ居ル
ヤウニ世間カラモ見ラレテ居ルノデアリマ
ス、是ハ御承知デモゴザイマセウガ、大體
無水「アルコール」ノ芋ト、ソレカラ食用、
其ノ他ノ芋トハ、芋ノ性質ガ違フト云フコ
トカラシテ、値段ハ當然違フノガ當リ前デ、
ソレカラ無水「アルコール」ノ原料ニ付キマ
シテハ、色々政府ガ助長獎勵ノ施設ヲ持ッテ
居リマスノデ、其ノ點カラ致シマシテモ價
格ハ安クテモ宜イト云フコトガ理窟ニナッ
テ、價格ノ違ヒガ出テ居ルノデアリマス、
併シ實際此ノ數年間地方ノ生産事情ヲ見マ
スルト、ナカ／＼其ノ通りニナッテ参ラナ
イデ、價格ノ開キト云フコトハ、兎角結果
ニ於テハ無水「アルコール」ノ原料芋ガ集荷
困難ト云フコトニナッテ居リマス、此ノ點ニ
付キマシテハ、專賣局ノ方デモ非常ニ苦慮
シテ居ラレノデアリマス、農林省ノ生産
當局ノ方トヨク連絡致シマシテ、價格ノ開
キカラ参リマスル色々集荷配給上ノ支障ト
云フモノヲナクスルヤウニ、今折角努力致
サレテ居ル次第デゴザイマス、只今デハマ
ダ價格上ニ御指摘ノヤウナ違ヒガ出テ居リ
マスガ、是ハ近ク適當ニ調整サレト云フ

コトヲ聞イテ居ル次第デゴザイマス、デオ氣
付デモゴザイマセウガ、甘藷ノ販賣價格ハ
現在デハ四月一杯ノ値段ガ決ッテ居ルノデ
ゴザイマシテ、ソレカラ先ノ公定價格ハ、
今後之ヲ至急求メナケレバナラスト云フ風
ニナッテ居リマス、サウナッテ居リマスノデ、
色々研究ノ結果決メテ行キタイト考ヘテ居
リマス、此ノ食糧ノ調整ニ用ヒマスル芋
ハ、無論食用ノ芋等ノ公定價格ニ依リマシ
テ、之ヲ政府ハ其ノ範圍内ニ於テ時價ト認
メルモノヲ決メテ、ソレニ依ッテ買ッテ参ル
ト云フ考ヘヲ致シテ居リマス
○三浦新七君 今ノ問題ニ關聯シテチヨッ
ト伺ヒタイノデアリマスガ……
○委員長(伯耆黒木三次君) 宜シウゴザイ
マス

買上ゲルト云フ計畫ニハナッテ居リマセヌ、
増産ノ方ハ増産ノ方ト致シマシテ、實ハ生
産増殖獎勵金ヲ色々計上シテ居ルノデアリ
マス、實ヲ申上ゲマスト、此ノ米穀配給調
整上ノ見地カラ政府ガ買上ゲル、賣渡スト
云フコトヲ決メマス前ニ、増産施設ヲ致
シテ居ルノデアリマス、ソレデソレニ
ハ相當色々ノ施設ヲ講ジマシテ、又獎勵
金等モ相當ナ金額ヲ計上致シマシテ、増
産ノ出来ルヤウニ計畫ヲ致シテ居ルノデ
アリマス、其ノ増産致サレマシタモノハ、
無論或ハ澱粉用、或ハ食用其ノ他無水「ア
ルコール」用ト云フヤウニ色々用途ガゴザイマ
スガ、其ノ中カラ政府ガ此ノ特別會計デ買
ヒマスモノハ、此ノ米穀配給上ノ見地カラ
必要トスル數量ヲ買ッテ参リタイト云フ風
ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、只今御指摘
ノゴザイマシタヤウニ、増産計畫ノ裏打
ヲ此ノ特別會計ガヤッテ居ルト云フ風ニ
迄ハ實ハマダ進ンデ居リマセヌ、ソレデ
コチカラ致シマスルト、増産サレマスル
モノノ中、食用ニ廻リマスルモノノ恐ラク
一部ト云フコトニナルノデヤナイカ、我々
ノ方ト致シマシテ、此ノ芋ヲ買ヒマスノモ、
米ヲ管理致シマスヤウナ意味デ全部ヲドウ
スルト云フコトデハゴザイマセヌデ、只今
ノ小麦等ニヤッテ居リマスヤウニ、市場ニ出
廻リマスルモノノ一部ヲ、政府ガ出廻リヲ
ヨクスル爲ニ力ヲ發スルト云フコトヲ考ヘ
テ居リマス、大麥、裸麥ノヤウニ販賣スル
モノノ全部ヲ買フト云フヤウナ趣旨ニハナッ
テ居リマセヌ

ノ割當ヲナサル、詰リ斯ウ云フヤウナ腐ル
モノ、或ハ運搬ニ困難ナモノニ付テハサウ
云フ御計畫ニナルノダラウト思フノデアリ
マスガ、ソレガ完成サレ、バ、此ノ買入ノ
方法ト云フモノハ殆ド使ハナクテモ宜イト
云フヤウナ結果ニ大體ナルヤウニ思ハレマ
スガ、矢張り此ノ買入ノ方法ニ依ッテ其ノ
出廻ヲ調節スル必要ガアルト云フ御見込デ
ゴザイマセウカ
○政府委員(湯河元威君) 其ノ御疑問ハ誠
ニ御尤デアルト思ヒマスガ、我々此ノ一年
間色々米以外ノ雜穀類ノ出廻ノ調整ヲヤッ
テ見マスト、ドウモ斯ウ云フコトハ政府ノ
方デ力ヲ持ッテ居リマセヌトウマク参リマ
セヌヤウニナッテ居リマス、此ノ點ハ實際數
量ノ制限トカ、値段ノ制限トカ色々ノコト
ガ今迄ノ自由ナ配給流通ト云フモノヲ阻害
シテ居ルカラデモアルト思フノデアリマス、
例ヘバ麥、或ハ小麦粉ナドノ配給ノ状態ヲ
見テ居リマシテモ、ドウモ或一定ノ計畫ヲ
與ヘテ置ケバ自然ニ其ノ計畫通りニ参ルカ
ト云フト、ナカ／＼サウ参リマセヌ、ソレ
デ是ガ平常ノ場合デゴザイマスレバ、サウ
参ラナクテモ少シ辛抱シテ居レバ宜イト云
フコトモゴザイマセウガ、斯ウ云フ風ニ非
常ニ窮屈ニナッテ居リマスル食糧事情カラ申
シマスト、ドウシテモ政府ノ方デ手ヲ出シ
テ行カナケレバ、咄嗟ノ場合ニ合ハナ
イト云フコトガゴザイマス、實ハ此ノ芋ノ
外ニ麵類ト云フモノヲ入レテ居リマスノハ
其ノ意味ナノデアリマス、小麦粉ヲ統制ヲ致
シマシテ、消費ノ割當ヲ致シマスト、ソレ
デ物ガ動クカト思ッテ居タノデアリマスガ、
ナカ／＼其ノ通りニ参リマセヌ、小麦粉ノ
配給ヲ統制シタリ何カシテヤカマシク言ッ

テ居リマスガ、今度又麵類トナリマス、是ガ又ナカ／＼思フヤウニ動カナイ、サウ云フ風ニ後カラ／＼追掛ケテ參リマスコトハ、役所ノ仕事ヲ多クスルコトニナルノデ面白クナイヤウニ思ヒマスガ、我々ト致シマシテハ、成ルベク自然ニ動イテ呉レルナラバ申分ナイノデアリマスガ、矢張り動カヌト云フ時ニハコチラデヤラナケレバウマク參ラナイト思ヒマスノデ、斯ウ云フ風ニヤッテ行キタイト思ッテ居ルノデアリマス

○三浦新七君 少シ質問ガ外レルノデアリマスルガ、引續イテヤッテ宜シウゴザイマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 宜シウゴザイマス

○三浦新七君 今ノ御話ニ關聯致シマスノデゴザイマスルガ、昨日モ話ガ出マシタガ、都會地デ今約二合ヲ標準ニシテ通帳制度カ何カヲ實施シテ行クト云フコトデアリマス、ソレカラ地方ノ農家ノ手持ヲ平均シテ見タラ四合三勺位ニ廻ルダラウト云フヤウナ御話ガ昨日モアッタノデアリマス、サウ云フヤウナ場合ニハ、何レソレダケノ分量デハ我我ノ食糧ガ足ラナイト云フコトハ御認ニナルダラウト思フノデアリマスガ、其ノ足ルカ足ラナイカ、ソレノ標準量デゴザイマスガ、一體下ノ位アッタナラバ命ガ繋ゲルカト云フ、繋ゲルト云フノデナク、マア當リ前ニ暮セルカト云フコトノ標準ラドウ云フ點ニオ立ニナッテ居ルノデゴザイマスルカ、昨日モ御話ガ出マシタ「カロリー」ト云フヤウナコトノ計算カラヤラレタノデハ、迎モサウ早急ニ此ノ分量ガ「カロリー」ニ應ズルダケ減ッテ來ルト云フ譯ニモ行キマスマイシ、又「カロリー」ノ計算ト云フモノハ是人間デ

ナイモノトシテ計算シテ居ルノデゴザイマスルカラ、ソレデヤイケナイ、サウスルト結局昨年ナリコ、二、三年ノ實績ト云フコトニナルダラウト思フノデアリマスガ、其ノ實績ノ計算ト云フモノヲドウ云フ方法デオヤリニナッテ居ルカ、ソコデ之ニ付テハ素人ガ考ヘマスルト昨年ノ餘タ持越米ニ其ノ米穀年度ノ生産額ヲ加ヘテ、サウシテ翌年ヘノ持越米ヲ引クト云フコトニ依ッテ一箇年ノ消費量ヲ決メテ、ソレヲ人數デ割ルト云フヤウナ大雜把ナ見當ヲ立テル譯ナンデアリマス、其ノ生産分量ノ數字ト云フモノガ餘程當テニナラナイノデヤナイカト云フコトヲ考ヘル譯ナンデアリマス、是ハ實際オヤリニナッテ居ル方ニソナコトヲ申上ゲル必要モナイト思ヒマスガ、ホンノ一例ヲ申上ゲマス、昨年ノ六月ノ末カラ、七月ニ掛ケテ米ガナクテ困ッタ時ニ、是ハ山形デアリマスガ、山形ノ方デ米ヲ出セト云フ要求ヲ受ケマシテ、實際ドノ位米ガアルノカト云フコトヲ調査致シマシタ、其ノ結果ニ依リマス、六月ノ末ニ在米調査ヲヤッタ時、七月ノ末ニ在米調査ヲヤッタ時ト同ジ數字ガ出テ來タ、詰リ七月一杯山形ノ百萬ノ人間ガ米ヲ一ツモ食ハナカツタト、斯ウ云フヤウナ結果ガ現レテ來タト云フ實例ガアルノデアリマス、東北地方デ大分方々デ之ヲヤリマシタ、何處ヲ聞イテ見テモ同ジヤウナ結果ガ出テ居ルノデアリマス、詰リ生産米ト云フモノニハ餘程大キナ含ミガアルヤウニ思ハレルノデアリマス、ソレハ一ツハ是迄ノ統計ノ取り方ガ元々管理ト云フヤウナコトヲ目的トシテヤッタノデナク、大體ノ見當ヲ付ケルト云フヤウナコトデアッタモノデスカラ、大雜把ナコトヲヤッテ居ッタト云フコトニナルダラウト思

フノデアリマス、ドウモ今ノヤウナ計算方法ヲ用ヒテ實際ノ消費分量ヲ作ツタモノヨリハ、餘程餘計日本人ガ米ヲ食ッテ居ルノデヤナイカト思フノデアリマス、ドウモ此ノ二合ヲ實際ヤッテ見マス、我々ノヤウナ年ヲ取ツタ者デ、サウ間ニ合フ勞苦ヲヤラナイ者デモ、是ハドウシテモ足ラナイコトハ明白ナンデアリマス、節約ヲスル、代用食ヲヤルト云フコトガ自ラ起ッテ來ナケレバラス譯ナンデアリマス、其ノ代用食ト云フモノノ分量ヲドウ云フ方法デ以テ補フカト云フヤウナコトヲ御考ニナル前ニ、先ヅ一體日本人ハドレダケ物ヲ食フノダト云フコトニ付テノ御計算ガ大體デモ出來テ居ルノダラウト思フノデアリマスガ、ソレガ如何ニナッテ居ルノデゴザイマセウカ

○政府委員(湯河元威君) 其ノ米ノ消費分量ガ日本人トシテドノ位ニナッテ居ルカト云フコトハ、是ハ只今山形ノ御話モ出マシタノデゴザイマスルガ、實ハ地方々々ノ實情ニ依リマシテ、大變違ッテ居ルト云フヤウニ思ハレルノデアリマス、昨日モ申上ゲマシタヤウニ、其ノ外ニ例ヘバ麥デゴザイマスルトカ、其ノ他ノ雜穀ヲ食ベル所、或ハ魚、肉類ヲ消費スル都會地等ニ於キマシテ、ソレ／＼千差萬別ダラウト思フノデアリマス、ソレデ實ハ其ノ全體トシテノ日本人ガドノ位ノ物ヲ攝ルカト云フコトニナリマスルト、是ハ寧ロ「カロリー」ト云フ風ナ、サウ云フ風ナモノニ還元シテデモ考ヘマセヌト、的確ニハ申難イカト思ヒマス、ソレカラ直グ又ソレデハ「カロリー」ダケカラ、米ヲ是位攝ッたら宜イト云フ風ニ割當テシマフト云フコトモ實行上困難デゴザイマス、コチラト致シマシテ、只今迄ヤッテ參リマシ

タ所ハ、過去ノ消費ノ實情ノ調査ガ色々デゴザイマス、用途別消費狀況ノ調査等モ致シテ居リマス、ソレデ大體各府縣ノ地方ノ消費高ト云フモノノ總量ヲサウ云フ風ナモノカラ推定致シマシテ、サウシテ飯用ニ、御飯ニ食ベラレテ居ル分量ハドノ位ダ、ソレヲ或一定基準ノ人口數デ其ノ地方ノ其ノ米穀年度ノ中間ノ數ヲ割リマシテ、一應サウ云フ風ニ消費サレタ場合ニ於キマシテ、米ハ其ノ地方ニ於テ一人當リ幾ラ消費シタコトニナルカト云フ基準ヲサウ云フ風ナ計算カラ出シテ居リマス、是ハ無論其ノ外ノ麥、其ノ他ノ雜穀ヲ食ベテ居ルト云フコトヲ、地方地方ノ實情ニ鑑ミテヤッテ居ルノデアリマス、地方ニ於キマシテハ、自然ト米ノ消費ハ少イト云フ形ニナッテ居リマス、麥其ノ他ノ雜穀ノゴザイマセヌ所ニ於キマシテハ、サウ云フ結果ガ段々現レテ居ルノデアリマス、實ハサウ云フコトヲ基礎ニ致シマシテ、農家ノ自家用保有米ヲ決メルト云フコトヲ昨年ヤッタノデアリマス、チヨット今日話ノ中ニ農家ハ全國押ナベテ四合位ト云フ御話ガ出マシタケレドモ、是ハサウ澤山ニナッテ居ルノデヤアリマセヌ、昨日モチヨット申上ゲマシタヤウニ、自家用保有米ハ大體普通ノ人トシテノ基準ハ地方ニ依ッテ違ヒマスルガ、先ヅ三合一勺又ハ三合三勺、斯ウナッテ居リマス、之ヲ土臺ニ致シマシテ、年齢ニ依リマシテ、或ハ殖シ、或ハ減ラス、詰リ是ハ成人デゴザイマスカラ、子供トカ、年寄ノ方ニナルト減ラスト云フ風ナコトニナッテ居リマス、ソレカラ一方今度米作ニ從事致シマスル人達ハ、是ハ迎モ過勞デモゴザイマスルシ、又本當ニ米ヲ作ッテ居ル人デスカラ、是等ノ人ニ對シマシテハ割増ヲス

ルト云フコトニ致シテ居リマス、只今御話申シマシタ四合ト云フノハ其ノ割増ヲ致シマシタ男ノ話デ、ソレガ四合ト云フ意味デアリマスカラ、御了承願ヒタイト思ヒマス、

切符制ト申シマスカ、通帳制度ヲ不安ナラシメルコトニナリハシナイカト思フノデゴザイマスガ、如何デスカ

○政府委員(井野碩哉君)

只今御尋ノ點ハ

サウ云フ風ニ致シマシテ消費ノ實績ヲ調べマシテ、保有米ヲ決メタノデゴザイマス、今度各都市等ニ於キマスル消費者ノ數量ヲ如何ニ決メルカト云フコトニ付キマシテハ、只今農林省ノ方デ折角資料ニ依ッテ調査致シタイト考ヘテ居リマスガ、御承知ノヤウニ消費實績ノ正確ナ調査ハ、誠ニ資料ガ乏シイノデアリマシテ、相當苦心ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソレデ現在高調ノ御話ガゴザイマシタガ、斯ウ云フ點ニ付キマシテハ、十分今後資料ノ完備ヲ圖ラナケレバナラスト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○三浦新七君 實際資料ガ足ラナイト云フヨリハ、寧ロ出來ナイコトヲバ御聽キシタト云フヤウナコトニナルノダラウト思ッテハ居マスガ、兎ニ角今度米ノ通帳制度ト云フコトヲヤッタ場合ニ於テハ、矢張り其ノ副食物ト申シマスカ、代用食ト申シマスカ、ソレニ混合スル食物、サウ云フモノモ實際此ノ通帳式カ何カデ以テ、配給ヲ確實ニシテ置イテ戴カナイト、實際ニ於テ昨日モ其ノ話ガ出マシタガ、私共實際經驗シテ居ル譯ナシデアリマシテ、パンヲ買ハウト思ッテモ麥ヲ買ハウト思ッテモナイノデアリマス、詰リ其ノ地方デ是迄麥ヲ食ッテ居タノダカラシテ、米ハ是迄ケシカ食ハナイ、ソレカラ一割減ラセ、斯ウ云フヤウナコトヲ言ッテ場合ニ於テ、其ノ足ラナイ所ノ配給ヲドウ云フ方法デヤッテ居ラレル、若シクハ是カラヤラウト云フ御見込ナノデアリマスカ、ソイツガナイト云フコトガ非常ニ此ノ

居リマスガ、日本ノ米ハ八十五六「パーセント」ヲ占メテ居リマス、デスカラ、主食物ト云フ觀念モ無論違ヒマスガ、サウ云ツタヤウナ議論モアリ、又色々學說ノ公表モゴザイマシテ、私共トシマシテモ、我が國ニ於テハ大體米、麥ニ付テハ、或程度ノ配給統制ヲ強化シテ行カナケレバナラスト考ヘテ居リマスケレドモ、ソレ以外ノ物迄、餘リ配給統制ヲキツチリシテシマヒマス、却テ國民ニ對シテ動キガ取レヌヤウニナルノデヤナイカ、寧ロ今回ノヤウナ色々消費規正ヲ致シマスニ付テハ、無論御説ノヤウニ、他ノ食物モ豊富ニシテ置キマセスト、十分ナ食糧供給ガ困難デアリマスケレドモ、ソレハ出來ルダケ自然ノニ流レヲ良ク致シマシテ、サウシテ都會ニ成ルベク芋ナリ或ハ豆ナリ、サウ云ツタ物ガ多ク流レマスルヤウニ、他ノ手段ヲ講ズルコトニ依リマシテ、サウシテ米麥ノ不足ヲ補ッテ行クト云フ方針ヲ、大體執ッテ參リタイト、斯ウ云フ風ニ今ノ所デハ考ヘテ居リマス、併シハヤッテ見マシテ、イケナケレバ色々研究シナケレバナラスト思ヒマスケレドモ、大體現在デハ政府ハサウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○三浦新七君 今ノ御話ハ、私ノ質問ニ少シ逸レテ居リマスヤウニ私ハ考ヘマスルノデ、先程ノ御話デ、米、麥其ノ他馬鈴薯トカナントカ、サウ云フモノヲ常食ニシテ行クト云ツタ所デ、米ヲ幾ラ使ッテ居ル、ソレデ米ヲ切符制ニ、通帳制度ニスルノダト云フ御話ナンデスカ、他ノ麥トカ、馬鈴薯トカ云フ物ハ、アナタノ今御話ノ副食物ノ「カデゴリー」ニ入ラナイ、全ク主食物ニ入ッテ居ル、サウ云フヤウナ一方ニアル物ヲ、主食物ヲ制限シテ、他ノ主食物、ソレニ準ズル物ヲヤッテ行カナケレバ、是ハ詰リ主食物ヲ半分制限シテ、而モ其ノ他ノ半分ガ自由ニ得ラレナイト云フヤウナコトニナツタラバ、現在各地ニ於テ困ッテ居ル狀態ガ續發スルコトハ、當然グラウト思フノデアリマス、ソレニ對シテ今御話ガアリマシタヤウナ工合ニ、成ルベク自然ノ狀態デ豊富ニシタルト云フノデアリマスガ、現在ノ狀態ハ豊富ニナツテ居ラナイノデスカ、東京ヤナシカデハ、一時大變「パン」ノ出廻ガ良クナツテ居リマシタガ、近頃又惡クナツタ、ソレカラ又田舎ニ行キマシテハ、「パン」ヲ買フト云ツテモ、ソナナ物ハ喰ッタコトモアリマセヌシ、又麥ト云ツテモ、麥ハ入ッテ來ナイト云フヤウナ狀態デスカ、詰リ現在ノ狀態ハ、主食物ノ中ノ一部ヲ切符制ニシテ行クト云フコトナノデアリマシテ、先程ノ御話トハ少シ逸レテ居ルヤウナ氣ガ致シマス

○政府委員(井野碩哉君) 御話ヲ途中カラ伺ヒマシタノデ、或ハ逸レテ居ルカモ知レマセヌガ、主食物ト申シマシタノハ、大體米麥ヲ私共ハ主要食糧ト言ッテ居リマシテ、甘藷、馬鈴薯等ハ、現在デハ主要食糧トハ言ッテ居ラナイ積リデアリマス、デアリマスカラ、ソレハ米麥ノ足リナイ所ヲ補フ農産物ト云フ風ニ、私自身ハ考ヘテ居リマシタノデ、サウ云フ御答ヲ申上ゲタノデアリマスガ、御質問ガ、ソレ迄モ主食物デアアル、從ッテソレノ配給統制迄シナケレバナラスト云フ御主張デゴザイマスレバ、ソレハ芋トカ豆トカ云フ物ニ對シテ切符制度迄布ク氣持ハ、今持ッテ居ラナイト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、デ米ノ消費量ノ點ガ只今御指摘ノヤウニ都會ニ於キマシテハマダ決メテ居リマセヌケレドモ、二合カラ三合

ノ間ニ決ルコトダラウト思ヒマスガ、從來ノ實績カラ見マスルト云フト、ソレハ無論少クナルダラウト思ヒマス、從來ハ一人當リノ平均ガ三合餘ニナッテ居リマスルカラ、ソレヨリ多少減ルト思ヒマスガ、ソレヲ何デ補フカト云フ御尋ネト思フノデアリマスガ、ソレハ芋デアルトカ、麵類デアルトカ云フモノデ補フテ行キタイト、併シソレデヤ今サウ云フ物ハ足りナイデヤナイカ、ソレハ都會ニ於テ困ルデヤナイカト云フ御指摘デアリマスガ、是ハ御承知ノヤウニ昨年ノ米穀事情ヲヨク御覽願ヒマスト分リマス通り、

セラレマス、誠ニ私共ハソコハ苦シイノデゴザイマスケレドモ、十分ニハナイノデゴザイマス、十分ニハナイノデゴザイマシマス、出來ルダケ今年ハソレヲ努力致シタイト云フ氣持デ此ノ改正ヲ御願ヒ申上ゲテ居ル次第デアリマス

昨年ハ麥其ノ他ノモノガ相當ニ豐作デアッタノデアリマス、千三百萬石モ小麥ガ穫レ、大麥裸麥モ千三百萬石モ穫レタノデアリマスカラ、非常ニ米ノ不足ヲ補ッテ來タノデアリマスガ、併シソレダケ御承知ノ通り昨年ノ米ガ非常ニ逼迫ヲ告ゲマシタノデ、麥ヲ殆ド各方面デ食ベテシマッタ、之ニ付テノ統制ガ昨年ガ十分ニ行ッテ居リマセヌノデアッタ爲ニ、昨年ハサウ云フ結果ヲ生ジタノデアリマスガ、本年カラハソレ等ノ點モ或程度統制ヲ強ク致シマシテ、サウシテ配給ノ流レヲ良クシ、東京或ハ其ノ他ノ消費地ニヨク流レテ來ルヤウニ致シマスレバ、相當ニ米ノ足りナイ部分ヲ補ヒ得ルト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、從ッテ今回改正ヲ御願ヒ致シテ他ノ農産物モ買ヒタイト云フノモ、ナカノ都會地等ニ於テハ自由デハ入ラナイモノモ、政府ガ或程度地方的ニ買集メマシテ、ソシテ都會ニ出來ルダケサウ云ツタヤウナモノヲ持ッテ來テ、ソシテ主食物ノ足りナイ所ヲ補ッテ行カウト云フ氣持カラ今回ノ改正ヲ致シタノデアリマシテ、今直グニソレデヤ十分ニアルカト仰

○三浦新七君 實ハ先程申上ゲマシタノハ、此ノ改正ダケノ問題デハナカッタノデアリマス、米ノ問題ダケデヤナカッタノデアリシマタ、現ニ是カラモ近イ將來ニ於テ切符制ヲ布カレルト、又現ニ神奈川ノ地方デハ通帳ノ制度ヲヤッテ居リマシテ、ソレヨリ以外ノモノハ賣ラヌコトニナッテ居ル場所ガ大方々ニアリマス、サウ云フヤウナ状態ニ於テ實際幾ラ食ヘバ宜イノダト云フコトヲ、「カロリー」ト云フコトノ當ニナラナイモノデハ困ルノデスガ、ソレガ分ッテ、ソレニ米ノ方デ制限ヲシテ行ク外ノモノヲ相當ニ手廻ラセルコトガ出來ルト云フ條件ガナイナラバ、切符制ニスルト云フヤウナコトハ如何ナモノデアルカ、其ノ點ナンデアリマス、詰リ片ッ方ノ方ニ是ダケノモノガドウシテモ要ルノダト、ソレデ併シ米ハ是ダケシカ配給スル見込ハナイト、是デサウ云フ工合ノ時ニ、片ッ方ノモノノ準備ナシニ始メラレル、準備ナシト云ッテハ少シ強過ギルカモ知レマセヌケレドモ、マアサウ云フヤウナ時ナラバ米ノ方ヲ少シ緩クシテ行ッテ、ソシテ其ノ先ニ行ッテ麥ナリ馬鈴薯ナリノ出タ時デ以テ補フカ、若シクハ是ハ何レ秘密會カ何カデ御話ガアルノダラウト思ヒマスガ、外米ノ輸入ヲ、辛イナガラモ何トカ工夫シテ戴クトカ何トカ云フ方法デヤッテ戴カナイト云フト、ドウモ初メカラシテソレダケデヤ足ラナイト云フコトガ明白デアル

ノニ、其ノ一部ニ付テ切符制ヲ行フト云フコトハ如何ナモノデアラウカ、斯ウ思フノデアリマス

○政府委員(井野碩哉君) ヨク御趣旨ノ點ハ分リマシタ、結局現在ヨリ、切符制度ニナッタ時ニ、モット窮屈ニナルノデハナイカ、斯ウ云フ御心配カラダラウト思フノデアリマスガ、今度ノ切符制度ハ、現在ノ拂下數量ヨリ減ラシテ規正シヨウト云フノデヤナイノデゴザイマス、現在ノ状態ニ置キマスト、却テ物ガ偏在致シマシテ、多ク買フ所ト、少ク買フ所トガ出來マスモノデスカラ、ソレヲ出來ルダケ公正ニ致シタイト云フ所カラ通帳制度ヲ布キタイト思ッテ居ルノデゴザイマシテ、從ッテ今ヨリ、ソレヲ布イタ爲ニ米ガ現在ノ數量ヨリハサウ少クナルト云フコトハナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、併シ現在デモ副食物ハ足りスデヤナイカト云フ御指摘カト思ヒマシタカラ、ソレハ努力致シテ見マスケレドモ、ナカナカ行カナイト云フコトヲ申上ゲタノデゴザイマシテ、通帳制度ヲ布イタ爲ニ今ヨリ少クナルト云フコトハナイヤウニシタイト考ヘテ居リマス

上ゲタラシイデスネ、サウナルト、今迄ヨリハ確カニ減ルコトハ明白ダラウト思ヒマス、今迄ハ二合平均以上ニ配給ガアッタヤウニ聞イテ居リマス、ソレガ爲ニ非常ニ人心ヲ不安ナラシメテ居ルヤウナ工合ニ考ヘマス譯ナンデアリマスガ、ソコヲハッキリシテ戴イテ、是迄ノ分量ハサウスルト何合宛ニナッテ居タカ、ソレヲ御聞キスレバ分ルコトニナリマセウ、今迄ノ分量ハ何合宛ニナッテ居ルカ、ドウモソレガ二合ト云フコトハ一般ニサウ云フ工合ニ言ハレテ居ルノデゴザイマスガ……

○三浦新七君 實ハ先程申上ゲマシタノハ、此ノ改正ダケノ問題デハナカッタノデアリマス、米ノ問題ダケデヤナカッタノデアリシマタ、現ニ是カラモ近イ將來ニ於テ切符制ヲ布カレルト、又現ニ神奈川ノ地方デハ通帳ノ制度ヲヤッテ居リマシテ、ソレヨリ以外ノモノハ賣ラヌコトニナッテ居ル場所ガ大方々ニアリマス、サウ云フヤウナ状態ニ於テ實際幾ラ食ヘバ宜イノダト云フコトヲ、「カロリー」ト云フコトノ當ニナラナイモノデハ困ルノデスガ、ソレガ分ッテ、ソレニ米ノ方デ制限ヲシテ行ク外ノモノヲ相當ニ手廻ラセルコトガ出來ルト云フ條件ガナイナラバ、切符制ニスルト云フヤウナコトハ如何ナモノデアルカ、其ノ點ナンデアリマス、詰リ片ッ方ノ方ニ是ダケノモノガドウシテモ要ルノダト、ソレデ併シ米ハ是ダケシカ配給スル見込ハナイト、是デサウ云フ工合ノ時ニ、片ッ方ノモノノ準備ナシニ始メラレル、準備ナシト云ッテハ少シ強過ギルカモ知レマセヌケレドモ、マアサウ云フヤウナ時ナラバ米ノ方ヲ少シ緩クシテ行ッテ、ソシテ其ノ先ニ行ッテ麥ナリ馬鈴薯ナリノ出タ時デ以テ補フカ、若シクハ是ハ何レ秘密會カ何カデ御話ガアルノダラウト思ヒマスガ、外米ノ輸入ヲ、辛イナガラモ何トカ工夫シテ戴クトカ何トカ云フ方法デヤッテ戴カナイト云フト、ドウモ初メカラシテソレダケデヤ足ラナイト云フコトガ明白デアル

○三浦新七君 ソレハ矢張り所ニ依ッテ違フノダラウト思フノデアリマスガ、今私録倉ニ居リマスガ、鎌倉地方デヤ二合ノ割合以上ノモノハ配給シテ居ラスト云フ、サウ云フヤウナ事ガアリマス、ソレカラ私ノ山形縣ノ方デハ二合五勺平均デヤッテ居リマス、所ニ依ッテ違フノデアリマスガ、ソレガ東京デ今度ヤラウト云フノハ、是ハドウ云フ所カラ出タノデアリマスガ、實際聞キマスト、二合平均ニスルンダト云フ工合ニ心得テ居リマスシ、サウ云フヤウナコトニ調ヲ

○政府委員(井野碩哉君) 只今御話ノ鎌倉方面デハ二合ト決メテ居ルヤウデゴザイマスガ、是ハ現在ハマダ東京ニ於キマシテハ何合ト云フコトヲ決メテ居リマセヌ、米屋ガ唯勝手ニ通帳制度ヲ以テ色々決メテ居ルヤウデ、是ハ練習的ニヤッテ居ルト言ウテ居リマスガ、出來ルダケ早く六大都市ヲ通ジマシテ、統一シタ數量ヲ決メルコトガ一番良イノデヤナイカト考ヘテ、折角今六大都市ノ經濟部長ヲ集メマシテ、農林省ノ方デ色々指導シテ研究シテ居リマス、一人當リ何合ト云フコトヲ今此處デハッキリ申上ゲラレマセヌガ、少クトモ二合ト云フコトハナイト云フ風ニ御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○三浦新七君 サウ云フ工合ニヤッテ下サレバ宜イノデスガ、ソレニシテモ今ノ米屋ノ方デ勝手ニサウ云フ工合ニシテヤッテ居ルノダト云フヤウナ状態デハ、實際治安ノ上カラ申シテモ心配ガアルト思フノデアリマスシ、ソレカラモウ少シ分ルヤウニ、「ラデオ」カ何カノ方法デ以テ宣傳シテ下サルカ、鬼ニ角早く此ノ問題ヲ決定シナイト、相當

ノ間ニ決ルコトダラウト思ヒマスガ、從來ノ實績カラ見マスルト云フト、ソレハ無論少クナルダラウト思ヒマス、從來ハ一人當リノ平均ガ三合餘ニナッテ居リマスルカラ、ソレヨリ多少減ルト思ヒマスガ、ソレヲ何デ補フカト云フ御尋ネト思フノデアリマスガ、ソレハ芋デアルトカ、麵類デアルトカ云フモノデ補フテ行キタイト、併シソレデヤ今サウ云フ物ハ足りナイデヤナイカ、ソレハ都會ニ於テ困ルデヤナイカト云フ御指摘デアリマスガ、是ハ御承知ノヤウニ昨年ノ米穀事情ヲヨク御覽願ヒマスト分リマス通り、

セラレマス、誠ニ私共ハソコハ苦シイノデゴザイマスケレドモ、十分ニハナイノデゴザイマス、十分ニハナイノデゴザイマシマス、出來ルダケ今年ハソレヲ努力致シタイト云フ氣持デ此ノ改正ヲ御願ヒ申上ゲテ居ル次第デアリマス

○政府委員(井野碩哉君) ヨク御趣旨ノ點ハ分リマシタ、結局現在ヨリ、切符制度ニナッタ時ニ、モット窮屈ニナルノデハナイカ、斯ウ云フ御心配カラダラウト思フノデアリマスガ、今度ノ切符制度ハ、現在ノ拂下數量ヨリ減ラシテ規正シヨウト云フノデヤナイノデゴザイマス、現在ノ状態ニ置キマスト、却テ物ガ偏在致シマシテ、多ク買フ所ト、少ク買フ所トガ出來マスモノデスカラ、ソレヲ出來ルダケ公正ニ致シタイト云フ所カラ通帳制度ヲ布キタイト思ッテ居ルノデゴザイマシテ、從ッテ今ヨリ、ソレヲ布イタ爲ニ米ガ現在ノ數量ヨリハサウ少クナルト云フコトハナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、併シ現在デモ副食物ハ足りスデヤナイカト云フ御指摘カト思ヒマシタカラ、ソレハ努力致シテ見マスケレドモ、ナカナカ行カナイト云フコトヲ申上ゲタノデゴザイマシテ、通帳制度ヲ布イタ爲ニ今ヨリ少クナルト云フコトハナイヤウニシタイト考ヘテ居リマス

上ゲタラシイデスネ、サウナルト、今迄ヨリハ確カニ減ルコトハ明白ダラウト思ヒマス、今迄ハ二合平均以上ニ配給ガアッタヤウニ聞イテ居リマス、ソレガ爲ニ非常ニ人心ヲ不安ナラシメテ居ルヤウナ工合ニ考ヘマス譯ナンデアリマスガ、ソコヲハッキリシテ戴イテ、是迄ノ分量ハサウスルト何合宛ニナッテ居タカ、ソレヲ御聞キスレバ分ルコトニナリマセウ、今迄ノ分量ハ何合宛ニナッテ居ルカ、ドウモソレガ二合ト云フコトハ一般ニサウ云フ工合ニ言ハレテ居ルノデゴザイマスガ……

ニ不安ノ念が起リハシナイカト云フコトヲ考ヘル譯デアリマス、現在ヤツテ居リマス所デハ、是ハ明白ニ米が足ラナイ、此ノ間モ三日間、アト食フ物がナインダト云フヤウナコトノ例一ツ二ツナラズ聞イテ居リマス譯ナンデアリマス、近所ノ者が融通シヨウト云ツテモ融通ノ仕様がナイ、今ノ處他ノ副食物モ亦手ニ入ラナイデ困ツテ居ル實例ガアルノデアリマシテ、是ハマア斯ウ云フ際ダカラ相當ニ我慢ハシテ居リマス、皆我慢ハシテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ張り切ツタ弓ガ切レル時ガナイトハ限ルマイト思ヒマス、ソコラ邊ノ所ハ御如才モアリマスマイガ、一ツ何トカ早く此ノ人心ヲ安ズル方法ヲ講ジテ戴キタイト思フノデアリマス

○政府委員(井野碩哉君) 誠ニ御尤ナ御注意デゴザイマシテ、私共ノ方モ出來ルダケ速力ニサウ云フ風ニ致シタイト考ヘテ、今色々努力致シテ居リマスカラ、近イ機會ニサウ云フ風ニナリ得ルコトト御了承ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○男爵小畑太太郎君 チョット關聯シテ私質問ヲ致シタイトデゴザイマス、只今三浦サンカラ御質問ガアリマシタ通り、私モ鎌倉ニ住ンデ居リマスガ、鎌倉ノ今日迄ノ配給ノ模様ヲ申上ゲマス、誠ニ圓滑デナイノデアリマス、ソレデ從來ハ十四「キロ」デアッタモノガ最近ハ二合ト云フコトデ、而モソレガ五日間ト云フコトデサウシマス、私共ノヤウナ者ハ外デ晝飯ヲ食ツタリナンカシマスカラ足リルノデゴザイマスケレドモ、ドウモ下女ノ如キ壯年ノ者ニハ、先程御話ガアツタヤウニ、不足スル、不足スルガ六日ニナラナケレバ米ヲ配給シナイ、ソレカラモウ一ツ

申上ゲテ見タイトノハ、今迄ハ外米ガ混ツテ居テ甚ダマヅカッタ、ソレガ暮ニドウ云フ加減デアツタカ、白米ニ變ツタ、ソレデ鎌倉ノ市民ガドウモ餘計食ベ過ギタデスナ、食ベ込デシマツタ、サウシタ處ガ、配給スル方面デハ、正月ハ餅ガアルカラシテ、米ハ幾ラカソレヲ見込デ、減ラシテアルト斯ウ言フ、一月ノ十六日ニナツテ米ガナイト云フ

ノデ、大變ナ事デ、市長ガワザ／＼縣廳迄行ツテ漸ク用ヲ足シタヤウナ譯デアリマス、ドウモ私モ縣廳ヘ行ツテ經濟部長ナドニ會ッテ話ヲシテ見ルト、此處デ承リマス本省ノ御考ヘトドウモ行キ違ツテ居ルヤウナデス、ソレデ地方廳ヘ行ツテ話ヲシテ見レバ、イヤ本省ノ命令ダト云フシ、ドウモ今此處デ御話ヲ伺フト、コチラデハ非常ニ圓滑ニ行ツテ居ルヤウニ思召ス、チョット例ガ違ヒマスケレドモ、私ハ昨年ノ議會デ木炭ノ委員ニナリマシタガ、此ノ木炭ガドウモ圓滑ニ行カスノデ、私ハ甚ダ責任ヲ感ジテ居ルノデゴザイマスケレドモ、鎌倉カラ東京ニ來ル間ノ各驛ニ炭俵ガ山ト積ンデアル、ソレカラ鎌倉ノ學校ノ運動場ナンゾニモ炭俵ガ山ト積ンデアツテ雪ガソレニ積ツテ居ル、酷寒ニ我我ハ五人家族デ以テ漸ク一俵半ト云フ配給ヲ受ケテ非常ニ不足シテ困ツテ居ルノニ、一方ニハ學校ノ運動場ナンゾニ山ト積ンデ雪ガ積ツテ居ル、ドウモソコラハドウ云フ加減デスカ、本省デハサウヤツテ地方廳ヘ渡シテオシマヒニナツタノダカラ目的ヲ御達シニナツタ云フノデアリマセウガ、地方廳ガ配給ヲスルノガイカスノデスカ、ドウ云フ工合デスカ、今迄ハ商工省ガ米屋ノ方ノ何ヤツテ居ッタヤウデスケレドモ、承リマス、今回カラ食糧管理局ノ方デ配給ノ方モオヤリニナル

ヤウデアリマスガ、ドウゾ一ツ一層圓滑ニ行クヤウニ御取計ラヒヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○政府委員(井野碩哉君) 米ト炭ニ付キマシテハ、私共モ絶エズ色々御叱言ヲ頂戴致シテ居ルノデアリマスガ、出來ルダケ私共モ省ヲ擧ゲテ此ノ二ツノ問題ニハ全力ヲ盡シテ居ルノデアリマス、米ノ如キモ、昨年ノ暮ハ東京デモ相當ニ方々ニ米ガ切レテ御困リニナツタ所モアルヤウニ伺ツタノデアリマスカラ、特別ニ特配ト云フヤウナ形デ以テ九萬俵モ多ク東京市ニ拂下デマシタ、サウシテ或ハ警察毎ニ百俵宛モ餘分ノ米ヲ持タセマシテ、足りナイ所ニハソツチノ方面カラモ配ルト云フヤウナコトヲ心配致シマシテ、昨年ノ暮モ、今年ノ正月モ、ヤット切抜ケテ來テ居ルノデアリマスケレドモ、何分今御話ノヤウニ、外米ガドシ／＼入ツテ居リマスル時ニハ、多少外米ガ混ツテ居リマスカラ食慾モ減ルト云フコトモアリマスガ、昨年ノ暮アタリカラ外米ガ船ノ關係デ一時途切レマシタノデ、其ノ爲ニ多少買溜メト云フヤウナコトモ起リマシテ、偏在ガ起ル、サウスルト片方ニ米ガ行カナイ、拂下デマス數量ハ大體平均シテ毎日同ジ數量ヲズツト拂下ゲテ來テ居ルノデアリマスケレドモ、サウ云ツタヤウニ非常ニ米ガ良クナルト、食ヒ方モ多クナルト云フコトモゴザイマスガ、買溜メモ一方多クナルモノデゴザイマスカラ、其ノ爲ニ片方ニ行カナイト云フコトデ、私共モ色々コトヲヤツテ居リマスガ、ドウモソコノ配給ノ圓滑ト云フコトガ兎角支障勝チナコトヲ憂ヘテ居ルノデアリマス、從ッテマア今度通帳制度ヲ布キタイト考ヘテ居リマスノデ、大體一人當リノ數量ヲ決メマ

シテ、サウシテ家庭ノ數量ニ應ジテ米ノ配給ヲ致シマスレバ、サウ云ツタヤウナ所謂偏在ハナクナルダラウ、併シ無論戰前ニ於テ食ベテ居ッタ程ノ十分ノ數量ハ是ハ今ノ狀態デハ測リ難イノデアリマスケレドモ、ソレデモマア公正ナル配分ガ出來ルダラウト考ヘテ居リマスガ、今ノ狀態デハサウ云ツタヤウニ致シテ居リマセスカラ、ドウシテモ配給ニ色々ナ缺陷ガアルノデアリマス、炭ノ如キモ御存ジノウニ東京市、其ノ他ノ所デモ相當ニ積ンダ所ガアリマスガ、是ハ東京ヘドン

ドン兎モ角炭ヲ澤山持ッテ來ナケレバナラスト考ヘマシテ、山元カラ出マシタモノヲ出來ルダケ多ク東京ヘ集メテ來テ居リマス、併シ全體ノ一月ヲ通ジマシテノ數量ト云フモノヲ睨ミ合ハシテ居リマスカラ、一時ハ溜リマシテモ、サウカト云ツテ、總テノ御家庭ニ十分ニ配給スルコトハ是ハ數字上出來ナイモノデゴザイマスカラ、ドウシテモ一方ニ溜ツテ居ナガラ、自分ノ所ニハ炭ノ來方ガ惡イト云フ御小言ハ今年ハ仕方ガナイト思ツテ、色々我慢シテヤツテ居ルノデアリマスケレドモ、出來ルダケ今年ノ經驗デ色々ノ點ガ分ツテ參リマシタカラ、次ノ冬カラハ今年見タイトイ色々ノ點ニ於テ缺點ノナイヤウニヤツテ參リタイト考ヘテ居リマスケレドモ、何分今年ハ炭屋ヲシテ初メテノ年デアリマスカラ、其ノ點ハドウゾ御許ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○男爵小畑太太郎君 私ノ申シマスノハ、詰リ本省ハ一生懸命御働ニナツテ居ツテ、サウ云フ風ニ地方迄出荷シテ居ラレマスケレドモ、ドウモ地方ガ本省ノ意ヲ旨ク汲ミ取ツテ居ラスノデハナイデセウカ、或ハ米ノ如キモ甚ダシイノハ、ドウモ見ツトモナイ、二

時間モ米屋ノ前ニ列ヲ作ッテ居ル、ソレデ米ガ足ラヌ、芋ヲ食ハナケレバナラヌ、地方カラ來テ居ル下女ナドモ、コチヲヘワザ、ワザ出テ來テ芋ヲ食ハスト云ツタラ皆國ヘ歸ルデセウ、此ノ間カラ申上ゲタヤウニ國ノ方ガ却テ白米ヲ食ッテ居ルカラ、何ヲ苦シンド都會迄來テ芋ヲ食フコト云フコトハナト思フ、十分アツテ、ドウモウマク配給ガ行カナイノデヤナイカ知ラヌト思ハレマスノデスガ……

○政府委員(井野碩哉君) 本省ト地方廳トノ關係ハ度々會議ヲ開キマシテ、連絡ハ執ッテ居リマススケレドモ、今御示ノヤウニ未タ迄參リマス、我々ノ目ノ届カヌ所モ澤山アリマスノデ、御小言ヲ戴イテハ、其ノ方面ニ注意致シマシテ、直シテ來テ居リマスノデ、最近ハ比較的御小言ハ少クナツテ來タヤウニ、私共考ヘテ居ルノデアリマス、併シ尙斯ウ云フコトヲヤツテ參リマス上ニ於テハ、ドウシテモ御注意ヲ戴キマセスト、私共モ氣ガ著キマセヌカラ、色々御注意ヲ戴キマシテ、惡イ所ハ直シテ參リタイト考ヘテ居リマス

○三浦新七君 サツキノ御話ノ要領ハマダ實ハ明カナ御返事ヲ得ラレナカッタノデアリマスガ、詰リ切符制ト云フカ、通帳制度ニナリマス場合ニ於テソレヲヤル計畫ガ、今迄ノ通りノ分量ダケハヤルト云フコトノ御決心ナシデアリマスカ、或ハ我々ノ食フモノハ何ボアルノダカラ、何ボ要ルノダカラシテ、其ノ内米ハ是ダケダカラ、他ノモノハ是ダケ何トカ都合ガ出來ルト云フ時ニオヤリニナル御考デアリマスカ、其ノ根本ノ政策ノ基礎ヲ一ツハッキリシテ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(井野碩哉君) 「カロリー」カラ計算致シマシテドウスルト云フコトヲ致シマセヌ、寧ろ今ノ實績ヲ基礎ニ致シマシテ、通帳制度ヲ布キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、デスカラ現在食ベテオイデニナリマスル數量ヨリ多ク減ルト云フヤウナコトハナカラウト考ヘテ居リマス

○三浦新七君 ソレガサウスルト、若シ現在ノ狀態デモ減ルト云フヤウナ場合ニ於テハ、矢張り他ノ主食物ト云ツタラ宜イカ、麥トカ其ノ他ノ麵類トカ、サウ云フヤウナモノニ付テ十分ノ準備ヲ爲サツテオヤリニナル御決心デゴザイマスカ

○政府委員(湯河元威君) 其ノ點ハ非常ニムヅカシイ所デゴザイマスガ、只今井野次官カラ御話申上ゲマシタヤウニ「カロリー」トカ何トカ云フヤウナコトカラ理詰メニシタ、消費量ヲ出シテ居ルノデハナイノデアリマシテ、實績ト申シマスカ、過去ニ於キマシテ、其ノ世帯ナラバ世帯ニ於テ消費サレマシタ實績ヲ土臺ニ致シマシテ割當テテ參リマス、デアリマスカラ、例ヘバ東京ナラ東京ノ消費ニ配給スルモノハ、恐ラク從來東京ノ地域ニ政府ガ供出シテ居リマシタ數量ヨリ減ルト云フコトハナイノデアリマス、ソレヲ從來デゴザイマス、或ハ澤山食ベテ居ル人、或ハサウデナイ人、或ハ買溜メテ居ル人、色々アラウト思ヒマス、買溜ノ人トカ、不當ニ澤山食込シテ居ル人ノナイヤウニ、ソレヲ圓滑ニ分ケテ行キタイ、是ガ詰リ一人當リノ消費量ノ基準ヲ置キマシテ、此ノ位ヲ配給スル、デアリマスカラ今迄矢鱈ニ澤山取ッテ居ッタ人ハ、取リニクイコトニナルカモ知レマセヌガ、併シ大體平均的ニ市民トシテ取り得ルダケノ分量

ハ、從來東京ナラバ東京デ供出サレタ分量ハ大體變ラナイ、寧ろ減ルヤウナコトハゴザイマセヌ、必要ニ依ツテハ殖エルコトト思ヒマス、變ラナイカモ知レマセヌガ、澤山買溜メテ居ル人トカ、何トカシテ居ル人ハ御困リト思ヒマス、サウデナイ限リハ御迷惑ニナルヤウナコトハナイト思ヒマス、併シ全ク今ノ御話ノアリマシタヤウニ、斯ナ割當制度等ヲ布キマス場合ニハ、非常ニ市民ノ不安モゴザイマスシ、馴レヌ所ニコチヲ豫期シナイ支障ガ起ルト云フ場合モゴザイマスカラ、先程農林次官ノ御話ノアリマシタヤウニ、十分ノ手當ヲシナケレバナラヌ、色々御話ヲ伺ッテ居リマスガ、此ノ場合ニ處スル爲ニハ米ノ詰リ東京トカ大阪トカ大都市ニ米ノ集積ヲ出來ルダケ圖ルト云フノデ、只今政府米ノ増強ト云フコトニ力ヲ入レテ居リマス、ソレデ移リ變リノ危險ノ時ニ對シテハ、政府米ヲ何等不安ノナイヤウニ、相當分量ヲ大阪、東京等ニ持込シテ居リマス、ソレデ假ニモ市民ニ焦燥ノ感ヲ與ヘルコトノナイヤウナ手當ヲ十分ニ致シテ居リマス、尙其ノ外ノ食料デアリマスガ、例ヘバ雜穀デゴザイマス、トカ、麵類デゴザイマス、トカ、ア、云フモノノ手當モ出來ル限リニ於テ今充實ヲ圖ッテ居リマス、是ハ特ニ移リ變リノ時ガ危ブナイ爲ニ充實ヲ圖ッテ居リマス、サリナガラ今後切符制度トナリマス、色々消費狀況モ改善サレテ參リマシテ、サウシテ寧ろ通帳等ニ依リマス、市民ガ安心シテ數量ガ確保サレ、バ、少クモ其ノ數量ハ必ズ手ニ入ルト云フコトニナリマスレバ、寧ろ安心シテ行カレルノデナイカ、マア移リ變リガ非常ニ危ブナイノデナイカ、其ノ點ノ注

意ハ十分致シテ居リマス、相當ノ數量ハ少クトモ内地米、外地米等ガ、東京、大阪等ニ集積サレテ來テ居リマスノデ、我々トシテモ實施迄ノ間ニモット充實スルヤウニ致シタイト云フヤウナ氣持ヲ持ッテ居リマス

○三浦新七君 都會等ニ付テハ十分御苦心ノ所ハ了解シテ居ル譯ナンデアリマスガ、ソレハソレデ以テヤツテ行ケルト云フ御考ヘナラバ、ソレデ出來ルダケノコトヲヤツテ戴クヨリ仕方ガナイト思ヒマス、各地方ノ狀況ト云フヤウナコトニ付テ、矢張り其ノ地方ノ消費量ヲ決メテ、サウシテソレニ依ッテ其ノ保有米デスガ、ソレヲ一人ニ付テ何ボト云フ風ニ決メタト云フ御話デアリマス、其ノ時ノ、殊ニ米ヲ拵ヘル所ノ國ノ、今迄ノ消費量ト云フモノガ、ドウモ確カデナイノデヤナイカ、是ガ詰リ統計ニ上ツタ數字ダケデナク、又政府ガ認メラレヤルウナ屑米バカリデナイ奴デ、モウ少シ分量ガ餘計アツテ、餘計食ッテ居ルノデヤナイカ、ドウ考ヘテモ、現ニ私ノ方ノ故郷ナンゾノコトヲ考ヘテ見マシテ、四合三勺デ農民ガ暮シテ居ッタトハドウモ考ヘラレナイ譯デアリマス、ソレカラ第一其ノ、サウ云フヤウナ數字ガ出テ來ル本ガ確カデナイト云フ工合ニ考ヘラレラレ譯ナンデアリマスガ、サウ云フモノハドウナサイマス、又現ニ私ノ方ノ故郷ナンゾノ都會地、小サナ都會地、マア主トシテ半分其處ノ土地デ作り、半分ハ外カラ持ッテ來ル、斯ウ云フヤウナ土地ニ於テ其ノ土地ノ使用料ト云フヤウナモノヲ現在調査スルト云フコトハ殆ド私ハ不可能ダラウト思フノデアリマス、實際ノ所ハソレハ不可能ダカラ何處カ決メナケレバナラヌカラ、決メタノダト云フコトニハ是ハ勿

論ナルドラウト思フノデアリマスガ、其ノ時ニデスナ、モウ少シ裕リヲ取ツテ置カナイト如何ナモノデアッタラウカ、又サウ云フ工合ニヤツ場合ニ於テモデスナ、其ノ後ノ其ノ取締ト云フヤウナ方面ニ於テモ、相當ノ裕リヲ取ツテ戴カナイト是ハ面倒ナコトニナリハシナイカト云フコトヲ心配致シマス譯デアリマス、地方ノ状況、米ヲ拵ヘル所ノ地方ノ其ノ消費ノ分量ハドウ云フヤウナコトデ御決ニナツタデアリマスガ

○政府委員(湯河元威著) 今ノ御話ハ農家ノ保有米ノコトデ御話ガ出テ居リマスデスガ、先程申上ゲマシヤウニ、其ノ地方其ノ府縣ヲ單位ニ致シマシテ、其ノ地方ノ消費量ノ中カラ其ノ用途別ノ消費調査ガゴザイマスノデ、飯米トシテ消費シタモノハドノ位アルカト云フコトヲ、地方ノ消費高ヲ算定致シマシテ、ソレヲ基準人口デ割リマシテ、基準人口ヲ年齡別ノ色々ノ階級ガゴザイマスノヲ、消費單位ニ換算致シマシテ其ノ一消費單位ノ飯米消費量ト云フモノヲ、サウ云フ風ニシテ府縣毎ニ出シマシタ、大體其ノ基準ヲ能ク全國的ニ見較ベマシテ、農林省ト致シマシテハ、最高ノ其ノ地方地方ニ對スル、最高ノ基準ト云フモノヲ示シテ居ル譯デス、是ガ一消費單位ニ付キマシテ、今モ申述ベマシタヤウナ最高三合一勻ト云フ風ニ決メテゴザイマス、其ノ範圍内ニ於キマシテ、其ノ地方々々デ只今申シマシタヤウニ調査ガゴザイマスノデ、ソレデ其ノ地方長官ハ其ノ自分ノ擔當シテ居ル府縣ノ更ニ基準ヲ決メル、是ハ何ト申シマシテモ麥ノアル所ト、其ノ他ノ雜穀ガゴザイマス所ト、穫レテ居ラス所トハ米ノ消費量ヲ違ヘルノガ本當ドラウト思フノデアリマ

ス、其ノ判定ハ地方長官ニ委セテ居リマスノデ、其ノ地方々々デヤツテ居リマス、先程モ御話ガゴザイマシタヤウニ、四合三勺ト致シマシテモ、農家トシテ實際食ベテ居ルノハソレヨリモ多イノデヤナイカ、ソレニモ拘ハラズ保有米ヲ四合三勺ト決メテ居ル所ニ無理ハナイカ、取締上ニ於キマシテ遺憾ハナイカト云フ御話ガゴザイマシタガ、此ノ四合三勺ト云フ數字ハ色々農林省ノ方デ研究致シマシタ結果出タ數字デゴザイマスガ、農家ノ實情カラ致シマスルト、此ノ自家用保有米ノ勘定ノ中ニハ屑米ト云フヤウナモノハ入ッテ居リマセヌ、實際其ノ地方ニ於テ、從來ノ食事ノ慣行カラ致シマシテモ、本當ニ米バカリ食ッテ居ルノデハアリマスマイシ、其ノ外ノ雜穀ノ消費モアル譯デゴザイマセウカラ、大體其ノ位ノ見當ヲ最高限トシテ抑ヘテ置イテ宜イノデヤナイカト農林省デ思ヒマシタノデ、ソレヲ實際各地ノ實情ヲ見デ實行致シマシタ所デハ、矢張り此ノ方ノ豫想致シマシタ屑米等ノ勘定ニ入リマセヌモノモゴザイマセウシ、古米等モゴザイマスノデアリマスセウ、ソレカラ尙麥其ノ他ノ雜穀モアルノゴザイマセウガ、只今ノ所デハ各地方トモ大體ノ處、安定ヲ致シテ居ルヤウデゴザイマス、初メノ中ハ色々不安モゴザイマシタヤウノデゴザイマスケレドモ、只今ノ所デハ、先ヅ大體宜クハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス譯デアリマス、ソレカラモウ一ツ地方ノ小都會等ニ於テモ、實際ノヤリ方ニ付テハ、私モ一々ハ能クハ存ジマセヌガ、是ハ恐ラク斯ウ云フ事ニナツテ居ルノデハナイカト思フ、其ノ府縣ナリ、府縣ノ消費量ト云フモノヲ一月幾ラアルト云フコトヲ、昨年ノ五六月頃

カラ各地方廳デ調ベテ居リマス、其ノ府縣ト致シマシテハ、其ノ範圍内ニ米ノ消費量ト云フモノ、或ハ生産量、或ハ他カラ移入スル量ハ決ッテ居リマス、消費ヲサウ「ルーズ」ニハシテ置ケヌ譯デアリマスガ、定メシ其ノ地方々々デ工夫致シマシテ、ソレノ町、都會地等ニハ大體ノ數量ノ見當ヲ付ケテ居ル譯デアリマス、從來ノ見當ノ付ケ方ハ、從來ノ其ノ地方ノ米屋ノ扱ッタ分量ト云フモノガ土臺ニナツテ大體ノ消費量ハ決ッテ居リマス、其ノ範圍内ニ於テソレダケノ數量ヲ確保シ、或ハ更ニ代用食等ヲ獎メルコトニ依ッテ之ヲ節約スルコトハゴザイマセウガ、サウ云フ風ニ致シマシテ、大體從來ノ消費ニ支障ノナイヤウナ配給ヲ地方廳ト致シマシテハ、ソレノ地方長官ノ責任ニ於テ計畫シテオイデニナルト思フノデアリマス、ソレデサウ云フ状態デ大體上カラ數量ガ地域的ニ、此ノ地域ガ幾ラ、此ノ地域ガ幾ラト云フコトハ大體決ッテ居リマス、ソレハ從來其ノ消費狀況ニ依ッテ大體安定シテ居リマシタヤウナ事態ガ土臺ニナツテ居ル、今後若シ配給ノ割當ガ個人別等ニシテ參リマス時ニモ、其ノ從來ノ總數量ト云フモノハ大體維持サレル、更ニ寧ロ心配ニナリマスノハ、一人當リ幾ラト云フヤウナコトヲキチンノト參リマス、全體ノ數量ヲ更ニ殖サナケレバナラスコトモ實ハ懸念サレテ居ル位デアリマス、デアリマスカラ、全體ノ數量ガ切符制通帳制ニナリマシテモ、減ルト云フヤウナコトハサウ期待出來ナイトハ思ッテ居リマス、併シ消費ガ規正サレテ參リマスノト、サウシテモウ一ツハ消費者ト致シマシテモ、必ズ的確ニ配給ガ受ケラレルト云フ精神的ニ安定シテ來ルト云

フコトガ切符制、通帳制ノ視ヒ所ニナツテ參ル、サウ云フ趣旨ヲ以テマシテ此ノ制度ヲ完備シテ參リタイト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 少々御相談申上ゲタインデアリマスガ、只今大臣ガワザワザ、オイデナカッタノヲ、岩村君カラ祕密會ヲ要求サレテ、大臣ニ何事カ御質問ガアルト云フコトデ、大臣モ衆議院ノ方デ木材會社ノ話モゴザイマシテ御多忙中デゴザイマスカラ、此ノ際ソレニ讓ッテ戴イテ、一應其ノ御質問ニ進ミタイ、斯様ニ思ッテ居リマス、ドウゾ御容赦ヲ願ヒタイ、又祕密會ニ付キマシテ岩村君ノ御要求ガゴザイマシタコトニ付キマシテ、御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵黒木三次君) 御異議ナイト認メマス、ソレデハ祕密會ヲ是ヨリ開會致シタイト思ヒマスガ、チヨット速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ速記ヲ始メテ……ソレデハ事務當局ノ人ノ必要ナ人ダケ殘ッテ、其ノ他ノ人ノ退席ヲ御願ヒ致シマス

午前十一時四十一分祕密會ニ移ル

午後零時五十五分祕密會ヲ終ル

○委員長(伯爵黒木三次君) 祕密會ヲ解キマス、午後二時ヨリ開會致シマス、之ヲ以テ休憩致シマス

午後零時五十六分休憩

午後二時二十九分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) デハ午前中ニ引續キ委員會ヲ開會致シマス

〔發言ノ許可ヲ求ムル者アリ〕

○委員長(伯爵黒木三次君) チョット御待
チヲ願ヒタイト思ヒマス、二瓶君ヨリ大臣
ノオイデノ時、大臣ニ對シテ御質問ノ御
申出ガアリマスカラ、先ヅ二瓶君ノ御質問
ヲ御許ヲ致シマス

○二瓶泰次郎君 チョット私カラ大臣ニ御
話ヲ申上ゲタイト思ヒマス、今回提出サレ
マシタ法案ニ付キマシテハ、時局下最モ適
切ナル法案デゴザイマシテ、何等之ニ對シ
テ私ハ質問スル餘地モナイノデゴザイマス、
唯是カラ私ガ御話申上ゲルコトハ質問ト申
スヨリモ寧ろ御願ヒラスルト云フ意味デ御
聴取ヲ願ヒタイノデアリマス、實ハ私ハ農會
ニ關係ヲ持ツテ居リマスノデ、出來得ル限
リ隣組ト云フヤウナモノ、或ハ部落常會、
サウ云フ方面ニ顔ヲ出シテ居ルノデアリマ
ス、隣組ノ制度ガ出來マシテ以來相當地
方ニ於キマシテハ眞面目ニ會合ヲ致シテ居
ルノデアリマス、チョット其ノ様子ヲ申上
ゲマス、大體私ノ地方ニ於キマシテハ大
抵隣組ノ會合ハ順番デヤツテ居リマシテ、其
ノ出席スル場合ニハ各、座布團一枚、茶碗
一箇、炭一塊、ソレカラ菓子料トシテ金五
錢、之ヲ持參スルコトニナツテ居リマス、ソ
レハ中ニハ富裕ナ方モアリマスガ、生活程
度ノ低イ人ヲ標準ニ之ヲ致シマシテ斯様
ナ仕組ニ致シテ居ルノデアリマス、ソレカ
ラモウ一ツ申上ゲルコトハ、私ハ東北六縣
ノ農山漁村團體聯合會ノ御世話ヲ致シテ居
ルノデアリマス、是ハ東北ノ特殊性ニ鑑ミ
マシテ、共進ノ實情ニ即シタル米ノ増産、
或ハ生産資材ノ確保ト云フヤウナコトヲ目
的ト致シマシテ、各縣ノ農會、縣ノ信用組
合聯合會、購買組合聯合會、漁業組合聯合

會、斯ウ云フ各種團體ガ構成分子トナリマ
シテ、東北六縣ヲ一元化シテ結成ヲ致シテ
居リマスノガ、只今申上ゲマシタ農山漁村
團體聯合會デアリマス、仙臺ガ其ノ中心デ
アルト云フ意味ヨリ致シマシテ、私ガ此ノ
總テノ會合、其ノ他ノ事務的ノ御世話ヲ致
シテ居ルノデゴザイマス、從ヒマシテ、實際
ニ於キマスル東北ノ實情ト云フコトハ耳ニ
スル機會ガ非常ニ多イノデゴザイマシテ、
謂ハバ今流行リノ言葉デ申シマス、下情
上通ノ意味デ御話ヲ申上ゲタイト思フノデ
アリマス、大臣モ隣組又ハ部落常會ニ御出
席ニナリマシタ其ノ御積デ御聴取ヲ願ヒタ
イト、斯ウ思フノデアリマス、私ガ申上
ゲル迄モナク、目下農民ハ政府ノ御指圖ニ
協力致シマシテ、全ク眞面目ニ其ノ仕事ヲ
致シテ居ルノデアリマス、粗衣粗食、何等
贅澤ト云フコトガナシニ職域奉公ノ誠ヲ效
シテ居ルノデアリマス、私ガ時々汽車ニ乗
リマシテ、驛辨ヲ買ツテ食ヒマス際ニモ、斯
ウ云フ辨當ナラ農民ニ一度御土産ニ持ツテ
行ツテ食ハセテ見タイト思フヤウナ、ソレ程
農民ト云フモノハ粗衣粗食デ、天職ニイソシ
ンデ居ルノデアリマス、都會ノ方々デアリ
マスレバ、見ル物、聞ク物一トシテ慰安ナ
ラザルモノナシト云フヤウナ狀態デアリマ
スガ、農民ニ限ツテハ良イ蔬菜ヲ穫ル、或ハ
多クノ米ヲ穫ルト云フ其ノ天職ヲ唯一ノ樂
シミト致シテ、生活程度ノ低イ其ノ家庭ガ
一ツノ慰安所ト云フヤウナコト満足致シ
テ居ルノデゴザイマス、斯ウ云フヤウナ生活
ヲ致シテ居ル農民大衆デハゴザイマスルガ、
今回政府ニ於テ増産計畫ヲ樹テマシテモ、其
ノ實績ヲ舉グル上ニ於キマシテハ、ドウシ
テモ是等農民ノ協力、更ニ又是等農民ヲ通

ジテこそ初メテ食糧増産ノ目的モ達セラレ
ルコトト思フノデアリマス、昨年ノ暮デゴ
ザイマシタカ、非常ニ地方ニ於キマシテモ
米ガ窮屈ニナリ、殊ニ木炭ガ窮屈デゴザイ
マシテ、大分都會ノ方々ガ御心配ヲ致シタ
ノデアリマス、其ノ際ニ或相當ノ地位ノ人
ガ斯ウ云フコトヲ歌ツタノデアリマス、「炭焼
ニ娘呉レタヤ歳ノ暮、從來ハ炭焼ト云フヤ
ウナモノハ殆ド人間ノ數ニ入レテ居リマセ
ス、然ルニ其ノ人間ノ數ニ入レテ置カス炭
焼ニ可愛イ娘ヲ呉レタイト云フノデアリマ
スカラ、ドレ程都會人ガ困憊ヲ極メタカト云
フコトガ想像サレルノデアリマス、同時ニ又
農村即チ農民ト云フモノハ、此ノ非常時局
下ニ於キマシテ國家ノ立場ヨリ見テ、又其
ノ責任ノ上カラ見テ重大デアルカト云フコ
トヲ認識シタ一ツノ證左デアルト考ヘマ
シテ、私ハ心秘カニ悅ンダノデス、申上
グル迄モナク、高度國防國家ヲ建設致シ
マスニハ國防ノ充實、是ト相並ンデ食糧
ノ増産ヲ圖ラナケレバナラスコトハ申ス
迄モナイコトデアリマス、而シテ此ノ食
糧ノ増産ヲ圖ル上ニ於キマシテ、其ノ根
基トナルモノハ耕地ノ擴張デゴザイマス、
即チ耕地ノ利用、確保又ハ開拓、第二ハ生
産資材ノ圓滿ナル配給デアリマス、第三ハ
勞力ノ調整、是ガ不可缺、一體デアリ、
其ノ根幹ヲ成サナケレバ效果ト云フモノハ
舉ガルモノデハナイト考ヘルノデアリマス、
而シテ以上ノ事柄ヲ實行シ、更ニ食糧ノ増
産ヲ完カラシムル上ニ於キマシテハ、ドウ
シテモ各町村ニ設ケテ居リマスル所ノ、技
術員網ノ擴充ヲ最モ緊急事ト致スノデアリ
マス、從來技術員ト云フモノハ、時局前ニ
於キマシテハ、大體農業經營ノ指導デア

トカ、或ハ書類ノ整理、報告又ハ會費ノ徵
收ト云フヤウナコトヲヤツテ居ルノデアリ
マスガ、時局下ニ於キマシテハ、非常ニ仕
事ガ多クナリマシテ、肥料ノ配給、勞力ノ
調整、農業保險、麥ノ統制、生活費ノ統制、
其ノ他斡旋ノ事業デアルトカ、更ニ又最モ
重大ナル米ノ配給ト云フヤウナコトニモ携
ハラナケレバナラスト云フコトニナリマシ
タノデ、其ノ仕事ガ非常ニ多クナリマシタ、
然ルニ現在技術員ト云フモノハ全國的ニ見
マシテモ、各町村タツタ一名キリ居リマセ
ス、甚ダシキニ至ツテハ技術員ガ一名モ居
ラナイ、役場ノ書記ガ代行致シテ居ル所ガ
數多イノデアリマス、殊ニ今回増産計畫ニ
伴ヒマシテ、部落農業團體ノ活動ヲ促進ス
ルコトヲ必要ト致シマシテ、之ニ又伴ヒマ
シテ、其ノ團體ト云フモノノ仕事トシテ農
具、或ハ役畜ノ共同利用、共同設備、共同
收益地ノ設置、共同作業ノ設備強化、生産
技術ノ向上、耕地ノ整備集團化、農地制度
ノ合理化、農業生産ノ統制、農用資材、生
活用品ノ配給統制、農産物ノ集荷統制ト云
フヤウナ大キナ仕事ガ、是等各團體ニ課セ
ラレタノデゴザイマシテ、是等ノ各先端團
體ヲ指導シ、其ノ先達トナル者ハ矢張り技
術員デゴザイマス、今回政府ニ於キマシテ、
新聞デ見マスト云フト、三千萬圓ノ追加豫
算ヲ増産目的ノ費用トシテ追加サレルト云
フヤウナコトモ聞イテ居ルノデアリマシ
テ、是ハ全國五百六十萬戸ノ農民ガ一人ト
同時ニ又大臣ノ御厚意ニ感謝セザルモノ一
人モナシト私ハ信ジテ居ルノデアリマス、
併シナガラ町村ニ於ケル篤農家ヲ集メテ補
助機關トスルトカ、或ハ各團體ニ助成金ヲ

交付スルトカト云フヤウナコトヲ致シマシ
テモ、農村ニ於キマシテ眞ニ中核體トシテ、
中心トシテ活動スルモノハ技術員デゴザイ
マス、而シテ是等技術員ノ仕事ト云フモノ
ハ、以上ノヤウニ國家的ニ重大ナル役割ヲ
持ツテ居ルノデアリマスカラ、是非共各町村
一名宛ノ技術員ヲ増員スルト云フコトニ對
シマシテ、大臣閣下ノ將來ニ互リマス深甚
ナル御考慮ヲ御願ヒ致シテ置キタイと思フ
ノデアリマス、是ハ農業團體ノ統合デア
ルカ、色々ナ問題モゴザイマスガ、技術員
ノ増員程刻下緊急ニ必要ナル問題ハナ
私ハ實際的ニ信ジテ居ルノデアリマス、第
二ハ部落常會ト農事實行組合トノ連絡指導
デゴザイマス、新聞デ見マスト云フト、内
務省ト農林省トノ協議ガ繼リマシテ、次官
名ヲ以テ各地方長官ニ通知ヲシタト云フコ
トニナツテ居リマス、其ノ内容ハ、幹部、役
員ハ兩者ノ團體ノ共通ノモノニスル、詰リ
役員ハドツチノ團體モ同ジニスル、サウシテ
青年部、或ハ女子部ト云フモノハ部落常會
ノ方ニ移スト云フヤウナコトデゴザイマス、
是ハ最モ結構ナコトデゴザイマス、併シナ
ガラ此ノ先端ノ團體ニ參リマス云フト非
常ニ仕事ガ幅廣シテ參リマス、詰リ農林省
系統カラ參リマス仕事、内務省系統カラ參
リマス仕事、即チ防空、衛生、或ハ行政事
務、ソレカラ陸海軍省カラ參リマス所ノ兵
事ノ如キ、拓務省カラ參リマス移民問題、
厚生省カラ參リマス保健衛生ノ方面、有ラ
ユルモノガ先端ニ纏ツテシマフ、從ヒマシ
テ、此ノ役員トナリマシタ人ノ仕事ト云フ
モノハ非常ニ多クアリマシテ、殆ド自己ノ
家庭ト云フモノヲ放擲シテ掛ラナケレバ役
員トシテノ責任ヲ果スコトガ出來得ナイ實

狀ニアツタノデアリマス、斯ウ云フ點ヲ能
ク御考ヘ下サイマシテ、是非共是等身ヲ犧
牲ニシテ國家ノ爲ニ無報酬デ、何等ノ物質
的精神的ノ恩惠ナクシテ働イテ居リマス、
是等先端團體ノ役員ニ對シテハ、何等カノ
方法ニ依リマシテ、優遇ノ途ヲ講ジテ戴キ
タイト云フコトヲ切ニ御願ヒ致スノデアリ
マス、第三ハ肥料ノ問題デゴザイマス、
今回政府ノ御方針デアリマスカ、兎ニ角地
方ニ見マシテモ大體一元化致シマシタ、
各町村ニ流レテ來マス所ノ產物系統ノ肥料
商業組合系統ノ肥料ト一纏メニ致シマシタ、
町村農會ガ計畫ヲ樹テ、一定ノ指圖ヲ致
シマシテ、生産者ニ配給スル、詰リ町村ニ
參リマス一元化ヲ致シマシタ、是ハ誠ニ
結構ナコトデゴザイマス、唯御願ヒスルコ
トハ此ノ上ハ出來得ル限り多クノ肥料ヲ適
期ニ迅速ニ配給ヲシテ戴キタイト云フコト
デゴザイマス、從來適期ヲ失ヒマシテ、肥
料トシテノ效果ヲ失シタ例ガ非常ニ多イノ
デゴザイマス、此ノ點モ是非御考慮ヲ御願
ヒ致シタイト考ヘテ居ルノデゴザイマス、
第四ハ賃銀ノ統制デゴザイマス、從來厚生
大臣ノ指令ニ依リマシテ、各縣ノ農會ガ賃
銀ヲ協定シ、地方長官ノ認可ヲ得テ之ヲ縣
内ニ配布致シマシテ、之ヲ公定ノ賃銀トシ
テ存置サル、コトニナツテ居ルノデアリマス
ガ、官廳事業ガ此ノ統制ニ入リマセヌ爲ニ、
軍需方面ノ工場トカ、或ハ内務省ノ河川改
修ノ工事デアルトカト云フヤウナ方面ノ賃
銀ト云フモノハ相當高イ、最モ公正ニ決メ
マシタ縣ノ公定賃銀ト云フモノニ對比致シ
マシテ、餘程ノ縣隔ガアルノデゴザイマス、
從ヒマシテ農村ノ最モ大切ナル勞力ト云フ
モノガ、是等軍需工業、或ハ内務省ノ事

業ノ方ニ流レ込ムト云フヤウナ結果ニナル
ノデアリマス、殊ニ職業紹介所ト云フモノ
ガ各縣ニゴザイマス、是ガ色々政府ノ御指
圖モアリマセウガ、大體ニ於キマシテ軍需
工業、政府ノ事業ト云フヤウナ方面ニ重キ
ヲ置イテ、小學校ニ參リマシテ最早卒業セ
ムトスル間際ニ非常ニ勸誘スル、各町村ノ
町村長ガ勞力ガ不足ヲスル誠ニ困ツタモノデ
アルト云ツテ、時々職業紹介所ノ職員ト衝突
ヲ致スノデアリマス、ソナヤウナ實狀デ
ゴザイマシテ、此ノ賃銀ガ如何ニ地方ニ於
キマシテ公正ニ決メマシテモ、軍需工業デ
アルトカ、或ハ内務省系統ノ事業ガ賃銀ヲ
高ク拂フト云フヤウナコトデアリマスト云
フト、ソコニ勞力ノ調整ト云フモノヲ失ス
ルコトニナルノデアリマス、是ハ是非閣下
ノ御考慮ヲ願ヒマシテ、各省ト連絡協調ノ
上、餘リ差ノナイヤウニ御願ヒシタイと思
フノデアリマス、第五ハ米價ノ問題デゴザ
イマスガ、私ハ局長サンニモ過般御聽キ致
シマシタ、又次官ニモ質問ヲ致シマシタ、
併シナガラ現下ノ情勢ヨリ見マシテ、米價
ヲ上ゲルト云フコトハ不可能デアルト云フ
御話デゴザイマス、昨日モテヨット此ノ點ニ
觸レマシタガ、然ラバ米價ヲ基準トシテ他
ノ物價ヲ調整スル譯ニハ行カヌカト云フ質
問ヲ申シタノデゴザイマスガ、之モ色々ノ
事情ガアツテドウモ不可能ノヤウダト云フ
御答辯デゴザイマシタ、是ハ御尤カモ知レ
ナイノデアリマス、併シナガラ實際ヲ考ヘ
テ見マスト云フト、ドウモ米ヲ作ルコトガ
間ニ合ハスト云ツテ小作人ガ地主ニ返上ス
ル者モ相當數ニ上ツテ參ツタノデアリマス、
殊ニテヨット例ヲ取ツテ見マスガ、先ヅ米一
段歩、非常ニ多ク穫レタモノヲ見マシテ六

俵、是ハ二石四斗デアリマス、サウスルト
現下ノ公定價格カラ見マスと云フト、約百
圓程度デゴザイマス、馬鈴薯ヲ作レバドウ
カト言ヒマス、一段歩カラ約五百圓出來
マス、過般私ノ方デ馬鈴薯ノ品評會ヲヤリ
マシタ、其ノ際調査シテ見マシタ處ガ、品
評會デアリマスカラデハゴザイマスガ、一
段歩ヨリ千五百圓穫ツタ者ガゴザイマス、假
ニ五百圓穫ツタトシテモ、二百圓ニナルノデ
アリマス、千五百圓穫レバ五六百圓ニナル、
白菜ヲ作リマシテモ、一段歩五百圓ト見マ
シテモ、百五十圓、尤モ白菜ヲ作リマシテ
モ、白菜ダケ作ルノデハアリマセヌ、他ノ
蔬菜モ作リマスカラ、ドウシテモ二百圓以
上ニナリマス、サウスルト米ヲ作ルト云フ
コトトハ一番間ニ合ハナイ仕事ニナツテ參
タノデゴザイマス、幾ラ増產計畫ヲ立テ、農
地開發ヲヤリマシテモ、實際ニ於テ間ニ合
ハヌ、他ニ有利ナ仕事ガアルト云フコトハ
ナリマス、矢張りソコニ走ルト云フコトハ、
是ハ人間ノ情トシテ當然ノコトデアリマス、
斯ウ云フ點カラ考ヘマシテ、是モ無理ナ御
願ヒカモ知レマセヌガ、將來ニ對シテ御考
慮ヲ願ツテ置キタイト、斯様ニ考ヘルノデ
ゴザイマス、第六ハ供出米ノ代金ノ支拂ノ
件デゴザイマス、地方ニ於キマシテ、政府
ノ御指圖ニ依リマシテ、農民ハ快ク供出ヲ
致シテ居リマスコトモ、借出米ノ現在ノ成
績ニ依リマシテ御分リノコトト思フノデア
リマス、農民ハ隱シテ居ルノデハナイカト
云フヤウナ御言葉モゴザイマシタヤウデ
イマスガ、ソレハ決シテ隱シテハ居リマセ
ヌ、農村ニ參リマスと云フト、ソレハ隣組
ト云フモノモアリ、又區域ガ狭イ爲ニ、誰
ガ何段歩作ツテ居ツテ何石ノ米ガ穫レタ、サ

ウシテアノ家庭ハ一箇年ドレ位ノ食糧ガ要
ル、ドレダケ供出シ得ルト云フヤウナコト
ハ手ニ取ル如ク分ルノデゴザイマス、矢張
リ町村長モ分リマスシ、又區長モ分リマス、
サウデアリマスカラシテ、サウ隠サレルモ
ノデアリマセス、快ク出シテ居ルト云フ
コトハ、モウ私ハ是ハ斷言スルコトガ出來
ルト思フノデアリマス、然ルニ斯クノ如ク
快ク出シマシテモ、米ヲ受取ッテ現金ヲ拂
ハス、米ハ受取ッテ現金ハ通帳デ渡ス、必ズ
一度ハ貯金シナケレバイカスト云フテ通帳
デ渡ス、從來農民ト云フモノハ自由ナ取引
ヲ致シテ居リマシテ、品物ヲ渡セバ必ズ現
金デ金ヲ受取ル、是ガ習慣ニナッテ居リマ
ス、通帳モ現金ト同ジダト申シマシテモ、
ソレハ非常ニ違ヒマス、農民各自ガ各、好
キ嫌ヒガアリマシテ、甲ノ銀行ニ預ケル者
モアリ、又義理合上産業組合ニ預ケル者モ
アル、色々預金スル方向ト云フモノハ違ッ
テ居リマス、自分ノ受取ッテ金ヲ自分ノ好イ
タ目的ノ機關ニ預ケルト云フコトヲ一ツノ
樂シミニ致シテ居リマス、ソレヲ産業組合デ
取扱ッテ米デアルカラ、産業組合ノ預金通
帳デ渡スト云フコトデアリマス、是ハ非
常ニ農民ノ心證ヲ害スルノデゴザイマス、
現ニ害シテ居リマス、是ハ地方ニ參リマシ
テモ、各縣ノ知事モ困ッテ居ルト思フノデ
アリマス、是ハ政府ノ命令ダカラドウモ仕
方ガナイガ、我々モ之ニハ困ッテ居ルト云
フコトヲ言ッテ居ルノデアリマス、現ニ金ヲ
渡シタラ農民ガ金ヲ使フデヤナイカ、飲ン
ダリ食ッダリスルデヤナイカ、品物ヲ買フ
デヤナイカ、サウスレバ惡性インフレ
シヨ」ト云フモノヲ招來スル、ソレヲ防グ
爲ニ通帳ヲ渡ス、斯フ云フコトニナッテ居リ

マスケレドモ、ソレハ大ナル間違ヒデゴザ
イマシテ、今日ノ農民ノ心構ヘト云フモノ
ハ時局前ト全ク變ッテ居ル、酒ヲ飲ンデ泥醉
シテ居ル者モアリマセシ、又不要ナ品物
ヲ金ガアルカラト云ウテ買フヤウナ不心得
者モアリマセシ、農村ニ於キマシテハ、料
理屋ト云フモノハ殆ド自然的ニ廢業狀態ニ
ナッテ居ルノデゴザイマス、サウ云フヤウ
ナ狀態デアリマスカラ、強チ貯金通帳デ渡
サズ、現金デ渡シテモ決シテ差支ナイト思
ヒマス、現金ヲ渡シテサウシテ町長ナリ、
或ハ區長ナリ、町會長ナリ、隣組長ナリガ
ヨク語ッテ聞カセマシテ、心カラ進ンデ貯金
スルヤウニ導イタ方ガ、寧ロ效果ガアルノ
デヤナイカ、斯ウ考ヘルノデアリマス、此
ノ點モ是非御考慮願ッテ置キタイト思フノ
デアリマス、第七ハ耕地整理ノコトデゴザ
イマスガ、各縣トモ是ハ耕地整理ヲセネバ
ナラスト云フヤウナ場所ガ、相當アルト思
フノデアリマス、東北ニモ大分耕地整理ヲ
必要トスル地區ガゴザイマス、ドウモ耕地
整理ヲ致サレマセスト、灌漑排水ノ上カラ
見テモ非常ニ不都合デ、富力ノ利用ト云フ
コトガ出來マセヌノデ、非常ニ努力ノ上カ
ラ見テ不經濟デアリマス、萬事ニ付テ御承
知ノ通り困ッタコトニナルノデアリマシテ、
不毛ノ地ヲ開拓スルヨリモ、寧ロ耕地整理
ヲスルト云フコトガ頗ル簡易デアリ、效果
的ナノデアリマス、此ノ點モ是非御考慮ヲ
願ヒタイト思フノデゴザイマス、第八ハ蔬
菜ニ對スル公定價格デゴザイマスガ、最高
價格ヲ決メマシテモ、最低價格ヲ決メマセ
スト云フト、ドウモ色々ナ都合ガ生ズル
ノデアリマス、譬テ見マスト云フト、先ヅ
宮城縣ハ全國一ノ白菜ノ出荷地デゴザイマ

ス、本年モ大臣ノ指令ニ依リマシテ八十三
萬俵、約三千車ヲ供出致シマシタノデアリ
マス、然ルニ東京市ノ如キハ最高六錢ト決ッ
テ居ルモノヲ、勝手ニ四錢トシテ、殊ニ一
俵一圓ト云フ價格ヲ割ッタコトガアルノデゴ
ザイマス、白菜ハ是モ御承知デアリマセウガ、
現在ノ狀態カラ見マシテ、ドウシテモ一俵
一圓三十五錢掛リマス、ソレヲ一圓ニ賣ル
ト致シマス、三十五錢ノ損ヲスル、色々
我々モ奔走致シマシテ、サウシテ此ノ東京
市ノ四錢ト云フ決メヲ撤回シテ貫ッタノデゴ
ザイマス、其ノ後多少昂騰致シタノデゴザ
イマスガ、何レニ致シマシテモ、斯ウ云フ
コトハ甚ダ適正ヲ缺クコトデアリマシテ、
總テ統制經濟ニ於キマシテハ、生産、配
給、消費、此ノ三者ガ利益ト云フモノガ均霑
セナケレバナリマセシ、其ノ中一人ダケガ
澤山ノ儲ヲスルト云フコトハ絕對ニ許サナ
イ、然ルニ此ノ白菜ノ場合ニ於キマシテハ、
生産者カラハ安く買ヒ、消費者ニハ非常ニ高
ク賣ル、儲ケルノハ仲介者、斯ウ云フ不合
理ナル現象ハ此ノ統制經濟下ニ於キマシテ
ハ、許スベカラザルコトデアルト信ズルノ
デゴザイマス、斯ウ云フ點ニ付キマシテモ、
是非御考慮ヲ願ッテ置キタイト思フノデア
リマス、以上デゴザイマスガ、只今申上ゲマ
シタコトハ農民大衆ノ御願ヒトシテ御聽取
ヲ願ヒタイノデアリマス、併シナガラ農民
ハ御願ヒダケラシテ他力本願デアアル、人ヲ
頼ッテ居ルモノデアアルカト云フト決シテサ
ウデアリマセシ、自分デヤルダケヤッテ、
サウシテ愈、力ガ及バナケレバコソ御願ヲ致
スノデアリマス、丁度山岡鐵舟ノ無刀流ノ
ヤウナモノデアリマシテ、山岡サンノ無刀
流ハ餘リ刀ニバカリ頼ッテハ必ズ負ケル、腕

ト精神デ勝タナケレバナラス、腕ト精神ガ
第一デアアル、刀ハ第二デアアル、サウ云フ意
味カラシテ無刀流ト付ケタト云フコトヲ言
ハレタサウデゴザイマスガ、農民モ全ク其
ノ通りデゴザイマシテ、肥料其ノ他生産資
材ヲ第一義トシテ居ルノデアリマセシ、
矢張り腕ト精神デヤッテ居ルノデアリマス、
併シナガラ實際及バザル所ハ政府ニ御頼リ
ヲスルト云フニ過ギナイノデゴザイマシテ、
此ノ點特ニ御同情ヲ願ヒタイト思フノデア
リマスガ、斯カル急迫致シマシタ時局ニハ
農民ヲシテ心カラ積極的ニ協力セシメセ
バナラスト思フノデアリマス、サウデナケ
レバ食糧増産其ノ他農政ノ上ニ於キマシテ
モ、眞ノ成績ヲ擧ゲ得ナイト思フノデアリ
マス、私ガ申上ゲル迄モナク國軍ノ八割ハ
農村ノ子弟デゴザイマス、精神的ニ見マシ
テモ、實質剛健ノ氣分ノ所有者デアリマス、
一面兵力ノ供給者デアリマス、陸海軍ヲ初
メ國民ノ兵站部、食糧及兵力ノ點カラ考ヘ
テ見マスルナラバ、農民ハ既ニ國家ノ主體
ト致シマシテ、農村振興、即チ國防デアリ
マス、國防即チ農村振興デアルト云フテ過
言デナイト私ハ信ジテ居ルノデアリマス、
併シナガラ農民ト云フモノハ、是モ御承知
ノ通り商工業者ト違ヒマシテ、非常ニ口下
手デアアル、心ニアッテモ言ヒ得ナイ、唯如何
ナル不平ガアッデモ心ニダケ納メテ居ル、是
ガ非常ニ恐ロシイノデアリマス、或機會ニ
斯ウ云フ不平ノ心ガ勃發スルヤウナコトガ
アリマシテハ、非常ニ國家トシテモ困ルコト
デアリマシテ、現下一億一心ヲ叫バレ、職
域奉公ノ誠ヲ效シテ、一路聖戰目的達成ニ
邁進シナケレバナラス今日ニ於キマシテハ、
外患ヨリモ内憂ガ非常ニ恐ロシイノデゴザ

イマス、恰モ栗ノ穂ニ譬テ見マスト云フト、
アノ栗ノ穂ハ御覽ノ通り非常ニ恐ロシイ棘
ヲ持ッテ居ル、何人モ觸ルコトハ出來ナイ、
國防トシテハ完全デアリマス、併シナガラ
時期ガ來レバ中カラ割レテ、其ノ實ガ地上
ニ落チマス、栗ノヤウニ中カラ割レテ地上
ニ落チルヤウナコトガアッテハ、是ハ國家ノ
一大事デゴザイマシテ、是ハ國防モ必要デ
ゴザイマスガ、國內ノ結合ト云フコトモ最
モ重點ヲ置カナケレバナラヌト考ヘルノデ
ゴザイマス、左様ナ意味ヨリ致シマシテ、
私ハ此ノ農村ニ於キマスル總テノ人ニ、殊
ニ農民ハ心カラ政府ニ協力スルヤウニ是非
仕向ケタイト考ヘテ居ルノデゴザイマス、
上意下達、下意上通ハ現内閣ノ熱心ニ天下
ニ公約シテ居ル所デゴザイマシテ、下意上
通ノ意味デ、私ハ農民ノ聲ヲ閣下ニ御願ヲ
致シタノデゴザイマス、政府ハ責任ヲ以テ
農民ト云フモノヲ指導シ、農民ハ又政府ヲ
心カラ信頼シテ服從シ、斯クシテ官民一體
眞ニ職域奉公ノ誠ヲ效シテ、政府ノ政策ニ
喜ンデ、而モ積極的ニ協力スルヤウニ御指
導ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、私ハ以
上申述ベマシタコトニ付キマシテ、閣下ノ
總括的ノ答辯デ結構デゴザイマス、此ノ答
辯ヲ得マシテ、機會アル毎ニ出來得ル限り
多數ノ農民ニ接觸致シマシテ、閣下ノ誠意
ノ存スル所ヲ一同ニ傳ヘ、眞ニ朗カナ氣分
ヲ以テ國策ニ協力スルヤウニ微力ヲ捧ゲタ
イト、斯様ニ考ヘルノデゴザイマス、以上
デゴザイマスガ、何卒御了承ノ上、御答辯
ヲ願ヒマス、斯様ニ考ヘマス

○國務大臣(石黒忠篤君) 只今二瓶サンカ
ラ誠ニ農村ノ事情、農民ノ精神ニ付テノ御
話ヲ承リマシテ、之ニ關シマスル感想ト致

シマシテハ、一言デ申上ゲレバ全ク御同感
デアリマス、一々ノコトニ付テ答辯申上ゲ
ル必要ハナイト云フ御話デアリマスカラ申
上ゲマセスガ、一二ノ點ヲ申上ゲテ、サウ
シテ包括的ニ私ノ考ヲ答辯セヨト云フコ
トデスカラ、申上ゲルコトニ致シマス、御
尋ノ件ハ何レモ重要ナ點デ、大體御同感デ
アリ、今後ニ付テハ十分御趣旨ノアル所ヲ
皆重要ト考ヘテ居ル所デアリマスルカラ、
注意ヲ致シテ、行政事務ヲ執ルヤウニ致シ
タイト考ヘテ居リマス、唯中ニ於キマシテ、
肥料ノ成ルベク餘計ナ量ヲ假ニ少イトシテ
モ、適期ニ配給スルヤウニト云フコトハ、先
般モ豫算總會ノ祕密會デ申上ゲマシタヤウ
ニ、本年ニ於キマシテハ量モ稍、餘計配給ガ
出來ルヤウナモノガ、疏安等ニ出テ參リマ
シタノデアリマス、尤モ國際關係デ少クナ
リマスヤウナモノモナイデハナイ、加里ノ
如キモノハ是等ノ事情ハ祕密會デ申上ゲマ
シタヤウナ狀態デアリマス、デ肥料ノ供給
ノ方ノ、肥料製造方面ノ技術者等ハ、非常
ナ時局ニ覺醒シテ吳レマシテ、此處ニ居
リマス資材部長ノ重政君等ノ指導ノ下ニ、
殆下技術ノ公開、交流ト云フコトヲ、アノ
營利會社デアリナガラヤッテ居ル、各工場ヲ
廻ッテ増産競技會ト云フモノヲ、技術者ガ廻
リ持デ以テヤル、サウシテ其ノ工場ヲ見デ、
サウシテ色々注意ヲシ、ソレノ違ッタ
工場ノ技術者ガ、其ノ工場ニ對シテ批判ヲ
スル、又注意ヲシテヤル時ハ、其ノ工場ニ
少シ具合ガ惡クナッテ居ル設備ニ付テ、他ノ
工場ガ餘分ヲ持ッテ居レバ、ソレヲ流用シ
テヤルト云フヤウナ所迄ヤリマシテ、一ト
シテ、最早七八回ノ競技會ヲ廻リ持デ、各

地デヤッテ居ルト云フヤウナ事情デアリマ
ス、ソレ等ノ結果、本年ハ昨年ニ比シマシテ
數萬「トシ」ノ餘計ヲ疏安等ハ供給シ得ルト
云フ狀態ニナッテ居ルノデアリマス、其ノ總
數量ヨリモ一月カラ四月迄ノ最モ肥料ノ需
要期ノ大事ナ時ニ、地方ニ供給シ得ル肥料
ノ數量ト云フモノガ、昨年ニ比シマシテ、
非常ニ具合ガ好ク供給シ得ルト云フ狀態ニ
改善サレテ來テ居ルコトハ、是ハ肥料界ノ
事情ガ時ノ推移ト共ニ改善セラレタト云フ
著シイ點ダト思フ、昨年ノヤウナコトハ本
年ハナイ、十分御満足ヲ得マスカドウカ分
リマセスガ、ナイト思フ、或縣ノ如キハモ
ウ今年ハ非常ニヨク來テ、却テ早クヤッ
爲ニ、是ハ肥料ハモウ大丈夫ダト云ツタヤ
ウナ感ジヲ持ッテ居ル、米麥ニ對スル肥料ノ
供給ト云フモノヲ、寧ロソレヨリモ早ク外
ノ作物ニ使ッテ行クト云ツタヤウナ狀況ガ
アルヤウナ所サヘ生ジテ來テ居リマス、是
ハ上意下達ト申シヤキ甚ダ出過ギタ話デ
アリマスガ、肥料ノ製造及配給ニ苦心ヲ
致シテ居リマスル我々ト致シマシテハ、御
關係ノ農業團體等ニ於キマシテ十分御注意
ヲ戴キタイ、總量ニ於テハ満足スルダケノ
數量ハナイノデアリマスカラ、ソレヲ適期
ニ配ルト云フコトニ全力ヲ盡シテ、製造
業者モ我々モ努メテ出シマシタモノヲ、サ
ウシテソレハ主トシテ食糧増産ニ使フト云
フノデ出シマシタモノヲ、外ノ作物ニ、今
年ハ早く來タノデ十分アルカラ外ニモ使ッ
テシマフト云フヤウニナツチャイカヌノデ
アリマスカラ、是ハ當業者團體ガシッカリ押
ヘテ居ッテ、本當ニ使フ時ニ出スト云フヤウ
ナ御指導ヲ各地ニ實際ニヤッテ戴カヌト云
フト、何ノ役ニモ立タナイコトニナルト考

ヘルノデアリマス、是ハ地方中央、官民共
同シテ切り抜ケナケレバナラヌ時局デアリ
マスカラ、特ニ好イ機會ヲ與ヘラレマシタ
カラ、御願ヲ致シテ置ク次第デアリマス、
ソレカラ賃銀ノ統制ノ件デアリマスガ、是
ハ御話ノヤウナ事情ガゴザイマストスレバ、
ソレハ十分ニ連絡ヲ取りマシテ、將來注意
ヲ致シタイト斯ウ考ヘテ居リマス、ソレカ
ラ米價ノ問題等ハ、是ハ他ノ機會ニ屢、申上
ゲマシタカラ申上ゲマセス、供出米ノ代金
ノ支拂ノ件デアリマスガ、屢、此ノ點ニ關シ
マシテモ方々ヨリ事情ノ不都合デアルコト
ノ御話ガアルノデアリマス、只今御述ノヤ
ウニ、私共モ現金支拂ヲ致シ、又補助金等
モ現金デ成ルベク早く出スト云フコトガ、
努ムベキ點ダト考ヘテ居ルノデアリマス、
唯御承知ノ通りニ、此ノ政府ノ買上ゲ米ハ、
本法デモ御覽ノ通りニ、米穀證券ヲ以テ買
フコトニナッテ居ル、木炭ノ特別會計ノヤウ
ニ現金ヲ以テ支拂フト云フコトニナッテ居
リマセスデ、其ノ結果元々米穀需給特別會
計ハ、御承知ノ通りノ沿革デ出來タノデア
リマシテ、特別ノ資金ヲ持ッテ特別會計デハ
ナイ、米穀證券ヲ發行致シ、借入金ニ依ッテ
賄ッテ行クト云フ立テ方ノ特別會計デアリ
マス故ニ、總テ代金ノ支拂ト云フモノハ米
穀證券デヤッテ行ク、ソレヲ最近迄ハ一箇年
ノ期限ノ米穀證券デアッタ、ソレハドウモ非
常ニ不都合ガアルカラト云フコトデ、先般
是ハ年三回、四箇月ト云フコトニ切り換ヘ
タノデアリマス、是ハ唯支拂ノ關係バカリ
デハゴザイマセス、特別ノサウ云フ性質ヲ
持ッテ居ル特別會計デアリマスルカラ、運轉
ノ資金ノ金額ヲ餘計ニ働カサナケレバナラ
ヌ、實情ニ鑑ミマシテ四箇月ト云フコトニ

變へタノデアリマス、ソレニ致シマシテモ、矢張り米穀證券デ手渡ス、米穀證券ハ今日ハ金融界ニ於キマシテハ非常ニ馴レタ特殊ノ地位ヲ持ッテ居リマス證券デアリマスルカラ、直チニ割引ヲシテ貰ヘルノデアリマス、割引ヲシテ貰ヘバ、現金ニナルノデアリマス、唯サウ云フコトヲ一々ノ農民ガヤル譯ニ行キマセヌカラ、ソコデ組合ガ代ッテ纏メテヤル、サウシテ纏メテ現金ニシタモノヲ、直チニ組合カラ現金デ、供出シテ呉レタ個個農民ニ勘定シテ貰フ、之ヲ成ルベク早クヤラナケレバナラヌト云フコトヲ申シテ居ルノデアリマス、唯御指摘ノ惡性「インフレ」ニナルカラドウ斯ウト云フコトノ願慮ハ、是ハ一應財務當局ニ於テハ非常ニ憂ヘラレタノデアリマス、其ノ時ノ心配ハ、御指摘ノヤウナ意味トハチヨット違フ、農民ガ之ヲ何ヲシタラ浪費ヲシテシマヒヤシナイカ、浪費ト云フコトニ依ッテ惡性「インフレ」ノ現象ヲ呈シヤシナイカト云フヤウナ意味デモナカッタヤウニ思フ、是ハ酒ヲ飲ミタイト云ッテモ、今農村ニハ酒ハ餘リナイノデアリマスシ、マアサウ云フコトヨリモ、ソレハモウ緊張ハシテ居ルケレドモ、併シ農村ニ貨幣ノ滯流ガ長イ間起ルト云フ状態ニナル、此ノ點ヲ財務當局トシテハ非常ニ心配ヲシタノデアリマス、ソコデ、必ズ其ノ幾割ハ貯蓄ニシテ、サウシテ其ノ幾割ト云フモノヲ現金デ渡スト云フヤウニシタラ宜カラウト云ッタヤウナ考ガ、相當強クアツタノデアリマス、農村ノ資金滯流ト云フヤウナ状態ガ一時チヨット出タモノデアリマスカラ、其ノ點ヲ非常ニ強調サレタノデアリマスガ、私共ハ兎モ角モ米ノ買入ヲ極力ヤラナケレバナラヌト云フ現下ノ事情ノ下ニ

於テ、米ノ政府買上ト云フコトヲ速カニ完了スルト云フコトガ、食糧問題ノ出發トシテ、ドウシテモ早クシ遂ゲナケレバナラヌコトデアル、此ノ大目的ノ達成ヲスル場合ニ、同時ニ副作用トシテ起ルコトガ多少アツテモ、是ハ仕方ガナイデヤナイカ、ソレヲ全クナイヤウニスルトカ、或ハ進ンデハ其ノ貯蓄ヲ以テ國債ノ消化ニ當テルトカ云フヤウナ副次的ノ考ト云フモノハ、是ハ大目的ノ爲ニハ寧ロ捨テ掛ル位ニシナケレバ、實際非常ナ難事ダト考ヘルノデアリマス、十一月カラ、國家管理ヲヤルト云フコトガ急ニ俄ニヤラザルヲ得ナクナツテ、ヤリマシタノデアリマスガ、之ヲ大體三月ノ終リ位迄ニシ上ゲテシマフト云フコトニハ、ドウシテモサウ云フコトガ已ムヲ得ズ起ルナラバ、仕方ガナイトシテ、買上ガ易イヤウニ、買上ガ得ルヤウニ仕組マナクチャナラヌト思フカラ、ソレハ矢張り必要ノ條件ニシテ、其ノヒタクナイ、斯ウ云フコトヲ申シテ、其ノ了解ヲ以テ始めテ居ルノデアリマス、故ニ御話ノ通りニ、此ノ點ニ關シマシテハ組合等ガ米穀證券デ政府ノ買上代金トシテ受取りマシタラバ、割引ヲシテ貰ッテ、サウシテ組合員ノ農民ニハ現金デ拂フ、現金デ拂フ時ニ、無論總テ現金デ渡ス、其ノ際ニドウダ、少シ預ケテ置イチャドウダト云フヤウナコトヲ言フ程度ニヤッテ貰フ積リデ、マア財務當局ノ方ニ對シマシテハ、農村ノ貨幣ノ滯流ト云フコトニ付テノ心配ハ我慢ヲシテ貰ッテ來テ居ルヤウナ状態デアリマス、地方ニ依ッテ、是ガ稍、強度ニ獎勵サレテ居ルヤウナ所ガアリマシテ、之ヲ渡シマス機關ガ同時ニ組合デアッタリ何カシマス、サウ云フコトガ度ガ過ギルコトガアルカモ知

レマセヌガ、當局ト致シマシテハ、其ノ點ハ左様ニ考ヘテ居リマスルカラ、其ノコトヲ申上ゲテ置キマス、ソレカラ爾餘ノ耕地整理ノ問題モ全ク御同感デアリマシテ、此ノ次ニ申上ゲル機會ガゴザイマセウト思ヒマスガ、今回ノ農地開發ノ問題ニ關シマシテモ、無論耕地整理ヲ重要ナルモノトシテ含ンデ考ヘテ居リマスヤウナ次第デアリマス、蔬菜ノ價格ノ如キモ、是モ十分ニ注意致シタイト考ヘテ居リマス、而シテ是等ヲヤルノニハ、農民ノ要求スルモノハ出來ルダケ供給スルガ、併シソレダケデ農業ヲヤルノデヤナイ、無刀流ノ精神ヲ以テ農業ヲヤルト云フ氣持デヤッテ行カナケレバナラヌト思ヒ、又其ノ積リデヤッテ行キ、政府ニモ全ク心カラノ協力ヲスルト云フ氣持デヤッテ行キタイト農民ハ思ッテ居ルンダガ、政府ハドウカト云フ概括的ノ御尋デアリマスガ、全クサウ願ヒタイト考ヘテ居ルノデアリマス、私ハドウモ結局ノ處ガ、農民ト云フモノニ足ラザル資材ニ於テ、不足ナ勞力、畜力ニ於テ、而モ平常ヨリモ餘計ニ物ヲ拵ヘテ貰ハナケレバナラヌ、斯ウ云フコトデアリマスカラ、誠ニ無理ナ註文デアリマス、ナケレバ勝テナイ、ヨク機會ノアル度ニ、又機會ヲ作ッテ、農民諸君ニ大勢集ッテ貰ヒマシテ、或ハ大阪ニ參リマシテ大勢ノ人ノ集ル會合ニ出席致シマシタ時ダトカ、又技術員ヲ集メタリナド致シマシテ、極力此ノ點ヲ説キマシテ、不十分ナ物資ノ供給デアッテモ、ソレダカラト云ッテ是ダケシカ出來ヌト云フコトデハ、兵隊ガ彈ガナクナッタカラ戰爭ハ此ノ程度ダト云フコトデハイケナイト云フノト同ジヤウニ、是デハイカヌ、ドウシ

テモ不可能デアッテモ増産ヲシナケレバナラヌ、不可能ヲ可能ニスルコトニ於テ戰爭ハ初メテ勝テル、而モ戰爭ハ撃合ヒノ戰爭カラ食糧戰爭ニ變ッテ來テ居ル、諸君ガドウシテモ無理ヲ克服シテ行カナケレバナラヌ、足ラザル所ハ精神力ヲ以テヤルト云フコトデナケレバナラヌト云フコトヲ懇ヘテ、其ノ發奮ニ俟ツ以外ニ方法ハナイ、我々ノヤルベキコトハ十分ニヤル、結局ソレヨリ外ニナイ、頼リニナリマスモノハ國內ノ農民以外ニハ私ハナイト思フ、算盤ガ宜イカラヤルト云フヤウナコトデアレバ、外國ノ農民ガ算盤ガ宜ケレバ幾ラデモ提供シテ呉レル、サウ云フコトノ頼リニ出來ナイ只今狀況ニアル、其ノ際ニ算盤ヲ彈イテ、無理デモヤリマスと云フノデ、初メテ日本ノ農民ノ農民タル所以ガアル、斯ウ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フコトヲ廣ク呼び掛ケテ居リマスヤウナ次第デアリマス、ヨク其ノ際ニ引用致シマスノデアリマスガ、二千年前ノ春秋戰國ノ時代ニ、孔子様ニ子貢ガ政ヲ問フト云フ時ニ、孔子様ガ、食ヲ足シ、兵ヲ足シ、民ハ之ヲ信ズト言ハレタ、必ズヤ已ムヲ得ズシテ去テバ、斯ノ三ツノモノニ於テ何ヲカ先ニスル、兵ヲ去レ、已ムヲ得ズシテ去テバ、斯ノ二ツノモノニ於テ何レヲカ先ニスル、食ヲ去レ、古ヨリ皆死アリ、民信ナクンバ立タズ、斯ウ言ハレタ、結局政府ト農民トハ互ニ相信ジテ、國民ノ間ニ信ガ行ハレ、政府ハ國民ヲ信賴スル政府ハ農民ノ信賴ニ値スルヤウナ政府ニナルコトヲ我々ハ努メテ行クト云フコトデアッテ行カナケレバ、此ノ難局ノ打開ハ出來マイト思フ、我々ハ今ノ國情ヲ諸君ニ差支ナイ程度ニ於テ話スト云フコトデアッテ居ル、

斯様ナ場合ニ於ケル日本農民ト云フモノノ
ヤリ方ト云フモノハ無理デモヤッデ貰フ外
ナイ、斯ウ云フコトヲ申シマシテ、ドウゾ
シツカリヤッデ呉レト頼ンデ居ルヤウナ譯デ
アリマス、私共ハ日夜農民ノ信頼ニ値スル
ヤウナ政府タルコトヲ念願シテ、毎日生
懸命ヤッテ居ル積リデアリマス、ソコデ農民
諸君ニハ、シツカリヤッテ貰ヒタイト云フコ
ト、政府ノ信頼ニ値スルヤウナ、諸君モ農
民の行動ヲ執ツテ貰ヒタイ、農民の行動ト云
フモノハ何カト云ヘバ、命ノ本ヲ司ツテ居ル
ノダカラ、諸君ノ司ツテ居ル日々扱ツテ居ル
生キ物ト云フモノニ對スル思ヒヤリガ非常
ニ深い、國民ノ他ノ部分ト云フモノガ……
食糧ニ付テ命ノ本ヲ諸君ガ握ツテ居ル時ニ、
ソレニ付テ缺乏ヲ感ジテ居ル時ニハ、ドン
ナコトガアツテモ奮起シテ貰ハナケレバナ
ラスコトニナル、ジツカリソレヲヤッテ貰ヒ
タイト、斯ウ云フコトヲ呼ビ掛ケテ居ル次
第デアリマス、遠ク各農産漁村團體、聯盟
ノコトヲ御預リ戴イテ居ツテ、廣ク機會ガ
アツトラバ傳ヘテ下サルト云フ御好意ニ甘
ヘマシテ、只今私ガ此ノ問題ニ對シマシテ
考ヘテ居リ、常ニ今迄就職以來ヤッテ參リマ
シタコトヲ申上ゲテ、ドウゾ御言葉ノ通り
ニ、心カラノ協力ヲシテ戴クヤウニ御取計
ラヒヲ重ネテ願ツテ置ク次第デアリマス

段物事ガ強クナツテ來ル嫌ヒガアルノデア
リマス、殊ニ警察官ナドハサウデアリマス
ガ、モウ上ノ方デ命ジタコトガ、下ヘ行ク
ト最モ強ク人民ニ響クノデアリマス、デスカ
ラ今ノ御話ヲ承リマス、産業組合ナント
云フモノハ矢張り大臣ノ御話ノヤウニスレ
バ、大層宜イノデアリマスガ、先ヅ以テ事務
的ノ關係モアリマセウガ、兎ニ角通牒デドッ
ト渡ス、是ハ今度ノ規則デ一遍ニ貯金ニ
シナケレバナラナイコトニナツタノダカラ
ト云フヤウナ譯デ、非常ニ強イ意味デ世間
ニ傳ハルト云フウナコトニナリマスノデ
色々ナ問題ガ出來ルノデアリマス、親ノ心
子知ラズト申シマスガ、先端ニ行クト仕事
ガ非常ニ強ク響ク、サウ云フヤウナ關係デ、
色々ノ行キ違ヒモ起ルト思フノデアリマス
ガ、尙私ノ方モ色々ナ機會ニ是等ニ對シテ
注意致シマスガ、農林省ト致シマシテモ、
ドウゾ宜シク御願ヒシタイト思ヒマス

○國務大臣(石黒忠篤君) 只今ノ點ニ付キ
マシテハ、最近衆議院デモ其ノ御話ガソレ
ゾレノ縣カラアリマシタ、ソレデ初メニモ
通牒ヲ出シマシタガ、重ネテ最近又通牒致
シマシテ、ヨク徹底スルヤウニ、改メテ又
地方ニ申シテヤリマシタカラ、其ノ事モ御
含ミ置キヲ願ヒタイト思ヒマス

○二瓶泰次郎君 是デ結構デアリマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 佐藤君、アナ
タハ資材部長ニ何カ御質問ノ點ガアルヤニ
承リマシタガ、只今丁度其ノ時機ダト存ジ
マスガ……

○佐藤助九郎君、私ノ御伺ヒシタイコトハ
只今二瓶委員長カラ、懇々ト地方農村ノ事情
ヲ開陳サレマシテ、殆ドソレ盡キタノデア
リマシテ、先ヅ大體ニ於テ日本ノ現在ノ地方
農村ハ多少ノ相違ハアリマスケレドモ、只今
仰セラレマシタ二瓶委員長ノ通りデアリマス、
ソレニ對シマシテ、農林大臣ハ御懇切ナル御
答辯デ、我々地方民ヲ指導スル者ノ立場トシ
マシテ、非常ニ安心致シマシタ、更ニ今茲ニ蛇
足ヲ加ヘル必要ハナイノデアリマスガ、唯一
二點極ク簡單ニ質問サセテ戴キマス、先般農
林大臣ガ豫算委員會ニ於ケレマシテ、有機
質ノ豆粕ノ輸入ヲ今年度ハ相當ニ確保サレ
タヤウニ仰セラレマシタ、御承知ノ通り農村
ト致シマシテハ、無機質ヨリ有機質ノ肥料
ヲ非常ニ望ムノデアリマシテ、今更申ス迄
モナク、無機質ノ肥料ハ非常ニ天候等ノ爲
ニ危險ガ多い、殊ニ最近ノ惡商人ハ色々ナ
名前ヲ以テ妙ナ混合肥料ヲ賣リマシテ、結
局闇ノ相場デ個々農民ニ賣付ケテ鞘ヲ取ツ
テ居ルヤウナ現實ヲ見ルノデアリマス、故
ニ尙更有機質ノ肥料ヲ、例ヘバ豆粕トカ、
鰾トカ、メ粕ト云フヤウナモノヲ非常ニ熱
望シテ居ル次第デアリマス、只今申上ゲマ
シタ此ノ豆粕ノ狀態ハ、現在先般仰セラレ
タ通りニナリツ、今年モ裕福ニ配給サレル
モノデアリマセウカ、此ノ點ヲチョット御伺
ヒ致シタイノト、モウ一ツ、先般チョット申
上ゲマシタガ、此ノ食物増產計畫ハ、取り
モ直サズ、十分食物ガアレバ、コンナムツ
カシイ委員會ヲ拵ヘテ、數日議論スル必要
モナイノデアリマシテ、然ルニ拘ラズ、此
ノ先程ノ資料ヲ拜見シマス、現在當然作
付ケサルベキ地面ガ草蓬々ニ六千三百六十
三町歩アリマス、此ノ間御伺ヒ致シマス、
此ノ中ニハ競馬場トカ「ゴルフリンク」ハ
入ッテ居ナイト申サレマスガ、更ニ此ノ「ゴ
ルフリンク」競馬場、是等ヲ或一定ノ制限
ヲ致サレマシテ、美田ノモノハ、直チニ之

ヲ美田ニ還シ、増產計畫ニ順應サレル必要
ガアルト思フノデアリマシテ、此ノ今日戴
キマシタ統計表ヲ見テミマシテモ、一番食
糧難デ騒グ大都市ノ郊外ハ殆ド空閑地ノ根
源地デアリマス、同時ニ只今申上ゲマシタ
「ゴルフリンク」トカ競馬場ノ如キハ六大都
市ヲ中心ニシテ最モ近イ所ニ美田ガ廣漠ト
シテ遊ンデ居ルノデアリマス、是等ノ點ニ
付キマシテ、尙農林大臣ノ御意見ヲ伺ッテ見
タイ、尙又「ゴルフリンク」ノ中ニハ、例ヘ
バ、輕井澤トカ箱根トカサウ云フ風ナ不毛ニ
近イ地面モアリマスガ、大體ニ於テ美田ガ
斯ウ云フ風ナ茫漠タル平野ニナツテ居ルノ
デアリマス、之ヲ一ツ統計的ニ資料ヲ戴ケ
バ大變結構ト思ヒマス、是ハ先般來發動サ
レマシタ農地管理令ニ於テモ定メシニ對
シテ相當ナ強イ命令ガ下リルモノト私ハ思
フノデアリマスガ、少シ此ノ點ヲ御伺シテ
置キタイト思ヒマシテ、敢テ申上ゲマシタ
ノデアリマス

○國務大臣(石黒忠篤君) 作付ヲシテ居ラ
ナイコトニ關シマシテハ、色々ナ種類ガアル
ト存ジマス、無論其ノ中ニハ作付ヲ致スベ
クシテ出來地ニシテ居ナイノモアリマス「ゴ
ルフリンク」等ハ或ハ前ニハ田畑デアリマシ
タノガ、潰レマシテ、「ゴルフリンク」、競
馬場等ニナツテ居ルコトト思ヒマス、ソレ等
ハ既ニ「ゴルフリンク」トナリ、競馬場トナッ
タ以後ハ作付ヲスベキ土地トハ見テ居リマ
セス、統計カラソレ以外ニシテアル、佐藤
サンガソレヲモ元ノ狀態ニ或程度差支ヘナ
イ限リハ復シテ、サウシテ作物ヲ作ルノガ、
非常時ニ於テ宜イノデナイカト云フ御指摘
ハ、誠ニ尤モト存ジマシタ所デアリマスガ、
多少ノ地均シマシテ、土地ヲ埋メマシタリ色

色ナコトガアリマシテモ、元ニ戻リ得ルモノト思ヒマス、唯之ヲ總テ廢メサセテシマフ、斯ウ云フ問題ニナルト、先日御尋ネノ際チヨット其ノ一端ヲ伺ッタノデアリマスガ、競馬場ノ如キモノモ馬ヲ走ラセル所ハ、其ノ儘ニシテ、中ヲ作付サセルト云フコトデアリマスカラ、必ズ全部ヲ潰シテシマフ譯ノ御考ヘデハナイト思ヒマス、此ノ中ノ方ノ利用ナドハ或ハ畑ヲ作リマシタリ、田舎ノ競馬場ニナリマス、地方競馬ノ競馬場ニナリマス、畑ノ儘デ中ハ矢張り農民ガ使用シテ居ル競馬場ガ澤山アルデアリマス、ア、云ツタ状態ニ置ケバ宜シイ、大シタ支障ハナイト思ヒマス、サウ云フ所ハ漸次ニ強制デナクシテ、話ヲシテ、獎勵ヲ致シマシテ、勸誘ヲ致シマシテ、競馬關係ノ協會トモ十分ニ話ヲ付ケマシテヤッテ参リタイト思ッテ居リマス、恐ラク競馬場ヲ所有地トシテ持ッテ居ル競馬會デハ、恐ラク何デゴザイマセウ、馬糧ノ足シニ必ズ麥位作ルコトニナルンデナイカ、ナッテ居ルンデナイカト思ヒマスガ、十分注意ヲ致シマシテ、「ゴルフリンク」ニ至リマシテハ、私ハ全體ヤラナイ男ナンデ、ヤラナイノデ、好キデモ嫌ヒデモナイノデアリマスガ、隨分此ノ内ニモ御好キナ方ガ居ラレルヤウニ思ハレルノデアリマスガ、之ヲ耕地ニスルト云フコトガ、アノ運動ノ爲ニ障リニナルカナラヌカハ私全ク分リマセス、分リマセスガ多少ノ餘地モアルコトト思ヒマスガ、之モ全ク廢メナケレバナラヌモノトハ、私ハ考ヘナイノデ勸誘ニ依リマシテ、差支ヘナイ限リニ於キマシテ利用ヲスルヤウニ勸メタイト云フ考ニ持ッテ居リマス、「ゴルフリンク」ノ爲ニ新シク田畑ヲ潰スト云フヤウナコトハ、是ハ此ノ

時ヤルベキコトデヤナイ、斯ウ固ク私ハ信ジテ居リマス、其ノ爲ニ過般崎玉縣下ニ於キマシテ、或「ゴルフ」俱樂部ガ軍需工場ノ敷地トシテ取ラレタ地ヲ求メマス時ニ、是等ハ國際關係上外國ノ使節等モ來テ交際ヲ結ブ俱樂部アルカラ、其ノ爲ニ潰スノハ宜シイト云ツタヤウナコトヲ云ッテ、土地ノ周旋ヲスル人達ガ交渉ヲシテ居ルヤウナ事實ガアルノデアリマス、ソレハサウ云フ風ニシナイ方ガ宜カラウト云フコトヲ、俱樂部ノ關係者ニ私カラ勸告ヲ致シテ、新タナ所ニ代地ヲ求メテ、耕地ヲ潰スト云フヤウナコトハ、沙汰止ミニ致シマシタ事例ガゴザイマス、サウ云フヤウナ程度ニ私ハ此ノ問題ハ考ヘテ居ル次第デアリマス

○政府委員(重政談之君) 豆粕ノ御質問デアリマスガ、現在ノ所デハ御承知ノヤウニ先年滿洲トノ協定デハ大豆粕ハ七十三萬「トン」、大豆ガ九十萬「トン」ト云フ輸入量ノ協定ニナッテ居ルノガアリマスガ、其ノ後ノ收穫ノ、向フノ調査等ニ依リマシテ見マスルト、前特産年度ノ收穫量ヨリハ本特産年度ノ收穫量ノ方ガ減ッテ居ルノデハナイカト云フ位迄ニ收穫ノ調査ノ數字ガ惡イノデアリマス、是ハ一面ニ於キマシテ、前年滿洲ニ於ケル雜穀ト大豆トノ價格ノ「バランス」ガ取レナカッタ關係上、作付面積ガ殆ド一割程度ハ減ッテ居リマス、ソレト去年ノ冷氣ガ二週間バカリ早く來タト云フ關係上、收穫ノ調査ニ現レタ所ハ少クトモ前年ノ三百八十萬「トン」程度ノ收穫デハナイカト云フ風ニ豫想セラレテ居ル關係ガ非常ニアラウト思ヒマスルガ、滿洲當局トノ先年ノ協定ハ大豆粕ガ七十三萬「トン」、大豆ガ九十萬「トン」ノ對日ノ供給量ト協定ヲ致シタノデアリマ

スガ、現在ノ滿洲ノ特産專管公社ノ收買ノ情況ハ非常ニ安心ガ行クト云フ程度ニ迄收買ヲマダ致シテ居リマセス、ソコデ滿洲當局ト約束致シマシタ數量ガ、確實ニ履行ガ出來ルカドウカト云フコトハ、少クトモ三月ノ中頃ニナラナイト其ノ見透シガ付カナイ、斯ウ云フノガ是ハ打明ケタ所ノ私ノ觀察デアリマスガ、併シハ色々現地ニ於キマシテモ見方ガアルヤウデアリマスガ、色々綜合シテ考ヘテ見マス、先ヅ「少クトモ收買ガ今少シ行ケバ是ハ今日ノ情況ニ於テハ履行ガ出來ルノデヤナイカト云フ風ニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、併シ中ニハ是ハ二割ノ不履行ガアルドラウ、或ハ一割ノ不履行ガアルドラウト云フヤウナ説ヲ爲ス者モ色々アリマスルガ、私ト致シマシテハ此ノ特産年度ニ於ケル滿洲當局及關東軍等ノ非常ナ收買ニ付テノ努力及前年度ニ比較シマシテノ價格改定及收買機構ノ改正等ニ依リマシテ、兎ニ角對日供給ノ協定數量ノ履行ガ出來ル程度ニハ收買ガ出來ルノデハナイカト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、併シ我々ト致シマシテハ、或程度ノ安全性ヲ見ナケレバ實際ノ割當配給ガ及二月ノ初メニ於キマシテ、各府縣ニ割當リ及二月ノ初メニ於キマシテ、既ニ前年ノ終ヲ致シマシタ數量ガ三十四萬五千「トン」デアリマス、大體ニ於キマシテ、此ノ數字ハ前年ノ春肥ニ豆粕トシテ肥料ニ施用ヲ致シマシタ數字ニ較ベマシテ、稍、低目ニナッテ居リマスガ、滿洲當局ニ於テ先程申シマシタ對日輸入協定數量ノ履行ヲ完全ニ致スナラバ、前年ノ豆粕消費數量ヨリカ稍、多イ數量ノモノ

ヲ消費ガ出來ルノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスガ、現情ニ於キマシテハ三十四萬五千「トン」ト云フモノハ割當ヲ致シテ居ル次第デアリマス、鰯粕ノ問題ハ是ハ當初ハ非常ニ悲觀ヲ致シテ居ッタノデアリマス、其ノ後朝鮮方面ニ於キマシテノ油ノ供給ニ付キマシテ非常ニ減ッテ居ッタノデアリマスガ、燈油ヲ其ノ方面ニ流用ヲシテ、色々朝鮮ノ殖産當局ノ手配ニ依リマシテ、我々ガ先年ノ八月九月ノ初メニ朝鮮デ事情ヲ聽イテ豫想ヲ立テマシタモノヨリカ、相當ニハ朝鮮ノ大羽鰯ノ漁ハ宜カッタノデアリマス、其ノ爲殆ド朝鮮カラ内地ニ参リマス魚粕ハ半減ヲスルデアアラウト考ヘテ居ッタノデアリマスガ、ソレモ必ズシモサウデナイト云フコトガ分リマシタカラ、更ニ最近魚粕ノ割當ノ追加ヲ増配致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、鰯ノ粕モ肥料用ト致シマシテハ合計十一萬五千六百「トン」餘ノモノヲ既ニ割當配給致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○松村眞一郎君 私ハ此ノ法律案ノ標題ニ示サレテ居ル所ト、内容ニ包容サレテ居ル所トガ適合シテ居ラナイト云フ關係カラ、法制局ノ長官又ハ參事官ノ出席ヲ求メテ居ルノデアリマスルガ、オイデガナイノデアリマス、ソレデ此處ニ便宜上御手許ニ、書イタモノトシテオ廻ヲシマシタヤウナ工合ニ、本改正案ハ形ヲ整フルベキモノデアルト云フ意味ノ意見ハ持ッテ居ル、ソレニ對シ法制局ハ立法技術ト申シマスケレドモ、是ハ内容ニ關係ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、私ノ陳述致シマス所ニ依ッテ御了解ヲ得ルコトト考ヘマス、此處ニ掲ゲテ置キマシタヤウナ工合ニナスベキモノデアアル、必ズ

シモ此ノ一言一句斯クノ如クスベキモノデア
アルト云フ意味デハナイノデアリマスガ、
趣旨ハ斯ウ云フノデアリマス、此ノ法律ヲ
見マスト云フト、標題ニ於テ昭和十二年法
律第九十號中改正法律案ト云フコトデアッ
テ、九十號デケラ改正スル法律ノ如ク見え
ル、然レニ此ノ改正法律案理由書ヲ見マス
ト云フト、三ツノコトヲ書イテアル、第二行目
ノ所ニ「廣ク食糧農産物及其ノ加工品ノ買入
及ビ賣渡ヲ爲シ得ルノ途ヲ拓ク」之ガ「ツ」ト
共ニ「ト云フコトヲ書イテアル、其ノ所ニ「米穀
需給調節特別會計ノ負擔ニ屬スル證券及借
入金ノ額ヲ通ズル最高金額ヲ五億五千萬圓
迄必要ニ應ジ増額シ得ルコト爲シ」ト云フ
コトガ第二段、又第三段トシテ「又勅令ヲ以テ
定ムル場合ニ於テハ米穀統制法」ト云フ字ガ
書イテアル、「米穀統制法」ノ最低價格及最高價
格ヲ公定スルコトヲ要セザルコト爲ス等
ノ爲、「サウ云フ目的ノ爲ニ昭和十二年法律
九十號ヲ改正シヨウト云フノデアリマス
レドモ、昭和十二年法律九十號ニハサウ云
フコトハ書イテナイ、米穀統制法ト云フヤ
ウナコトハ、勿論書イテアリマセヌデシタ
ガ、需給調節特別會計ト云フヤウナコトモ
書イテナイ、サウ云フ形式デ世間ニ出シテ、
ドウ云フヤウナ工合ニ示サレテ居ルカト云
フト、官報ニ出テ居リマス標題ヲ見マシテ
モ、昭和十二年法律第九十號中改正法律案
(米穀ノ應急措置ニ關スル件)トシカ書イテ
ナイ、此ノ内容ハ今申シマシタ如ク三ツノモ
ノヲ含ンデ居ルノデアッテ、ソレヲ私ハ内
容ニ就テ分析シテ茲ニ書イタノデアリマス、
即チ私ノ書キマシタコトヲ一應御覽ヲ願ヒ
タイ、斯ク此處ニ私ガ書キマシタヤウナ意
味ノ是ハ改正案デアルト云フコトヲ我々ハ

眺メテ檢討スル必要ガアルト思フノデアリ
マス、即チ「昭和十二年法律第九十號等米
穀ニ關スル法律中改正法律案」トスアカル
ベキモノト思フノデアリマス、「等米穀ニ關
スル法律」ト云フ字ガ、ドウシテモ此處ニ必
要デアルト云フノガ私ノ主張デアリマス、
此ノ内容ハ三ツノ法律ヲ改正シテ居ルノデ
アリマスカラ、ソコデ簡條ヲ第一條、第二
條、第三條ト分ケテ、此處ニ明確ニ致シタ
ノデアリマス、ソレデ第一條ハ、昭和十二
年法律第九十號中左ノ通改正ス、第二條第
一項、是ハ昭和十二年法律第九十號ノコト
ヲ言フノデス、九十號ノ第二條第一項中、
「米穀統制委員會ニ諮問シテ米穀並ニ米穀
以外ノ穀物及穀粉」ソレヲ「勅令ノ定ムル所
ニ依リ米穀及米穀以外ノ食糧農産物並ニ其
ノ加工品」ニ改ム、ソレガ第二條中ノ改正
デアリマス、其ノ次ノ第三條中、「米穀並ニ
米穀以外ノ穀物及穀粉」ト云フノヲ、「米穀
及米穀以外ノ食糧農産物並ニ其ノ加工品」
ニ改ム、斯ウ云フコトガ第一條トシテ取
ダテ書クベキモノデアアル、是ガ本改正案ニ
依リマスト云フト、本文ニナッテ居ル、此
ノ本文ハ、是ハ九十號中ノ改正デアリマス
カラ、「九十號中左ノ通り改正ス」ト云フコ
トハ、是ハ宜シイ、ソレヲ第一條ニシヨウ
ト云フノガ私ノ持論デアリマス、處ガ私ノ
政府ト異ツテ居ル所ハ、政府ハ「米穀統制委
員會ニ諮問シテ」ト云フ字ヲ削ッテシマッ
テ居ル、ソレデアリマスカラ、勅令ノ定ムル
所ニ依リト云ッテ、茲ニ附加ヘル必要ガア
ルノデヤナイカト考ヘルノデアリマス、元
來「米穀統制委員會ニ諮問シテ」ト云フコト
ガナイ場合ニ於テ政府ハドウスルカト云フ
コトガ、是デハ分ラナイ、サウスルト茲ニ

色々ナ問題ガ起ッテ來ル、唯突如トシテ是ダ
ケノコトニ致シテ置キマスト云フト、政府
ハ別ニ斯ウ云フモノヲ出シテ居ル、米穀統
制委員會官制ト云フモノガ出テ居ル、ソレ
ハ昭和八年十月ノ二十三日出テ居ル次第
デス、勅令二百八十一號デス、ソレノ第一
條ニハ斯ウ云フコトガ書イテアル、「米穀統
制委員會ハ農林大臣ノ監督ニ屬シ其ノ諮問
ニ應ジテ米穀統制法及昭和十二年法律第九
十號ノ施行ニ關スル重要事項ヲ調査審議ス」
ト云フコトガ書イテアル、第一條ニハ……
ソコデ政府ハ此ノ米穀統制法ノ第一條ヲ改
メル積リデアアルヤ否ヤト云フコトガ、私ノ
質問デアリマシテ、勅令ノ定ムル所ニ依リ、
ト云フ所ニ關係ヲ持ッテ居ル、恐ラクハ政
府ノ考ハ、茲ニ「米穀統制委員會ニ諮問シテ」
ト云フ字ヲ削ラレタノハ、米穀統制委員會
ト云フ名稱デ存置スルカ、他ノ名稱デ存置
スルカ、マダ分ラナイ、政府ハ又一面委員
會ヲ整理スル意味ニ於テノ法律ヲ出シテ居
リマス、委員會ノ整理等ニ關スル法律案ト
云フノガ出テ居リマス、其ノ中ニ第一條ニ
ハ「米穀自治管理法中左ノ通改正ス」ト云
フコトニシテ、「米穀自治管理法委員會ニ諮
問シテ」ト云フ字ヲ削ルコトニシテ居ル、
ソレカラ其ノ第七條ヲ見マス、「政府所有
米穀特別處理法中左ノ通改正ス」トアリマ
シテ、「第二條削除」ト云フコトガ書イテア
リマス、是ハ米穀處理ニ付テノ特別ノ委員
會ガ出來テ居リマスガ、ソレハ廢メテシマ
フ、斯ウ云フコトニナル、結局政府ノ意圖
セラレル所ハ自治管理法ノ自治管理委員
デアルトカ、或ハ米穀特別處理委員トカ
云フモノハ廢メテシマフト云フコトヲ、此
ノ法律デ出シテ居ラレマスルガ、サウ云フ

關係カラ云フト、米穀統制委員會ト云フモ
ノハ廢メテ、大凡ニ關スルモノハ總テ一
本ノ委員會ト云フモノニシテ、本件モ矢
張りソレニ諮問シテヤラレル意圖デア
ルト私ハ思フノデアリマスガ、唯茲ニ削リ
放シデアルト云フト、サウ云フ統制委員
會ニ諮問シナクデモ宜イコトニナッテシマ
フ、ソレハ此ノ案ヲ拜見シタダケデハ分
リマセヌデ、農林大臣トシテハドウ云フ御
考デアアルカト云フコトヲ私ハ御尋ネスル
デアリマス、處ガ米穀統制委員會ノ官制ニ
ハ、今申シマシタ如ク、米穀統制法ニ關ス
ル重要事項ヲ調査審議スルト云フコトハア
リマスケレドモ、統制委員會ニ諮問スルト
云フコトハ法律ニハ書イテナイ、ナイケレ
ドモ重要ナルガ故ニ、米穀統制委員會ノ
方ニ米穀統制法ト云フコトヲ書イテ居ル
デアリマシテ、此ノ米穀統制委員會ニ關ス
ル根據ノ法令ト申シマスト云フト、今申シ
マシタ昭和十二年法律第九十號、本案デス、
本法律ニ書イテアル字ト、モウ一ツハ昭和
十四年八月九日勅令第五百五十一號ト云フ
モノガアリマスガ、ソレノ第二條ニ米穀統
制委員會ニ諮問スルト云フコトガ書イテア
ル、ソレハ勅令デアリマスガ、ソレハ政府
カラ配付サレテ居リマスル、此ノ「米穀等配
給關係法規」ト云フモノノ第六十頁ニアリマ
ス、ソレハ勅令デス、「米穀配給統制法一部
施行ニ關スル件」ト云フモノニ出テ居ル、昭和
十四年勅令第五百五十一號、其ノ第二條ニド
シナコトガ書イテアルカト云フト、「米穀配
給統制法第四條第一項ノ規定ニ依ル命令ヲ
爲サントスルトキハ米穀統制委員會ニ諮問
スルコトヲ要ス、ト云フコトガ書イテアル、
此ノ勅令ガアルコトヲ受ケテ米穀統制委員

會ト云フモノハ出來テ居ル、處ガ今度ハデス、之ヲ削ツテシマハレルコトニナリマスルガ、私ハ大臣ハ斯ウ云フヤウナ重大ナ問題ヲ委員會ニ掛ケズシテ、大臣ダケ、政府部内ダケデ、斯クノ如キ重大ナル責任ヲ一人デ御引受ニナルト云フコトハドウカ、國民全體トシテハ矢張り政府ニ對シテモ御協力シタイト云フコトヲ考ヘテ居ル、ソレガ委員會トシテ現レテ來ルノデヤナイカト思ハレルガ、今日ノ米穀統制委員會ト云フモノハ、今ノ官制ノ第二條ニ會長一人、委員二十五人以內、別ニ臨時委員ガ又置ケルト云フコトニナレバ、相當多數ノ委員ガ備ハッテ居ル、其ノ中ニハ商工會議所ノ會頭ト云フヤウナ消費者側ノ人モ出テ居ル譯デアリマス、サウ云フ多人數ガ寄ツテ從來ヤツテ居ッたノデアリマス、ソレデアリマスカラ、本件ハ矢張りサウ云フ位ノ數ノ人ヲ集メテ諮問シテ實行ニ移スベキコトト思ヒマスガ、其ノ根據ヲ示ス爲ニ勅令ノ定ムル所ニ依リ、ト云フ字ヲ存置スルノ必要ガアルト、私ハ思フ、併シ是ハサウ云フコトヲ書カナクトモ、大臣トシテハ別ニ米穀統制委員會ト、規模ヲ同ジクスル程度ノモノヲ別ニ置イテ、本件ニ付テハ重要事項ハ諮問スルト云フコトノ考デアルナラバ、是ハ茲ニ文字ヲ入レル必要ガナイト思ヒマス、併シナガラ現行法ハ米穀統制委員會ト云フコトヲ、名前ハドウカ分リマセヌガ、兎モ角委員會ニ諮問スルト云フコトガ書イテアル、其ノ要件ヲ茲ニナクシテシマフト云フコトハ、私ハ餘程是ハ内容トシテ重大ナルコトト考ヘルノデアリマス、ソレガ第一條ノ問題デアリマス、ソレカラ第二條トシテ斯ウ云フコトヲ書カウト言フノデス、第二條昭和九年法律第二十

九號中左ノ通り改正ス、附則第二項中「三億圓ヲ五億五千萬圓ニ改ム、斯ウ云フコトヲ第二條トシテ書カウ、是ハ今度ノ法律案ニ於テ昭和九年法律二十九號ヲ改正シヨウト云フノデアリマスカラ、ソレハ此處ニ明確ニスル必要ガアルト云フノデ、別ニ是ヲ示ス必要ガアルト云フコトヲ言フノデアリマス、是ハ何故斯ウ云フコトヲシナケレバナラヌカト云フノハ、是非ハ非常ニ疑義ヲ生ズル、斯クセナケレバ……ソレハ後デ政府委員ニ御答辯ヲシテ戴キタイト思ヒマスガ、現在ノ此ノ昭和十二年法律九十號ヲ見マスト云フト、附則ニ斯ウ云フコトガ書イテアル、「本法ハ支那事變終了後一年以内ニ之ヲ廢止スルモノトス」ト云フコトガ書イテアル、此ノ度ノ改正ハ、昭和十二年法律第九十號中改正ト云フコトデ、政府ガサウ云フ名前デ出サレタ以上ハ、此ノ度ノ三億圓ヲ五億五千萬圓ニスルト云フ此ノ規定ハ、支那事變終了後一年以内ニ廢止スルモノト考ヘテ居ラレルノカドウカト云フ點ガ疑義ヲ生ズル、若シサウ云フコトヲ考ヘテ居ラレルナラバ、此ノ儘デ宜イト云フコトモ言ヘマスガ、マダソレハ分ラナイ、處ガ昭和九年ノ法律二十九號ハドウ云フコトガ書イテアルカト申シマス、ソレハ農林省ノ配付シマシタ關係法規ノ百八「ペーヂ」カラ百九「ペーヂ」ニ互ッデアリマス、「政府ハ當分ノ内必要アリト認ムルトキハ勅令ヲ以テ第四條ノ三ニ定ムル證券及借入金ノ額ヲ通スル最高金額ヲ三億圓ノ範圍内ニ於テ増額スルコトヲ得」ト云フ此ノ規定ナンデス、此ノ規定ノ三億圓ヲ五億五千萬圓ニ改メヨウト云フノデアッテ、之ヲ改正シタ場合ニハ、此ノ規定ハ支那事變終了後一年以内ニ廢止サレルモノデナイ、ソレハドウ

云フコトヲ、ドツチヲ考ヘテ居ラレルノカ、支那事變終了後一年經テバ今度御提案ニナツタ所ノ五億五千萬圓ニ改ムルト云フ規定ハ廢止スルモノト考ヘテ居ラレルカ、或ハ廢止シナイ積リト考ヘテ居ラレルカ、何レニシマシテモ、是ハ甚ダ不明確デアル、何故此ノ點ヲ、私ガ茲ニ提案シマシタ如クニ致サナケレバナラヌカト申シマスルト云フト、私ノヤウナ工合ニ致シマシタナレバ、是ハ支那事變終了後デモマダ存續スルコトニナル、何故カト云フト、昭和九年法律三十二號中ノ改正デアリマス、ソレハ二十九號中ニハ事變後一年以内ニ廢止スルト云フコトガ書イテナイ、其ノ中ニ入ッテシマフ、ダカラ何等疑義ヲ生ジナイ、ソレハ本案ノ如キ提案ヲサレタナラバ、其ノ關係ガ疑義ヲ生ズル、ドウ云フ意味カ分ラナイ、政府ノ意圖スル所ハ何レデアルカ、何レデアッテモ曖昧デアルト云フコトニナルノデアリマシテ、是ハ兎モ角法律ノ示ス所ハ甚ダ曖昧デアリマスケレドモ、政府ハドウチヲ考ヘテ居ラレルカト云フコトヲ、是ハ政府カラ御答辯ヲ願フ必要ガアルト思ヒマス、ソレガ特ニ必要ナノカ、昭和九年ノ法律ヲ改正スル際ニ於テノ經過ヲ此處ニ我々ハ檢討シテ見ナケレバナラス、經過ハ、昭和九年ニ法律ガ改正セラレマス時ニ、其ノ米穀需給調節特別會計法ノ第四條ノ三ト云フモノヲ同時ニ改正シテ居ル、是ハ百七「ペーヂ」ニアリマス、ソレハドウ云フコトデアアルカト云フト、四條ノ三、「本會計ノ負擔ニ屬スル證券及借入金ノ額ハ通シテ最高八億五千萬圓トス」ト云フコトニナッテ居ルノハ、其ノ改正ノ前ニハ七億圓デアッタ、デ七億圓ヲ八億五千萬圓ニ改メルト云フノデ、會計法ノ本文ノ改正

ト同時ニ此ノ附則ヲ、今申シマシタ附則ノ三億圓ノ範圍内ニ於テ増額スルコトヲ得、ト云フ改正案ヲ同時ニ出シタ、其ノ改正ノ理由ハドウ云フコトニナッテ居ルカト云フト、是ハ當時ノ農林大臣後藤文夫サンガ貴族院本會議ニ於テ説明サレテ居ル、此ノ法律ト同時ニ臨時米穀移入調節法ト云フモノヲ制定シタ、其ノ第一條ニ斯ウ云フコトガ書イテアル、「政府ハ朝鮮米及臺灣米ノ内地移入數量ヲ調節スル爲本法ニ依リ昭和十年三月三十一日迄朝鮮米及臺灣米ノ買入ヲ行フコトヲ得、斯ウ云フ規定ナンデス、是ハ期限ガ切ッテアル、昭和十年三月三十一日迄朝鮮米、臺灣米等ヲ買入レル爲ニ斯ウ云フ臨時ノ立法ヲサレタ、此ノ法律ヲ運用スル際ニ金ガ要ルカラト云フノデ増額サレテ居ルノガ、今申シマシタ七億ヲ八億五千萬圓ニサレタ、ソレデアリマス」ト云フト、朝鮮米、臺灣米ノ移入ノ爲ニ必要デアルト云フ趣旨デ法律ヲ改正シタノデアリマスルカラ、其ノ法律ガナクナレバ此ノ八億五千萬圓ト云フモノヲ元ヘ返ヘサナケレバナラヌト云フコトハ當然起ッテ來ル問題デアル、處ガ政府ハ其ノ儘ニシテ置イタト云フ沿革ヲ持ッテ居ル、ソレハ當時ノ事情ハ後藤農林大臣ガ貴族院本會議デ御述べニナツタ所デ申シマス、斯ウ云フ事情ニナッテ居ル、「第一ニ臨時米穀移入調節法案ヲ提出イタシマシタ理由ヲ申上ゲマスレバ、昭和九年度、即チ「昨年」ト云フノハ昭和八年デアリマス、昭和八年「十一月ヲ以テ始マリ昭和九年ノ十月末日ヲ以テ終リマス」ル一年ノ間ニ於ケル内地ノ米ノ生産額ハ七千萬石ヲ超エテ居ルノデアリマス、是ハ昭和八年度產米ガ昭和九米穀年度ノ米ノ生産額ノ供給トナッテ現ハレ

ル數字ヲ申シタノデアリマス、實ニ未ダ會テ無イ所ノ大豐作ヲ現出イタシタノデアリマス、之ニ加ヘマシテ年々増殖シテ參リマサル朝鮮米及臺灣米ノ内地移入ノ數量ハ、所謂昭和九米穀年度ニ於キマシテハ千二百萬石ノ多額ニ達スルモノト豫想セラレルノデアリマス、尙又昭和八、詰リ昨年ノ米穀年度カラノ持越高モ多量ニ存在イタシテ居リマスルノデ、内地ニ於ケル米穀需給ノ關係ハ、著シク供給過剩ノ狀態ヲ呈シテ居リマス、然ルニ「チヨット」其ノ間ヲ抜カシマスガ、昨年十二月以來引續キ米穀統制法ガ實施サレテ居ルノデアリマスルガ、「政府買入米ノ數量ハ、季節調節ノ買入ト申シマスモノト合セテ、既ニ一千萬石ヲ超ユル狀況ト相成ツテ居リマス」、斯ウ云フ狀態デアアル、非常ニ米ガ澤山アリマスカラ、ソコデ朝鮮カラ入ッテ來ル、臺灣カラ入ッテ來ル米ヲ買上ゲナケレバナラスト云フ意味カラ來テ居ルノデアリマス、其ノ次ニ斯ウ云フコトガ書イテアリマス、「近年ノ如キ米穀ノ供給ガ過剩ナ情勢ニ於テハ、朝鮮米及臺灣米ガ多量ニ内地ニ移入セラレマスル時ハ、特ニ米價ヲ著シク壓迫スルコトハ、今更申スマデモナイコトデアリマス、之ヲ適當ニ調節スルコトガ肝要デアアル」ト云フ意味デ、移入調節法案ヲ提出サレ、ソレハ成立シタノデアリマス、ソコデ特別會計ニ關スル説明ヲ斯ウシテ居ラレ、ソレハ其ノ次ニ斯ウ云フコトヲ述ベテ居ル、「米穀資金ノ増額ハ米穀移入調節法ノ實施ノ爲ニ一億五千萬圓ノ増額ヲ致スコトヲ致シマシテ、尙ホ更ニ今年ノ如キ大豐作ニ再ビ直面スルヤウナ場合ガ若シアリトシタナラバ、其場合ニ於ケル十分ナ、安全ナ措置ヲ致シテ置キタイト云フ

趣旨カラ、三億圓ノ限度ヲ限リマシテ、其ノ範圍内ニ於テ、必要ナ程度ダケ政府ハ事業資金ノ増額ヲ致スコトガ出來ルト云フ途ヲ開クト云フ趣旨ノ改正ヲ致サウト致シテ居ルノデアリマス、是ガ改正ノ理由デス、ソレデアレバ、今日ニ於キマシテハ、八億五千萬圓ト云フコトモ、是ハ法律ヲモウ改正サレタ趣旨以上ニ此處ニ存在シテ居ルコトニナル、サウシテ今申シマシタ三億ト云フコトモ、臨時的ノ趣旨デ出來テ居ル、處ガ其ノ立法ノ趣旨ガナクナシマツテ居ルニ拘ラズ、會計法ノ規定ハ其ノ儘ニシテ置イテ、外ノ理由ニ之ヲ轉用シテ金ヲ御使ヒニナルト云フヤウナコトハ、私ハ是ハ會計法ソレ自身ヲ非常ニ正シク運用サレテ居ラナイト思フ、處ガ昨年第七十五議會ニ於キマシテ、此ノ昭和十二年法律九十號ト云フモノヲ改正サレタ、昨年ハ非常ナ改正ヲサレタ、ソレハ元ハ斯ウ云フコトヲ書イテアッタノデス、此ノ法律ノ第二條ト茲ニ照リ合セテ我々ハ檢討シテ見ル必要ガアルト思フノデアリマス、本件ノ第二條ハ茲ニ印刷物ノ百頁ノ所ニアリマスガ、ソレト違フテ居ル所ヲ茲ニ考ヘテ見ル必要ガアルト思フ、ソレハ元ノ第二條ト云フモノハ斯ウ云フコトガ書イテアッタ「政府ハ支那事變ニ關聯シ必要ナル數量ノ米穀ヲ保有スル爲メニ必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ米價ガ米穀統制法ニ基キテ發スル命令ニ定ムル標準最高價格ノ一定割合ニ相當スル價格以下ナル場合ニ限リ米穀統制委員會ニ諮問シテ米穀ノ買入ヲ行フコトヲ得」ト斯ウ云フ規定デアッタノデアリマス、其ノ規定ヲ現行法ノ第二條第一項ノ規定ニ改メラレタノデアリマシテ、如何ニ是ガ根本的ナ改正デア

カト云フコトガ分ルノデアリマス、元ノ規定ハ米穀統制法ノ下ニアル規定ナシデス、統制法ニ基キテ發スル命令デ定ムル標準最高價格ト云フモノヲ見テ、其ノ價格ヲ始終參酌シナガラデナケレバ、米ノ買入ハ出來ナカッタ規定デアアル、今度ハサウ云フ米穀統制法ノ關係ヲ全然脱却シタ改正ヲシマツテ、今日ノ第二條ノ第一項ガ出來テ居ル、之ヲ見マスト米穀統制法トノ關係ハ全然ナイ、且「米穀ノ配給上」ト云フコトニシテシマツタノデアッテ、支那事變ニ關係ノナイコトニシテシマツタ、サウ云フコトヲシテ置キナガラ、附則ニ於テハ「支那事變終了後一年内ニ之ヲ廢止スルモノトス」ト云フ規定ハ其ノ儘ニシテアル、是ハ第一條ガ「軍用ニ供スル爲メ必要アリト認ムルトキハ」トアリマスカラ、第一條ニ關シテハ意味ヲ持チマセウ、第二條ニ關シテハ斯クノ如キ根本的改正ヲシタト云フコトト、支那事變終了後一年内ト云フコトニハ因果關係ハチヨットモナイ、斯ウ云フ改正ヲサレタ、サウ云フ譯デアリマスカラ、元ノ規定ハ「米穀ノ買入ヲ行フコトヲ得」ト云フノミニ限ラレテ居ッタノヲ、今度ノ規定ハ、現行法ハ即チ昨年ノ改正ハ「米穀竝ニ米穀以外ノ穀物及穀粉ノ買入及賣渡ヲ爲スコトヲ得」トサレタ米以外ニ非常ニ範圍ヲ擴張サレタ、サウシテ賣渡ヲ爲スコトヲ得ルコトニサレタ、サウシテ第三條ニハドウ云フコトヲ書イテ居ルカト云フト、米穀需給調節特別會計法ノ關係ヲ其處ニ明示サレマシテ、此ノ米穀需給調節特別會計法ハ米穀ノコトダケニ限リ勅令デアルノヲ、此ノ第二條ノ第一項ヲ改正シタ結果、米以外ノ穀物及穀粉ノ買入及賣渡ニ關スルモノモ亦、米穀特別會計法デ賄フト云フコトニ改正サレタノデア

リマスカラ、此ノ際私ハ考ヘルノニハ、前ノ昭和九年ノ法律第二十九號中ノ三億圓ニ關スル此ノ附則ノ規定ハ削ツテシマツテ、サウシテ所謂米穀應急措置法ト稱セラレテ居ル本件、昭和十二年法律九十號ノ末尾ニ同ジ條文ヲ掲ゲルト云フコトガ、私ハ正當チ立法デアルト思フ、ソレハ既ニ目的ノ變ツテシマツタ昭和九年ノ法律ヲ茲ニ存置セシメルト云フコトハ、是ハ先程申シタヤウニ不條理デアアル、然ラバソレヲ削ツテシマツテ、サウシテ今度米以外ノ物ヲ取扱フト云フコトニ關シテハ、是ハ矢張り金ガ要ルノデアリマスカラ、其ノ金ノ關係ハ此ノ昭和十二年法律九十號ノ方ニ移シテ、麥ナドヲ取扱フトコトニ至ツタカラ金ガ増加スルノデアアル、ソレヲ果シテ三億ト五億五千萬圓トノ差ノ二億五千萬圓ガ適當ナリヤ否ヤト云フコトハ、更ニ再檢討シテ宜イト思フノデアリマス、ケレドモ、兎ニ角、其ノ麥ノ爲ニ必要デアル米穀以外ノ穀物及穀粉ノ爲ニ必要デア

ルガ故ニト云フ意味ノ改正ヲサレルベキモノデアルト私ハ思フ、ソレハ默ツテ済マシテシマツテ、サウシテ昨年ノ改正ニ依ツテ、必要ナル金ハ前ノ昭和九年法律二十九號デ賄ツテ居ラレタ譯デアリマス、ソレハ政府委員ノ説明ヲ伺ヒマシテモ、初メノウチハソレヲ使フ必要ガナカッタ、近ク使フ必要ガアツテ、モウソレニハ手ヲ著ケテ居ルト云フコトヲ申シテ居ラレ、處ガ、今度ハ其ノ規定ヲ更ニ二億五千萬圓ニ増加シヨウ、斯ウ云フコトニナル譯デス、先程申シマシタ三億ト五億五千萬圓トノ差ト云フノハ、今度ノ場合ノ問題デアリマシテ、麥ノ場合ハ三億圓デ議論シテ宜シイ、三億圓ト云フモノデ適當ナリヤ否ヤト云フコトハ、昨年ノ

第七十五議會ノ際ニ、政府トシテハ説明サレ、委員會ニ於テモ十分ニ此ノコトヲ御述ニナルベキ等デアッタ私ハ思フ、當時ドウ云フヤウナ説明ヲサレマシタカ、私マダ速記録ヲ讀ンデ居リマセヌシ、私ハ其ノ時委員デアリマセヌカラ、其ノ當時ノ質問應答ニ付テハヨク承知シマセヌガ、兎モ角サウ云フヤウナ關係デアリマスルガ故ニ、今申シマシタヤウナ工合ニ改メタイト云フノデアリマス、ソレカラ第三條トシテ斯ウ云フコトヲ書キタイト云フノデアリマス」米穀統制法中左ノ通改正ス、第二條ノ二、是ハ米穀統制法中ニ斯ウ云フ規定ヲ入レヨウト云フノデス、第二條ノ二前條第一項ノ最低價格又ハ最高價格ハ勅令ヲ以テ定ムル場合ニ於テハ之ヲ公定セサルコトヲ得、其ノ次ニ「第三條ノ二昭和十二年法律第九十號ニ依リ米穀ノ買入又ハ賣渡ヲ爲ス場合ニ於テハ前條ノ規定ニ依ル米穀ノ買入又ハ賣渡ヲ爲スコトヲ要セス、ソレカラ其ノ次ニ附則ト書キマシテ「附則、本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス、斯ウ云フコトニシヨウト云フノデス、此ノ附則ハ、本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行スト云フノデアリマスカラ、昭和十二年法律第九十號ノ改正モ、昭和九年法律第二十九號中ノ改正モ、米穀統制法中ノ改正モ總テ本法公布ノ日ヨリ施行スルノデアツテ、ソレノ法律ノ中ノ改正ニナル譯デアリマスカラ、第一條……私ノ言ヒマシタ第一條、即チ昭和十二年法律第九十號中改正ノ此ノ規定ト云フモノハ「支那事變終了後一年內ニ之ヲ廢止スルモノトス」ト云フ現行法ノ附則ノ規定ガ勸ク譯デス、ソレカラ第二條ハ、昭和九年法律第二十九號中ノ改正ニモ直グ此ノ規定ノ結果入ジシマ

ヒマスカラ、ソレハ支那事變終了後一年內ニ廢スルモノデヤナイ譯デス、ソレカラ米穀統制法中改正ノモノモ亦同ジク支那事變ニ關係ナク規定ガ改正サレルト、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、ソコデ政府ノ案ニ對シマシテ茲ニ尙質問スルノデアリマスガ、附則ニ「米穀統制法第二條第一項ノ最低價格及最高價格ハ勅令ヲ以テ定ムル場合ニ於テハ之ヲ公定スルコトヲ要セス」ト書イテ居ラレマスル、此ノ規定ハ、支那事變終了後一年內ニ於テ廢スル積リナリヤ否ヤト云フ問題デス、是ハ廢スル積リデアルトスルナラバ、昭和九年法律二十九號中附則第二項ノ改正モ亦支那事變終了後一年內ニ廢止シナケレバイケナイダラウト私ハ思フ、附則ニ一緒ニ竝ベテ居ルノデスカラ……、サウ云フ考ナリヤ否ヤト云フコトヲ質問致ス譯デス、私ノ案ハ「最低價格又ハ」ト云フコトニシテアルノデス、政府ノ案ハ「及」ト云フコトニシテアリマスノデ、政府ハ此ノ改正法案ガ成立シマシタナラバ、最低價格モ最高價格モモウ定メナイデ置カウト云フコトノ御考ラシイ、ソレハ「勅令ヲ以テ定ムル場合」ト云フコトニ付テ伺ハナイト云フト、ドウ云フコトヲ勅令デ定メル積リデアカト云フコトニ依ッテソレハ變ッテ來ル、處ガ其ノ點ハ衆議院ノ委員會ノ速記録ヲ見マス、井野次官ハ説明シテ居ラレル、ソレハ斯ウ云フコトヲ言ッテ居ラレル、「第三ハ本法律ニ基ク米穀ノ買入及賣渡ニ關聯シ、米穀統制法トノ關係ニ付此ノ調整ヲ加ヘタコトデアリマス、即チ米穀統制法第二條第一項ノ最低價格及最高價格ハ、他ノ法令ニ基キ米穀ノ販賣價格ニ制限ノアル等勅令ヲ以テ定ムル場合ニ於キマシテハ、必ズ

シモ之ヲ公定スルヲ要セザルコト致シマシタ、斯ウ云フコトヲ言ッテ居リマス、即チ他ノ法令ニ基キ米穀ノ販賣價格ニ制限アル場合ハ定メナイ、今日ハドウウナッテ居ルカト云フ譯デス、ソレハ政府委員ハ次ニ説明シテ居ル、「現在米穀ノ取引ハ米穀配給統制法第四條ノ規定ニ基キテ定メラレタ最高販賣價格ニ依リ行ハレテ居リ、政府ノ米穀ノ買入及賣渡モ本法律ニ依リ時價ニ準據シ、現實ハ右ノ最高販賣價格ヲ以テ行ッテ居ルノデアリマシテ、米穀統制法ノ最低價格及最高價格ハ現在デハ全ク有名無實ノ存在デアリ、同法第三條ノ買入及賣渡ハ全ク實行サレテ居ラナイ次第デアリマス、此ノ説明デ明瞭デス、即チ米穀配給統制法ノ第四條デ決メテ居ルノデアルカラ、統制法ノ方ノ最高最低價格ハ決メナイト云フコトデアリマスカラ、政府ノ考ハモウ是カラ決メナイト云フコトニナルダラウト思ヒマス、其ノ點ハ尙政府委員ナリ大臣カラ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、處ガ是ガ私ノ見解ト政府ノ御考ト一致シナイ所ナンデス、私ハ米穀統制法ト云フモノヲサウ簡單ニ片付ケテハナラナイト云フコトヲ考ヘテ居ル、ソレハ此ノ米穀統制法ト云フノ御覽ニナレバ、配付ノ關係法規ニアリマスガ、是ハマア非常ニ色々ナコトヲ考ヘテ出來テ居ル法律デアリマシテ、殊ニ其ノ第二條デス、此處ニ書イテアル、米穀統制法ノ第二條ト云フモノハ是非ハ非常ニ大切ナ規定ナンデス、ソレハドウ云フコトヲ書イテアルカト云ヒマス、第二條ノ第二項ヲ御覽ヲ願ヒタイ、前項ノ最低價格及最高價格ハ勅令ノ定メル所ニ依リ米穀生産費、家計費及物價其ノ他ノ經濟事情ヲ參酌シテ之ヲ定ム」ト云フコトガ書イ

テアル、是ガ非常ニ大切ナコトナンデス、ドウシテモ米ノ問題ヲ論ジマスルニ當リマシテハ、唯メノコ勘定ト申シマスカ、腰ダメト申シマスカ、ソシナヤウナコトデ、唯感ジデ米穀政策ト云フモノヲ運用スルト云フコトハイケナイ、生産費ト云フモノヲヨク調査シ、家計費モ又物價其ノ他ノ經濟事情ヲヨク參酌シテドウ云フモノガ最低價格デアルベキカ、最高價格デアルベキカト云フコトヲヨク検討シテ、其ノ大切ナ資料ニ基イテ判斷スルコトガ必要デアアル、若シ第二條ニ依リ最低價格最高價格ト云フモノヲ決メナイト云フコトニナルト、實際米穀ノ生産調査モスル必要ガナイコトニナル、此ノ法律ノ規定ニ依ラズニ米穀ノ生産費調査ト云フコトハドウ云フヤウニシテ爲サレルノデアリマスガ、此ノ米穀統制法ノ第二條ノ規定ヲ受ケテ勅令ガ出テ居ル、ソレハ米穀統制法施行令ト云フモノガアリマス、ソレハ此ノ關係法令ノ第七頁ヲ御覽ニナルト云フト、第四條ノ一項及二項ヲ御覽ニナルト、米穀統制法第二條ノ米穀生産費ハ命令ノ定ムル所ニ依リ毎年調査シタル各農家ノ玄米一石當生産費（例外ト認ムルモノヲ除ク）ヲ平均シテ之ヲ算出ス、其ノ次ニ尙大切ナコトガアル「前項ノ玄米一石當生産費ハ命令ノ定ムル所ニ依リ左ノ各號ニ掲グル費用ノ合計額ヨリ副収入ノ金額ヲ控除シタルモノヲ米穀收量ヲ以テ除シテ之ヲ算出ス、斯ウ書イテアリマス、此處ニ色々ナモノガ列擧シテ更ニ又省令ガ出テ居ル、ソレハ十五頁ニアリマス、米穀統制法施行規則ト云フモノニ、一條ニハ何ガ書イテアリマスカト云フト「米穀生産費ノ調査ハ水稻ニ付之ヲ行フ、ソレ

カラ第二條「米穀生産費ノ調査ハ」云々ト云フノデ、生産費ノ調査ハ非常ニ重大ナコトデアルガ、斯ウ云フ規定ガ置カレテモ是ハ總テ米穀統制法ニ依ッテ出來テ居ル、米穀統制法デ最低最高價格ヲ定メナイト云フコトデアリマス、生産費ノ調査ヲスルト云フコトニ付テノ根據ガナクナッテシマフ、ドウシテモ是ハ調査シナケレバナラス、殊ニ此ノ本年ノ一月二十一日ニ官報ニ出テ居リマスガ、勅令ノ第六十五號ニハ農林部内ニ臨時職員等設置制ト云フノガアリマス、其ノ第十一條ヲ見ルト米ノ生産費調査ニ關スル事務ニ從事スル者、技師、屬、技手ト云フモノガチヤント掲ゲテアル、是ハ此ノ米穀統制法ノ施行令ナリ、施行規則ノ規定ガアルカラ、之ニ依ッテ豫算ヲ認メテ、斯ウ云フ職員ガ置カレテ居ル、處ガ最高、最低價格ヲ定メナイト云フコトデアレバ、其ノ基礎デアル所ノ生産費ノ調査モ根據ガナクナッテシマフ、サウスルト此ノ職員モ皆罷メナケレバナラスト云フコトニナル、引續キ使ッテ居ルトスレバ、是ハ先程申シマシタ米穀特別會計法ヲ其ノ儘ヤッテ居ルト同ジ理由デアッデ、人ガ氣ガ付カナケレバヤッテ居ルト云フコトデアレバ、是ハ政府トシテ良クナイト思ヒマスカラ、ドウシテモ生産費調査ト云フモノハシナケレバナラス、是非常ニ大切ナコトデアル、ソレデ昨日政府ガ斯クノ如ク生産費調査ヲシテ居ルカラ、生産費調査ヲ此處ニ示シタラドウカト云フコトヲ一員ガ質問サレタニ對シテ、政府委員ハ是ハナカノ「チヨット確信ヲ以テ御示ヲスル」ニハ困難ヲ感ジルト言ハレタ程、生産費調査ト云フモノハ非常ナ大切ナモノデア

皆承知シテ居ル、ソレハ生産費調査ト云フモノハ精密ニスル、處ガ今ノ勅令及省令ヲ御覽ニナレバ分ルヤウニ、此ノ生産費調査ト云フモノヲ農家カラ出スモノヲ其ノ儘取ツテ居ルノデスカラ、農家ガ其ノ儘出シタノヲ其ノ儘適正生産費トシテ考ヘル譯ニ行カナイ、處ガ米ヲ高ク眺メラレル方ハ生産費ノ高イモノガアルヂヤナイカト仰シヤルケレドモ、其ノ生産費調査ノ中ニ非常ニ低イモノガアル、ソレヲ示シタナラバ現在ノ米穀値段ノ如キハ、非常ニ高イヂヤナイカト云フ議論ガ又出テ來ル、極端カラ極端迄アル、サウ云フモノハ世間ニ發表スルコトハ宜シクナイ、逆ニ利用スル、高イモノハ非常ニ高イモノバカリ見テ、極端ナ低イモノヲチットモ見ナイデ議論スルト云フコトガアリマスカラ、ソレヲ政府ハ發表シナイ、誤解ヲ招ク虞ガアルカラ發表シナイ、ソレハ適正生産費ト云フコトデ査定シナケレバナラス、ソコデ肥料配給統制ト云フコトデア、肥料ノ値段ヲ適正生産費デ査定シテ掛ル、査定シテ掛ッタモノニ依ッテ、最低米價ト云フモノヲ此處ニ割出シテ、ソレデ價格ト云フモノハ是ダケデナケレバナラスト云フコトヲ考ヘテ、米穀統制委員會デ色々研究シタ結果、今年ノ最高價格ハ幾ラ、最低價格ハ幾ラト云フコトヲ決メル、處ガ世間デハ米穀統制法ヲヨク讀ンデ居リマセヌカラ、最高價格、最低價格ガヨク分ッテ居ナイ、今日ハ最高價格ヲ議論シテ居ル、處ガ最高價格ハ生産費ニ實ハ重點ヲ置イテナイ、最高價格ハ是ハ家計費ノ方ニ重點ヲ置イテ居ル、高クナッタ消費者ガ困ルト云フコトデ消費者ニ重點ヲ置イテ居ル、農家ノ重點ヲ置イテ居ルノハ最低價格デア

處ガ此處デハ最低價格ハ問題デハナイ、ヨク其ノ法律ノ趣旨ガ分ラナイデ、政府ハ頻リニ最高價格ヲ議論スルガ、最高價格ハ農家デハ論ズベキ問題デハナイ、農家ハ最高價格ヲ論ズベキデナク、最高價格ハ消費者ガ論ズベキモノデアル、處ガ唯政府ハ漠然トヤッテ居ルト云フ狀態デアリマスカラ、ドウシテモ米穀統制法ガ苦心慘憺シテ米穀法カラ米穀統制法ニナル、今日斯クノ如キ精密ナル規定ニ依ッテ生レテ居ルモノガ單純ニ昭和十二年法律第九十號ノ三箇條ノ規定デヤラウ、是ハ所謂法三章デアル、此ノ米穀ノコトヲ總テ賄フト云フコトガ今日ノ狀態デス、私ハ或意味ニ於テ米穀ハ無法律狀態デアルト斷言シテ憚ラナイ、政府委員モ大臣モ言ッテ居ラレル、米穀統制法ノ如キハ有名無實デアルト云ッテ居ル、是ハサウ云フ考ヘ方モアリマセウシ、事實ハサウデア

デ最高販賣價格ヲ決メテ居ルカラシテ、米穀統制法ハ止メルト云フ簡單ノ考ヘ方カラ米穀統制法ヲ眺メラレタラ私ハ困ルト思フ、米穀配給統制法第四條ノ最高販賣價格ハドウシテ定メテ居ルカト云フコトヲ考ヘルト直グ分ルノデス、米穀配給統制法ノ最高價格ト云フモノハ米穀統制法デ今研究シタ生産費、家計費、物價ノ關係トカ云フコトヲ研究ニ研究シタ、米穀統制法ノ方カラ決メタ其ノ値段ヲ其ノ儘ヤッテ居ルノデス、今日ノ米穀配給統制法ノ第四條ニ依ル價格ハ米穀統制法ノ値段ヲ其ノ儘引寫シテ居ルノデアリマス、處ガ其ノ本尊ヲナクシテシマッテ、米穀配給統制法ノ規定ニ依ッテヤル、米穀配給統制法ニハ何ガ書イテアルカト云ヘバ、米穀配給統制法ニハ何ト何ヲ調ベルト云フコトハチットモ書イテナイ、米穀配給統制法ノ第四條ヲ引用スルコトスラ、私ハ是非常ニ政府トシテハフカシイト思フノデス、處ガ是ハ現大臣ノ責任ヂヤアリマセヌ、前カラ斯ウ云フコトヲヤッテ居ラレル、私ハ是非常ニ米穀配給統制法ヲ、少シ極端ナ議論ヲシマスと云フト、濫用シテ居ルト云フコトヲ私ハ考ヘル、米穀配給統制法ノ第四條ト云フモノハ、ソナコトハ書イテ居ナイ、ソレハ米穀配給統制法ヲ御覽ニナルト分リマス、ソレハ四條ノ第一項ニ斯ウ云フコトガ書イテアル、「政府ハ特ニ必要アル場合米穀ノ買入若ハ賣渡又ハ其ノ代理若ハ媒介ヲ爲ス者ニ對シ勅令ノ定ムル所ニ依リ米穀ノ配給統制ニ關スル命令ヲ爲スコトヲ得」ト、斯ウ云フ規定ガアルノデス、此ノ規定デ最高販賣價格ヲ定メテ居ルノダカラ、驚カザルヲ得ナイ、ドウシテ此處カラ出テ來マスカ、最高販賣價格ト云フモノガ……

處ガ此ノ配付ノ印刷物ヲ御覽ニナレバ直ダ分ル、ソレニ依ッテヤッテ居ル、ソレハ此ノ印刷物ノ第六十七頁ニアリマス、此ノ表題ガ斯ウ書イテアリマス、米穀配給統制法第四條第一項ノ規定ニ依ル米穀ノ最高販賣價格ニ關スル件、第一項ハソシナコトハ書イテナイ、今讀ンデ分ッテ居ルデセウ、ドンナコトガ書イテアルカト云ヘバ「米穀ハ何等ノ名義ヲ以テスルヲ問ハズ最高販賣價格ヲ超ユル對價ヲ以テ之ヲ販賣（本令施行前ニ爲シタル契約ニ依リ本令施行後六日以後ニ於テ爲ス引渡ヲ含ム）スルコトヲ得ズ」、最高販賣價格ヲ超ユル對價ヲ以テ之ヲ販賣スルコトヲ得ズト云フ、其ノ最高販賣價格ハドウシテ決メルカ、法律ニハチットモ根據ハナイ、ソコデ餘程御考ヘニナラナケレバナライコトハ、是ハ大臣ニ申上ゲル、此ノ米穀統制委員會ニ掛ケナカッタ場合ニ、米ノ價ハ何處デ決メルカト云フ問題ガ起ッテ來ル、ソレハ價格形式中央委員會デヤラザラ得ナクナッテ來ル、是ハ農林省トシテサウ云フコトハ考ヘテ居ラレナイと思ヒマス、處ガ價格形式中央委員會デハナゼ此ノ重大ノ米ノ問題ヲ、我我ノ方デ決メナイカト云フコトハ前カラ議論ガアル、現ニ小麥粉ハ下村サンガ居ラレマ스가、下村サンガ專門委員長トナッテヤラレタノデス、ソレハ價格形式ノ方デヤッテ居ル、此ノ法律ノ今問題ニナッテ居ル所ノ昭和十二年法律九十號ヲ運用スルニ當ッテ米以外ノ穀物及穀物粉ト云フコトヲ非常ニ茲ニ重點ヲ置イテナイ、今度ハ新シクソレヲ加ヘタ、「米穀以外ノ食糧農產物」ト云フノデ、甘藷、馬鈴薯ヲモ加ヘタ、甘藷、馬鈴薯ノ値段ハ何處デ決メルカト云フト價格形成委員會デ決メル、サウスルトドウ云フコトニナル

カ、米ノ問題モ矢張り價格形成委員會デ決メルト云フコトニナルカ、ソレデ宜イカドウカト云フコトヲ考ヘル、私ハ米穀統制委員會ト云フモノハ今茲ニ御覽ノ如キ非常ニ綿密ノ規定ニ依リ、法規ニ基イテ色々ナ生産費ナリ、家計費ナリヲ研究シテ、サウシテ米ノ値段ガ決メタルモノデアッテ、是ダケノ斯ウ云フ手續ヲ經テ定メルト云フコトハ價格形成委員會ニハ何モ根據ハナイ、ソシナモノハナイ、價格形成委員會デ米ノ値段ヲ米穀統制法ニモ依ラナイデ唯ヤルト云フコトニナルト、トデモ出來ルモノデハナイ、ソレハ小麥及小麥粉ノ値段ヲ決メル時ニ私ハ委員ノ一人トシテ質問シタ、小麥ノ生産費ハドウカ、ソレハ矢張り明確ナコトハ答辯ガ出來ナイ、何故カト云フト小麥、大麥ノ生産費ハ調べテ居ナイ、米穀ハ今ノヤウニ非常ニ調査シテ居リマスカラ、是ハ同ジ扱ヒニスル譯ニイカスト云フノガ私ノ議論デアアル、サウ云フ譯デアリマスカラ、私ハ米穀統制法ノ第二條ノ規定ヲ御取扱ニナルコトニ付テハ慎重ニ御考慮ヒタイト云フ意味ニ於テ、私ハ茲ニ「最低價格又ハ最高價格」トヤッタ、何故「又ハ」トシタカト申シマス、私ハ最高價格ハ決メテモ宜イガ、最低價格ハ決メラレナイコトヲ自分ハ米穀委員ノ一員トシテ經驗上感ズル、ソレハ生産費ヲ場合ニ依ッテハ最高價格ノ上ニ決メナケレバナラヌ場合ガ起ッテ來ル、サウ云フコトニナリマスカラ、サウ云フ場合ニ私ハ最低價格ヲ決メナイ方ガ宜イト思フ、ソレデ米穀統制委員會デ色々資料ヲ見テ之ヲ定メル、定メルト云フコトハ米穀配給統制法ノ四條、其ノ規定デ現ニ政府ガ買入賣渡ヲヤッテ居ル、其ノ米穀事情ニ鑑ミマシテ、最低

價格ヲ決メルコトヲ不必要ナリト考ヘテ、ソコデ米穀統制委員會ノ議ヲ經テ最低價格ハ決メナイ、併シナガラ最高價格ハ決メル是ハ一向差支ナイト私ハ思フ、最高價格ガ即チ米穀最高販賣價格ニナル譯ナンデス、サウ云フ譯デアリマスカラ、是ハ使ヒ分ケヲシナケレバナラヌ、最低價格モ最高價格モ一緒ニ此ノ際決メルコトヲ止メテシマフト云フヤウニ私ハ簡單ニ米穀統制法ヲ考ヘテ居ナイ、ダカラ特ニ「又ハ」ト書イタ所以ガ其處ニアル、其ノ次ニ「第三條ノ二」ト云フコトガ書イテアル非常ニ重大ナコトデアアル、是ハ今度ノ政府ノ改正ヲ見マス、米穀統制法ノ第三條ニハ觸レテ居ナイ、サウシテ第三條ハドウ云フコトヲ書イテアルカト云ヒマス、ト「政府ハ前條ノ最低價格又ハ最高價格ヲ維持スル爲勅令ノ定ムル所ニ依リ最低價格ニ依ル賣渡ノ申込又ハ最高價格ニ依ル買入ノ申込ニ應ジテ米穀ノ買入又ハ賣渡ヲ爲ス」ト云フ規定デアアル、是ハ非常ニ重大ナ規定デアアル、是ハ米穀統制法第一條ヲ受ケテ居ル、米穀統制法ノ第一條ハドウ云フコトヲ書イテ居ルカト云フト、「本法ニ依リ米穀ノ買入及賣渡ヲ行フ」ト云フコトヲ書イテ居ル、其ノ本法ニ依ル米穀ノ買入、賣渡ノ中、最高價格最低價格ニ依ルモノハ第三條ニ書イテアル、最高價格最低價格ニ依ラザル買入賣渡ハ第五條ニ書イテアル、現ニ外米ヲ政府ガ輸入シテ居ルノハ、最高價格最低價格ニ依ッテ居ナイ、第五條ニ依ッテヤッテ居ル、ダカラ米穀統制法ハ決シテ死ンデ居ルノデハナイ、第三條ハ非常ニ大事ナ實體ノ規定ニナッテ居ル、其ノ米穀ノ買入又ハ賣渡ヲ爲スト云フコトヨリモ、買入又ハ賣渡ヲ爲スト云フコトヲ要セズト云フコ

トノ必要ガ先ナンデス、此ノ政府ノ改正ヲ見マス、第三條ノ方ハ其ノ儘ニシテ置ク、サウシテ第二條ノ方ダケ、最高價格ト最低價格ヲ決メナイ、決メナケレバ、決メナイ結果トシテ第三條ノ適用ガナイ、適用ガ出來ナイ、第三條ハ「前條ノ最低價格又ハ最高價格」ト書イテアリマス、前條ニ値段ヲ決メナイカラ買入賣渡モ出來ナイト云フ筆法デ以テ法律ヲ改正サレテ居ル、是ハ實體ヲ手續デ動カサナイト云フコトニナル、之ヲ他ノ例デ申シマス、民法ヲ改正スルニ付テ、民事訴訟法ヲ改正シテ民法ヲ動かナクスルト云フノト同ジデアアル、サウ云フ改正ハ改正トシテ良クナイ、是ガ法制局ニ私ハ伺フト云フ點デアアル、農林省ノ意圖シテ居ル所ハ、第三條ノ規定ヲ目的トシテ居ルノデ、第三條ノ買入賣渡ハシナイコトニシヨウト云フノガ目的デアアル、ソレデ其ノ手段デアアル第二條ノ最高最低ヲ定メナイト云フコトデ、此ノ法律ヲ出サレタノデアアルガ、是ハ法制上許スベカラザルコトデアアルト云フコトガ私ノ質問ノ要點デアリマス、第三條ヲ改メズシテ第二條ヲ改メルト云フヤリ方ハイケナイ、サウ云フ譯デアリマスカラ、寧ロ第三條ヲ改メレバ第二條ヲ改メナクテモ宜イ位ノモノデアアル、併シナガラ今申シタ通り、第二條ハ非常ニ大切デアリマスカラ、ソレ故ニ私ハ第三條ノ二ト云フモノヲ書イタ、ソレデ私ハ第三條ノ二ハ斯ウ云フコトヲ言ウテ居ル譯デアリマス、「昭和十二年度法律第九十號ニ依リ米穀ノ買入又ハ賣渡ヲ爲ス場合ニ於テハ前條ノ規定ニ依ル米穀ノ買入又ハ賣渡ヲ爲スト云フコトヲ要セス」是デ宜シイ、現在ハ斯ウナンデス、法律ヲ有名無實ナモノデアアルカラト言ッテ打ッチャ

ラカシテ置クト云フコトハイケナイ、有名無實デアツモ、ソレハ法規デチャント始末ヲ付ケナケレバイカス、ソレデアルカラ第三條デスウ云フ規定ヲ置イテオイデ、政府ハ昭和十二年法律第九十號、第三條デヤル場合ニハ米穀統制法ノ買入賣渡ヲシナクテモ宜イト云フコトニスルノガ立法上ノ當然ノ歸結デアルト思ヒマスカラ、斯ウ云フ意味ニ於テ、私ハ法律ハ斯クノ如キ形ヲ以テ改正シナケレバイカスト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、文句ノ問題デヤナイ、斯ウ云フ書キ方モアル、ア、云フ書キ方モアルト云フ議論デハ私ハ承服シナイ、法制局カラドウ云フ御答辯ガアリマスカ、ソレハ此處デ法制局ノ參事官ト論議シテモ宜シイト思ヒマス、併シナガラ農林省ノ意圖スル所ハ、法律ノ條文ノ中ニ於ケルコトデナクシテ、實際上ノ行政ノ運用ト云フコトニ付テ考ヘテ居ラレルノデアリマスカ、内容ハ私ガ玆ニ示ス所ニ付テ何等異議ハナイコトデアルト思フ、或所ハ或ハ農林當局ト意見ヲ異ニスル所ガアルカモ知レマセスガ、併シナガラ實質上ニ於テ大ナル意見ガ異ルト云フコトデアレバ、是ハ私ハ修正案トシテ臨ム外ハナイ、ソレデ此ノ案ヲ、内容ガ同ジデアレバ別ニ構ハナイ、是ハ私ハ自分ノ説ノ方ガ正シイト思ヒマスガ、ドウ云フヤウナ御考ヘデアリマスカ、寧ろ實質ノ部分ハ農林省カラ御答辯ヲ願ヒ、形式ノ方ハ私カラ申シタヤウニ願フト云フコトガ宜イト思ヒマス、サウ云フ意味ニ於テ私ハ意見ヲ申シタ譯デアリマス、ソレニ對シマシテドウ云フヤウニ農林大臣ハ御考ヘニナリマスカ、御意見ヲ承リタイト存ジマス

○子爵野村益三君 私人議事ノ進行ニ付テ

申上ゲタイト思ヒマス、只今其ノ方面ノ權威者デアラレル松村君カラ縷々御陳述ガアツタノデアリマス、承ッテ見マストナカ、是ハ重大ナ問題デアル、我々モ尙研究ヲスル必要ガアラウト思ヒマスシ、政府ノ方ニ於ケレテモ此ノ上十分檢討ヲ要スルコト思ヒマス、願クハ我々ニモ相當研究ノ餘地ヲ與ヘラレ、此ノ次ニ一ツ此ノ問題ニ付テ審議ヲ御進メニナルト云フ風ニナスッテハ如何カト思ヒマス、尤モ松村君ノ御意見モ承ッテ見タイト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 承知シマシタ、松村君ドウデスカ

○松村眞一郎君 私人、事非常ニ重大ト思ヒマスカ、私ガ今述ベマシタコトヲ其ノ儘速記ヲ御覽ニナルト云フト私ハ却テ分ラスト思ヒマスカ、是ハ他ノ議員諸君モ委員會ニ於テ、ドウ云フ議論ガアツタト云フコトヲ御覽願フニハ、私ハ此處ニ置キマシタ形ニ於テ速記録ノ終ヒニ御示シ願フコトガ非常ニ明瞭デアルト思ヒマスガ、先例ノ有無ハ存ジマセス、併シナガラ朗讀ヲシテ斯ノ如キ形ト云フモノヲ是ハ速記録ニ御遺シ願フコト宜イト思ヒマス、速記ヲ御覽願ヘバ此ノ儘筋ノ引イテアル所ガ私ノ要點デアルト云フコトガ一目瞭然ニ分ルノデアリマス、デスカラ委員長ハ速記ノ方ニサウ云フコトヲ御命ジニナッテ此ノ形ノ儘……

○委員長(伯爵黒木三次君) 其ノ代リ其ノ儘一應御朗讀願ヒタイト思ヒマス

○松村眞一郎君 併シ讀ミマシテモ上ゲタリ下ゲタリト云フコトガ要點ナノデゴザイマスカ

○委員長(伯爵黒木三次君) 上ゲタリ下ゲタリト申シマスト……

○松村眞一郎君 條文ノ其ノ形ニ依リマシテ、肩ガ竝ンデ居ルト云フコトハ立法上非常ニ大事ナコトナノデゴザイマス、是ハ立法技術上ノ問題ナンデスガ、此ノ形デ御覽ニナレバ玄人ニハ直ガ分ルノデゴザイマス、玄人ト申シマシテモ、皆サンヲ素人扱ヒスル意味デハアリマセスガ、非常ニ要點ガ簡單ナンデス、此ノ筋ヲ引イテアル所ダケヲ御覽ニナレバ、ソレデチャント行ッテ居ルト云フコトガ明瞭ニナリマスカ、此ノ儘御載セ願フノモ宜イト思ヒマスカ、朗讀シタコトニシマシテ、此ノ形デ載セテ戴クト云フコトガ皆サンニ御便宜ダト思ヒマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵黒木三次君) 承知致シマシタ、サウ致シマス

○松村眞一郎君 私人ハ是ハ大分専門的ニナッテ居リマスシ、唯私ノ申シマシタコトニ即座ノ應答デハ私ハ意ヲ盡サスト思フ、何故カト云フト、私ハ考ヘテ出シテ居ルノデスカ、今氣紛レデ言ウテ居ルノデアリマセヌカラ、唯即答ヨリモ矢張り一應御考ヘ願ッテ、此ノ點ハ斯ウダト云フコトヲ言ッテ戴イタ方ガ宜カラウト思ヒマスカ、野村子爵ノ御提案通り、本件ハ此ノ程度ニシテ置イテ戴イテ、農林省モ法制局モ、御研究ノ上デ御答辯願フ方ガ却テ結構デハナイカト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 承知致シマシタ、左様取計ラヒマス、チヨット速記ヲ止メテ下サイ

〔速記中止〕

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ始メテ……本日ハ此ノ程度デ散會致シタイト思ヒ

マス、明日ハ午前十時ヨリ開會致シマス

午後四時五十三分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵黒木 三次君
副委員長 男爵岩村 一木君
委員 侯爵中御門經恭君
侯爵蜂須賀正氏君
子爵野村 益三君
松村眞一郎君
内田 重成君
男爵小畑大太郎君
下村 宏君
永田秀次郎君
男爵坊城 俊賢君
三浦 新七君
米原 章三君
山上 岩二君
二瓶泰次郎君
佐藤助九郎君

國務大臣

農林大臣 石黒 忠篤君

政府委員

農林次官 井野 碩哉君
農林省資材部長 重政 誠之君
食糧管理局長官 湯河 元威君
食糧管理局事務官 石井英之助君

〔參照〕

質問資料〔松村眞一郎君ノ質疑ニ關スルモノ〕
昭和十二年法律第九十號等米穀ニ關スル法律中改正法律案

第一條 昭和十二年法律第九十號中左ノ

通改正ス

第二條第一項中「米穀統制委員會ニ諮

問シテ米穀竝ニ米穀以外ノ穀物及穀粉「ヲ」勅令ノ定ムル所ニ依リ米穀及米穀以外ノ食糧農產物竝ニ其ノ加工品」ニ改ム

第三條中「米穀竝ニ米穀以外ノ穀物及穀粉」ヲ「米穀及米穀以外ノ食糧農產物竝ニ其ノ加工品」ニ改ム

第二條 昭和九年法律第二十九號中左ノ通改正ス

附則第二項中「三億圓」ヲ「五億五千萬圓」ニ改ム

第三條 米穀統制法中左ノ通改正ス

第二條ノ二 前條第一項ノ最低價格又ハ最高價格ハ勅令ヲ以テ定ムル場合ニ於テハ之ヲ公定セサルコトヲ得

第三條ノ二 昭和十二年法律第九十號

ニ依リ米穀ノ買入又ハ賣渡ヲ爲ス場合ニ於テハ前條ノ規定ニ依ル米穀ノ買入又ハ賣渡ヲ爲スコトヲ要セス

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス